#### 悠 遊 第十二号



企業OBペンクラブ

遊第十二

悠

平成十七年三月十六日

## 企業OBペンクラブ同人誌

## 遊」第十二号

二〇〇五年三月十六日発行

編集・発行者 代表 北田 純田 無

印刷所

株式会社

毎日新聞東京センター

取 ○三一三二二二一五一八○東京都千代田区一ツ橋一—一一一

企業OBペンクラブ事務局

連絡先

平尾 富男

横浜市青葉区田奈町三三―二一(〒二二七―〇〇六四) Eメール:hirao3321@t04.itscom.net クラブURL:http://www.obpen.com

みずほ銀行丸の内支店 企業OBペンクラブ

 $\Box$ 

(普通 1633830)

頒 1、000円

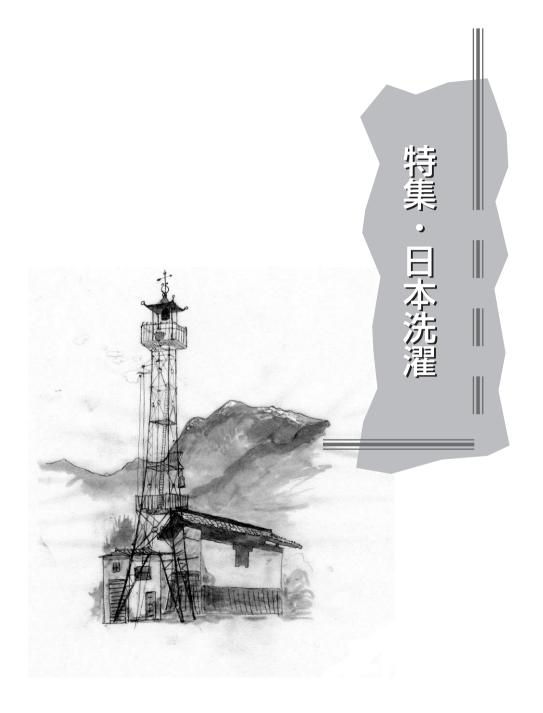
## 企業OBペンクラブ同人誌 《第十二号》

◇公平生の実現が不可欠 公谷   湰	◇来るべき六十年、日本の課題 中村 將陸	◇日本人の洗濯が必要 都甲 昌利	◇リーダーの責任 立石 雄士	◇価値観の洗い張りで本音へ 多田 修	◇ストレンジ教授の「怪」 高橋 孝蔵	◇官主国家の清算 大庭 定男	◇私の怨霊史観 大野 - 昰	◇教育は教師のステータスを上げることから・・・・・ 阿部 洋己	◇歴史認識 北田 純一	◇ *大倫 * の国への道 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>◇エリートを育てよう 岩崎洋一郎</b>	◇インドで考えた日本洗濯安藤 晃二		=特集·日本洗濯=		目次
Į	32	30	28	26	24	22	20	18	15	12	9	6				
>ローミガンで乗貨工学長(こうこ) こえ		=自由テーマ=		◇お控えなすって 石川	◇私の逃避的日本洗濯論 吉田	◇こんな年金に誰がした 中川路	◇大人になった日本人 金京	◇夢を見た 岸本	◇石が流れて木の葉が沈む 大泉	◇米国一辺倒からの脱却を 今川	◇陋規の洗い直し 八木	◇戦争はすべて罪悪である 村田孝	◇自虐史観からの脱皮 松浦	◇しつけと教育の誤りを正せ 関谷	◇平成大不況 日本経済クリーンアップ私論… 山縣	◇日本を見直し、希望を抱け森田
弦				正達	邦彦	明	法一	義生	潤	確郎	大介	四郎	武弘	裕彦	正靖	茂

64 62 60 58 56 54 52 49 46 43 40 38 36

68

◇津波とタミルの悲劇平尾 富男	◇未開拓の旧椎谷藩駅逓方文書 羽田 壽夫	◇究極のダイエット野瀬 隆平	◇「食在広州」珍味多々 古川さちお	◇また隠居のつぶやき…オ洒落な大人の国へ 西川 武彦	◇遠いサイゴンの思い出 中村 爽	◇「御免」と「ありがとう」 中洲 靖雄	◇日本からの情報発信―英国での出版… 玉山 和夫	◇日本の情報通信技術の生い立ちと行方… 杉浦 右蔵	◇母となった娘たちへ 大平 忠	◇西馬音内盆踊り 遠藤 俊也	◇重く感じる九十歳 榎本喜三郎	◇こだわりの哲学、私の場合 鵜飼 直哉	◇なぜ―所詮 芦刈 克	◇運命とは お年寄りのための童話─その三… 新山章一郎	◇思いがけない難病(遺稿) 杉山 修一	◇百歳で百組仲人に挑戦 黒崎 昭二
108	106	104	101	98	96	94	92	90	88	86	84	82	80	77	74	71
	吉田邦彦(自由)	カット 山縣正靖(特集)	表紙の絵「杉山修一「四谷の階段」	◇編集後記、事務局から 14	◇執筆者名簿····································	◇企業OBペンクラブのあゆみ (年表·年史)・・・・・・ 平尾 富男 31	尽きせぬ話題、小日山歌集(追悼) … 古川さちお 🔞	心優しき硬骨漢(追悼)石川 正達 28	◇水谷 汎さんを偲ぶ	◇二年目の企業OBペンクラブ川柳勉強会… 小林 正憲 邝	◇ペン俳句の一年、これよりの一年について… 平間真木子 20		◇急いでどこへ行く 教育改革 小島 博志 16	◇フィジー見たり聞いたり吉嵜 清巳 14	◇自分史―死に方は選べない― 三宅 劭 12	◇少子に挑む藤岡 豊 10



## インドで考えた日本洗濯

の道程には、

目をみはる建設ラッシュがある。

南

言のバン

安 藤 晃 一

行く。インド人の強引さと、引き際をわきまえた駆け引行く。インド人の強引さと、引き際をわきまえた駆け引たな。ドライバーは絶妙なスキルで危険を切り抜けてと警笛を鳴らしながら猛スピードで突進してくる。牛車と警笛を鳴らしながら猛スピードで突進してくる。牛車と警笛を鳴らしながら猛スピードで突進してくる。牛車と警笛を鳴らしながらなスキルで危険を切り抜けてく。反対方向から来る極彩色のトラック野郎がビービーく。反対方向から来る極彩色のトラック野郎がビービーと警笛を鳴らしながら猛スピードで突進してくる。牛車と警笛を鳴らしながら猛スピードで突進してくる。牛車と警笛を鳴らしながら猛スピードで突進してくる。牛車と警笛を鳴らしながら猛スピードで突進してくる。牛車と警笛を鳴らしながら猛スピードで突進してくる。牛車と警笛を鳴らしながら猛スピードで突進してくる。牛車と警笛を鳴らしながら猛スピードで突進してくる。牛車と警笛を鳴らしながら猛スピードで突進してくる。牛車と警笛を鳴らしながら猛スピードで突進してくる。

泥で固めたアリの巣を思わせる極限のシェルターが並んの住処が延々と続いている。ブルーのビニールシートとれたことであるが、余りにもショッキングな極貧の人々れたことであるが、余りにもショッキングな極貧の人々の 住処が延々と続いている。ブルーのビニールシートと間間の目じ風景の中で、道端に目をやると、もうずっと見慣れたことであるが、余りにもいった。そのは、からには、ないのでは、ないのでは、いいのでは、ないのでは、い

でいるのだ。

えつづける。工場内で一日中サリー姿で地面を掃いてい

きが見えて面白い。

る女性がいる。

製品の試験立ち会いに行ったその工場の電気技術者は見事な専門家ぶりを発揮した。しかし、そこには黒山に見事な専門家ぶりを発揮した。しかし、そこには黒山になって補助する工場労働者たちの人海戦術があった。設すを瞬時に作成してしまう。言語はすべて英語の世界である。昨今、インドがソフトウエア技術者の人的資源のある。昨今、インドがソフトウエア技術者の人的資源のある。昨今、インドがソフトウエア技術者の人的資源のある。昨今、インドがソフトウエア技術者の人的資源のある。

帰国した翌日、証券会社から投資信託の宣伝が届いた。帰国した翌日、証券会社から投資信託の宣伝が届いた。今回は不思議なほど確信を持ってこのインディという。今回は不思議なほど確信を持ってこのインディという。今回は不思議なほど確信を持ってこのインディの先端産業界の動きと底辺でうごめく極貧の大衆との間の先端産業界の動きと底辺でうごめく極貧の大衆との間のあるとてつもないギャップを埋め、人々の暮らし向きを引き上げるインフラがない。将国系の投資顧問会社だの国が充実して行くのか想像することは難しい。

背負っていたのかも知れない。

当たりにすると、我が国のことを深く考えさせられる。はインドの大きさを感じた。それから六十年、振り返って見れば、日本は随分頑張って変貌を遂げた。恐らく何て見れば、日本は随分頑張って変貌を遂げた。恐らく何しれない。しかし、あのハイウエーの道端の現実を目のしれない。しかし、あのハイウエーの道端の現実を目のしれない。しかし、あのハイウエーの道端の現実を目のはインドの大きさを感じた。それから六十年、振り返っはインドの大きさを感じた。それから六十年、振り返っはインドの大きさを感じた。

子に担われた社会はその後のシナリオをたどる必然性をけるものであった。ふと思うことであるが、敗戦の申したの豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを実現した今、この国は何かのつけに苦け一応の豊かさを表

敗戦の痛手から明日を目指して馬車馬のごとく走り続

の朝 効率志向で突っ走る。 る。このような歴史の歪みの中で教育された戦後世代は 受け入れられ、 でエスカレートした全体主義との対比において心地良く とく伝達され、「自由」が実行された。それは狂気にま に違いない。「民主主義」があたかも駅伝のたすきのご の中では恐らく大変な価値観の混乱を経験し、当惑した ちばん優しい先生になったのである。当時大人たちの心 られる。そしてT先生が豹変した。T先生は学校中でい 長のメガホンからは心酔するビーアさんとアメリカが語 故郷はバージニアで、から始まり、 駐在するGH この出来事の印象は強烈であった。 子生徒は朝礼中の態度を理由にビンタを二 木○○出て来いっ」T先生の声が響き、進み出たその男 昭 『礼に生徒たちは直立不動で並んでいた。突然、「鈴 和二十一年、 一Qのビーアさんという人の話をした。 一方伝統的な価値観が軽視されたのであ 真夏の陽射しに照り付けられた小学校 ある意味では思考停止のモラトリ 来る日も来る日も校 翌朝、校長が県庁に 回張られた。 彼の

> 続いている。この結構であるはずの社会で人々は現代 民の政治への関心の低さの硬直状態がある。政治に期待 目指した明治維新以来、時代とそのリーダーたちがこの 問題に直面し行き惑う。この国は常に時代の潮流 なって押し寄せる。 では世界が地球規模の深刻な問題を抱え、歴史の急流と できないという発想が悪循環を生む。この淀んだ淵の外 つ歩いて来た歴史がある。世界に対抗できる近代国家を れながらも叡智の限りを尽くして、 .の運命に決定的役割を果たして来たことが思われる。 現代はリーダーシップを求めて焦燥する。そこには国 世界に冠たる技術大国、 しかし、その国力とは裏腹に世界外 経済大国が実現され、 大きな犠牲を払いつ ま国 平和 に揉 一の内

玉

日本は莫大な富とエネルギーの浪費を止め、 が大きく求められている。その出口を模索する過程では 外の事象を本質的に眺め、 交における日本の存在感は薄い。日本人にはい が生きる極限状態を見るとき、 「値観から脱皮しなければならない。インドの道端に人 より進化した社会を築くこと 日本洗濯、 それは数多 お仕着せ

、ム時代が出現したのである。

間

価

くの選択肢を残す作業であることを直感するのである。

## エリートを育てよう

崎 洋一郎

岩

害をもたらした。もアフリカにも、津波はあっという間に届き、甚大な被もアフリカにも、津波はあっという間に届き、甚大な被と連帯感を痛感させられた。はるか離れたスリランカにスマトラ沖地震による津波により、改めて地球の狭さ

しかし、今、中国、そしてインドは、このパターンを

の定番コースを進んだ。

ビなど、まだまだ先進国としては、リードをしていると中国は最先端のIT事業に、一足飛びにグローバルプレ中国は最先端のIT事業に、一足飛びにグローバルプレ中国は最先端のIT事業に、一足飛びにグローバルプレーとして登場することになる。携帯電話や高機能テレーとして登場することになる。携帯電話や高機能テレーをして登場することになる。携帯電話や高機能テレーをして登場することになる。携帯電話や高機能テレーをして登場することになる。携帯電話や高機能テレールがパソコン事業を中国企業へ崩している。最近、IBMがパソコン事業を中国企業へ

米国で今、問題視されているのは、ITがらみの先端 といる。これは、もともと中国に地場産業が育っていな をうって米国市場に流れ込んでいる現象である。しかも、 この輸入の洪水を、米国が有効な手段で防げない理由の この輸入の洪水を、米国が有効な手段で防げない理由の この輸入の洪水を、米国が有効な手段で防げない理由の 早くから外資の導入にあまり制限を設けずに、技術移転 早くから外資の導入にあまり制限を設けずに、技術移転 早くから外資の導入にあまり制限を設けずに、技術移転 早くから外資の導入にあまり制限を設けずに、技術移転 といる。これは、もともと中国に地場産業が育っている。 といる。これは、もともと中国に地場産業が育っている。 といる。 といるのは、ITがらみの先端 米国で今、問題視されているのは、ITがらみの先端 思えた分野も、もう中国に追い上げられている。

日本も、この問題で苦しめられた苦い経緯がある。 求める必要が生じ、矛先の先進国と、もめることになる。 いる。国内市場が小さい国では、輸出に成長の原動力を ティカル・マスに容易に到達できることも有利に働いて 大量生産方式に適応でき、 中国は、 かなり以前から、 コスト引き下げに必須なクリ 米国に対抗する将来のスー

また、

中国は、

国内に膨大な市場を抱えているので、

備えて指導してきた実績がある。 育を徹底的に仕込み、世界のヒノキ舞台に登場する日に あの文化大革命時代から、一部のエリート学生に英語教 今や、年間の理系大卒は三十五万人もいるという。また、 まず、技術力を高めるために、理系の大学に力を注ぎ、 パーパワーになることを意識し、国内を整備してきた。

理工学部への進学率の低下に悩まされている。 層充実することである。米国も、 ち、革新的な技術を発明し、それを企業化する環境を してきた方式を一層強化するというものである。すなわ [内の核を成すWASP(アングロ・サクソン系の白人 このような中国に対する米国の対抗策は、今まで成功 日本も出生率の低下や 米国は自

玉

向があり、先進国中で唯一、米国では人口増加率は落ち 米国は維持している。また、これらの移民は子沢 設備がそろい、教授連も揃っている米国に、この若者た 幸福と健康のために、その潜在能力を発揮させる制度を 才たちは地球上に散在する。それを引き寄せて、 感じ、自由な天地に羽ばたいてゆく。人類の宝である天 制約によって、フルにその能力を伸ばすことが難 ちを招致して、その能力を育て、 途上国の若きエリートたちを取り込む努力をしている。 建国の原理である移民を奨励してきた。特に、活力ある プロテスタント) 逆に、途上国の若者たちは、 が、次第に活力を失う現象を直視し、 故国の政治・宗教的 活用する基本姿勢であ 人類 しいと Щ

る。 本来の姿に戻すよう要請する声は高まっている。米国は、 得を制限している。 ビザに厳重な検査をし、留学生数は大幅に落ち込んでい いまや、将来を見つめて、着々と国の基本路線を、見直 九・一一事件以来、米国政府は、 また、頭脳労働者を含め、 しかし、この事態に危機感を抱き、 外国人の入国や市民権取 外国人の若者の留学

込んでいない。

す作業に取り掛かっている。

とを以下に記し、読者の意見を聞きたい。 気が付いたこ身をおいた私としては、心配でならない。気が付いたこ身をおいた私としては、心配でならない。気が付いたこ身をおいた私としては、心配でならか? 現役時代、製造業にが国の基本路線はどうあるべきか。現役時代、製造業により返って、わが国はどうであろうか?このような論

るために、その人たちに限って、飛び級や平均点主義を たちは満遍なく教養を身に付けることを目指したらよ めには、 の能力である。それを発展させ、 する必要がある。新しい技術の発明は、あくまでも個人 る天才たちの優れた才能を伸ばすシステムを急いで構築 教育の基本原理としているように思える。 とり違えて、優れたものを押さえ込む護送船団方式を、 の弊害が蔓延っている。機会の均等化と結果の均等化を 般市民に普及するために、教育の平準化をしたが、そ 先ず、第一に、エリートを育てよう! 多数のものの協力は必要ではあるが、 エリートの異才を、 確実に開花せしめるた 伸びやかに開花せしめ 戦後、 一般人と異な 教育を 般の人

れる。その場を作るため、日本は留学生を積極的に受け異なった才能がぶつかりあって、より高い能力が発揮さく、アジアに限らず、広く世界から誘致すべきであろう。また、そのような人材を日本国内にのみ求めるのでな捨てるように枠組みを作るべきであろう。

入れ、資金的にも制度的にも援助すべきであろう。

また、総花的な研究はやめて、日本が優れている分野また、総花的な研究はやめて、日本が優れている分別に、資源を集中すべきであろう。それが何であるかは、だが考えられる。総花的な研究をするには、とても資源が回りきらない。焦点を絞って、重点的に世界をリードが回りきらない。焦点を絞って、重点的に世界をリードする研究を、国としてバックアップすべきあろう。 でる研究を、国としてバックアップすべきあろう。

論議すべきではないか。の日本の十年、二十年後の国際的な位置づけと役割を今、の日本の十年、二十年後の国際的な位置づけと役割を今、いであろうか。このような問題意識を持って、世界の中環境下でどう生き抜いてゆくのか、洗い直すべきではな

## 、大倫』の国への道

上原利夫

てるには、どうしたらよいのでしょうか。
がいます。倫理の欠如している日本を「大倫』の国に育薬や朝顔などの花の大きさが普通より大きいのを大輪と、大倫』とは、大輪(たいりん)をもじった造語です。

## 倫理感に欠ける大物日本人

は企業の経営を持続させるために、取り組まれている産の社会的責任)が内外諸国で浸透しつつあります。これの社会的責任)が内外諸国で浸透しつつあります。これ

業界の運動です。

堤義明など個人の名義を使って所有率を少なく見せかけながら、東証の上場廃止基準八○%を超えないように、コクド(堤義明会長)は、西武鉄道株の八九%を牛耳りで次々と不祥事が露呈しています。西武鉄道グループの時あたかもこのような時期に、日本では、財界や政界

たおって過れるで、ことに、本テレビ放送網株式の所有数を渡辺恒雄など個人の名義

ていました。また、読売新聞社

(渡邊恒雄社長)

は、 日

を使って過少表示していました。

眼を政界に移せば、自民党旧橋本派に対する歯科医師

人は、日本人として誇りをもっているのでしょうか。青木幹雄参議院幹事長は、起訴されていません。大物政情不幹雄参議院幹事長は、起訴されていません。大物政治家の言動は実に巧みですが、国民は納得していません。 対政 神楽にいた橋本龍太郎元首相、野中広務元自民党幹事長、連盟のヤミ献金事件では、一億円の小切手が授受された連盟のヤミ献金事件では、一億円の小切手が授受された

## 「日の丸」とその支持者

は平和の象徴とはいえませんが、「国旗及び国歌に関すジアへの侵略戦争の禍根が染み付いています。「日の丸」化したものが「日の丸」(正式には日章旗)ですが、ア日は日本人に崇高な気持ちをもたらします。これを象形美しい、日本の旗」に表れています。太平洋から昇る朝美しい、日本人の誇りは、「白地に赤く、日の丸染めて、ああ

る法律」により一九九九年八月に国旗となりました。

た。いずれも賛成者は半数に達していません。この傾向者三八%、賛成者二四%、どちらでもないが二八%でしいは三六%でした。ちなみに「君が代」については反対は三六%でした。ちなみに「君が代」については反対この法制化前の一九九九年三月に行われた世論調査

るマークに過ぎません。
っ当ならば「日の丸」は理念を示すものではなく、単ならはその立場から賛成者と推測されます。この推測が真らはその立場から賛成者と推測されます。この推測が真

は、現在でも変らないと思われます。

「日の丸」が支持されないのは

大戦に敗れたドイツとイタリアは、戦後、国旗のデザイに支持されるデザインでありたいものです。第二次世界イメージする「日の丸」は中正を欠きます。国旗は国民表現ですし、日本海に沈む夕日もありますから、朝日を表えて見れば、「親方日の丸」は現在では通用しない考えて見れば、「親方日の丸」は現在では通用しない

こゝます。 ンを変えました。この両国では、国旗は憲法に規定され

ています。

ました。彼らの顔つきが明るいのです。で、写真では伝わってこなかった大衆が眼に入り、驚き昨年夏、私は初めて中国を旅行しました。最初の北京

中国の高齢者が持つ「日の丸」のイメージもこの軍国主の姿であり、その背後に「日の丸」がなびいています。私が持っていた中国のイメージは、虐げられた中国人ました。彼らの顔つきが明るいのです。

義日本かもしれません。

にしか国旗を意識しないのかと言います。祝日に国旗を出せません。むしろ、彼らはなぜ日本人は国際試合の時ると言われますが、私の知る中国留学生にその影響は見

## 国民に支持される国旗とは

掲げる家もほとんどありません。

歴史」を刻んでいます。この歴史が国民の胸に誠実さをう。星条旗は単なるマークではなく、「アメリカ成立の国旗が最も重視されている国はアメリカ合衆国でしょ

中国では、日本をいまだに敵視する教育が行われてい

ば、「日の丸」は偽善を表し、 うであり、国民旗と見る方が相応しいかもしれません。 国旗ともに、国民の自由を尊ぶ意思が込められているよ は、外国人にも憲法以上の重みを感じさせます。米仏両 訴えるのです。フランスのように、革命で市民が勝ち取 った「自由、平等、博愛」を国の理念として表す三色旗 倫理感に欠ける政財界人が「日の丸」の支持者であれ 今後の日本の発展に貢献

# 「富国強兵の神国」から「大倫の自由主義経済国」へ

は

できないことは明らかです。

は、「大倫の自由主義経済国」ではないでしょうか。 らしました。バブル崩壊後の新しい日本に相応しい理念 国歌は変っていません。これが日本にバブル経済をもた 本は、国の理念が大きく変ったにもかかわらず、国旗と 応しい国旗であり国歌でした。これに対して、戦後の日 神国」でした。「日の丸」と「君が代」はこの理念に相 明治から敗戦までの大日本帝国の理念は「富国強兵の

れる機運になりました。そこで、「日の丸」に代わる旗 戦後六十年経って、ようやく憲法の改正案が論議さ

> 堂々と踏み出したいものです。そのためには、 めることです。私にもデザイン案はあります。 を表す国旗のデザインについて論議し、国旗を憲法に定 を掲げて、世界から尊敬される <sup>\*</sup>大倫 \* の国 国の理念 への道を

#### 【 付 録 国歌「君が代」について

は中国人には葬式の曲に聞こえるのだそうです。歌詞と に絞られます。なるほどと肯けるのは、このメロディー にも外国人にもわからないので、メロディーの良し悪し メロディーから日本人に親しまれ、外国人にも好評なの ちなみに、国歌の「君が代」は、 「上を向いて歩こう」です。 歌詞の意味が日本人

夜、参加者五十人が国別単位で歌いました。日本人十九 ドのミルフォード・トラックを四日かけて歩いた最初の 歓迎してくれました。また、五年前に、ニュージーラン で、楽士が「上を向いて歩こう」を演奏して日本人客を た。「君が代」に代わる国民歌はあるのです。 人が瞬時に衆議一決したのは「上を向いて歩こう」でし もう三十年も前、ニューデリーのホテルのレストラン

#### 歴史認識

北田純

てなりません。

日本人はときどき理屈に合わないことを喋ります。たとえば「新憲法はアメリカ製だから駄目だ。改めるべきと新憲法のお陰だ。日米同盟は国の礎だ」とも言います。と新憲法のお陰だ。日米同盟は国の礎だ」とも言います。

実は極めて重要なことではないかと思います。してきました。この問題は取るに足らない些事に見えて、してきました。この問題は取るに足らない些事に見えて、最近、中国や韓国との間に歴史認識という問題が浮上

います。

は事実を歪曲した外交カードだ」と簡単に斬って捨てては事実を歪曲した外交カードだ」と簡単に斬って捨てての靖国神社参拝に対して中国や韓国から投げかけられたの靖国神社参拝に対して中国や韓国から投げかけられた

確かに外交上の駆け引きだとすると、怪しからんとい

ともっと広汎な極東の歴史全体を指しているように思えの悪行のみを指しているのでしょうか。わたしにはもっうことになりますが、かれらのいう歴史認識とは日本軍

この極東経済圏を望見してのことではないでしょうか。といたのでは成るものも成りません。中国や韓国の非難は解し合わなければなりません。その第一歩はお互いの歴と認識です。しかるに最右翼の日本が歴史認識を欠いて史認識です。しかるに最右翼の日本が歴史認識を欠いて要がし合わなければなりません。その第一歩はお互いの歴圏が望まれます。そのためには域内の国々がしっかり理圏が望まれます。そのためには域内の国々がしょうか。

す。当の小泉首相ご自身も現代史をまともに勉強されたす。当の小泉首相ご自身も現代史をまともに勉強されたいましたから、ちょうど上級学校の入試と重ラムされていましたから、ちょうど上級学校の入試と重きが、大学を通じ現代史の授業を受けた記憶がありませんでした。わたしは昭和三年生まれですが、小学、中学、んでした。わたしは昭和三年生まれですが、小学、中学、

われ日本人はかなり長期にわたり現代史を学んできませ

振り返ってわが国の歴史教育の実情を見ますと、われ

とは思えません。

たとすれば由々しい問題です。です。さらに、もし暗部隠蔽のため意識的に放置して来備を六十年間も放置してきたのは明らかに文部省の怠慢通認識があるとは考えられません。この現代史教育の不通認識があるとは考えられません。この現代史教育の不

実は、この歴史認識の欠如は、日本人自身にとってもを表がもっとも被害を及ぼしたのは中国でも韓国でもなく、他ならぬ日本国民だったと思っています。原爆は言うに及ばす、そもそも召集令状一枚で一家の大黒柱を任うに及ばす、そもそも召集令状一枚で一家の大黒柱を任うに及ばす、そもそも召集令状一枚で一家の大黒柱を任意に拉致し、消耗品扱いしたのは愚挙というより犯罪です。若い特攻隊員を無駄死と知りながら次々送り出したす。若い特攻隊員を無駄死と知りながら次々送り出したす。若い特攻隊員を無駄死と知りながら次々送り出したす。若い特攻隊員を無駄死と知りながら次々送り出したす。民人を関係している。

ム宣言を受諾したそうです。それにより日本政府は軍隊敗戦直前、日本政府は国体の維持存続を条件にポツダ

織を意味していたわけです。そのため明治政府以来の役国体とは天皇制のことではなく、天皇をとり巻く官僚組を廃止しましたが、官僚組織はそっくり温存されました。

人天国は払拭されませんでした。

最近ようやく構造改革が俎上にあがりました。しかし、最近ようやく構造改革が俎上にあがりました。しかし、 るは残すように画策しています。 道路公団民営化をみれるは残すように画策しています。 道路公団民営化をみれるものですから、本気でメスを入れる気はありません。 なものですから、本気でメスを入れる気はありません。 は明らかです。 音頭とりの自民党は官僚の O B 会のようなものですから、本気でメスを入れる気はありません。 相がことあるごとに「臣茂」と署名したことからも、かれらの目的意識がうかがえます。このような日本を憂慮れらの目的意識がうかがえます。このような日本を憂慮れらの目的意識がうかがえます。このような日本を憂慮れらの目的意識がうかがえます。

明です。最近、炭素半減期法やゲノム解読などの新技術くらべ解明不十分です。早い話が日本人のルーツすら不いずれにしても、アジアとくに極東の歴史は西洋史に

いでしょうか。

捨て、各国協力して極東の歴史認識を新たにすべきだと査研究することが可能です。今こそ政治的わだかまりをが開発されました。今なら地域全体の歴史を科学的に調

考えます。

能できるのではないでしょうか。 と異なり、モンゴル、満州、朝鮮、台湾、ベトナム、チと異なり、モンゴル、満州、朝鮮、台湾、ベトナム、チと異なり、モンゴル、満州、朝鮮、台湾、ベトナム、チと異なり、モンゴル、満州、朝鮮、台湾、ベトナム、チと異なり、モンゴル、満州、朝鮮、台湾、ベトナム、チと異なり、モンゴル、満州、朝鮮、台湾、ベトナム、チンが、中国の覇権主義

費が減り、消費が減るとGDPが下がり、不景気だのパ世紀末には半減するといわれています。人口が減れば消と思うからです。日本の人口は間もなく減りはじめ、今あります。それは日本の少子高齢化問題の解決に役立つあります。

本にとって不可欠です。

代を背景にして成り立っていますから、右肩下がりの時経済学は古典経済学もマクロ経済学も右肩上がりの時

ニックだのが到来します。

代には役に立ちません。わたしはかねてから『右肩下がりの経済学』を提唱して来ました。意識的に経済成長をりの経済学』を提唱して来ました。意識的に経済成長を口の減少が懸念されていますが、地球全体では人口爆発口の減少が懸念されていますが、地球全体では人口爆発の脅威に曝されているのです。わたしはこの意味で少子の育威に曝されているのです。わたしはこの意味で少子の言には合いません。急速な縮小再生産が無謀というなら、さしあたっては極東経済圏のお世話になり、若いなら、さしあたっては極東経済圏のお世話になり、若いなら、さしあたっては極東経済圏のお世話になり、若いなら、さしあたっては極東経済圏の成立は日ではありません。いずれにしろに極東経済圏の成立は日ではありません。いずれにしろに極東経済圏の成立は日ではありません。いずれにしろに極東経済圏の成立は日ではありません。いずれにしろに極東経済圏の成立は日の経済学

備、己の不備から手をつけるべきでしょう。を見て森を見ず」では困ります。まずは現代史教育の不し合えるよう努力しなければなりません。日本人が「樹近隣諸国から理解されなければなりません。お互い信頼近のためには、近隣諸国を理解しなければなりません。

# 教育は教師のステータスを上げることから

部洋已

阿

的水準の高さによるところが大きい。 事実、戦後の目覚しい発展、成長は日本人の勤勉さと知 は人材、知力を生かした国づくりを」と教えられてきた。 は人材、知力を生かした国づくりを」と教えられてきた。 は人材、知力を生かした国づくりを」と教えられてきた。 は人材、知力を生かした国づくりを」と教えられてきた。

その観点での教育を国家戦略の重要な柱に据え、国力強

会的ステータスは格段に高まり、尊敬される存在になっ

育しようとすること自体に無理がある。各々の個性と能まれた能力、個性は千差万別でありそれを画一化して教本が取るべき道であろう。そもそも人間、各々持って生化に向けた人材育成を小、中学校から始めることこそ日

えるような優良校に変身、その校長はより大きなチャンる。今まで不良校のレッテルを貼られていた学校が見違ことは学校と教師をセットにして学校単位で競争させ

国にとっても参考になるのではないか。

彼が最初にした

力を最大限生かすことを教育の基軸にすべきである。

かつて英国のブレア首相が取り入れた教育改革はわ

**あらう。** て、現在の憂うべき学校の状況も必然的に解消されるで

鮮明に覚えている。

・特熱を注いでいた。まだ当時小学校の低学年だったが、も情熱を注いでいた。まだ当時小学校の低学年だったが、をで数員であった若かりしころの父は毎日のように生徒校の教員であった若かりしころの父は毎日のように生徒をの教員であった若かりしころの父は毎日のように生徒をがある。

度は高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をい高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をは高いが評価は教え子がどのくらいコンクールに入賞をいる。

するかによって決まるとのこと。また教授の給料も一律

大という特殊性はあるにしても教授になってからでも常ではなくその評価と実力でかなりの差があるそうだ。音

道こそ遠回りのようで最も近い道だと思う。

一般的に社会で行われていることを普通に取り入れれば下無価の対象にさらされる。その厳しさが先生と生徒をより緊密化させ、共に学ぶという原点があるように思う。は情熱と生徒には尊敬の信頼感で成り立つものだと思われる。要は教職にも教師が働き甲斐を感ずる、いわゆるれる。要は教職にも教師が働き甲斐を感ずる、いわゆるれる。要は教職にも教師が働き甲斐を感ずる、いわゆるれる。要は教職にも教師が働き甲斐を感ずる、いわゆるれる。その厳しさが先生と生徒をに評価の対象にさらされる。その厳しさが先生と生徒をに評価の対象にさらされる。

ステータスは重要なのである。国家百年の大計は、この会、企業は容赦なく「選択と集中」を迫られている。今、企業は容赦なく「選択と集中」を迫られている。今、企業は容赦なく「選択と集中」を迫られている。

するのかという議論にもなるだろう。

よいのである。優秀な人材を確保するための原資はどう

#### 私の怨霊史観

大野

昰

売ったと巷間伝えられていたことからもわかる。

わずか

十五、六年で総裁選の相場が一桁以上高騰したのだ。

選の資金を作るために、鮎川義介が三億円で第一物産に

産館という建物は、その直前に行われた石橋・岸の総裁

嬢さんである。その縁でか角栄の財界での支援組織は水

上達三会長の夫人は井上工業、高崎製紙のオーナ

် တ 上京して最初に就職したのは井上工業だった。物産の水

までの間、物産の顧問弁護士をしていた。一方、

もう一つ、ケネディに敗れたニクソンは大統領になる

『文藝春秋』の「田中角栄研究」で角栄を追い詰めた 『文藝春秋』の「田中角栄研究」で角栄を追い詰めた で買っても罰せられないこの国」を嘆いている。 で買っても罰せられないこの国」を嘆いている。 で買っても罰せられないこの国」を嘆いている。 で買っても罰せられないこの国」を嘆いている。 ド・グラマンの空中戦の時に「そんな危ない橋は渡れない」と下りてしまった。

裏切りではなくてもっと美しい話が密かに来ていたのかその二人に見事に裏切られたのがこの事件である。いや、上がクラスメートの中川素平を担ぎ出して作りあげた。

も知れない。

ングメーカーとなって行く。善幸、中曽根康弘と意のままに首相を選び、文字通りキ連捕後も角栄はますます力をつけて、大平正芳、鈴木

入れ、中曽根支持を訴えた」

角栄が倒れても竹下登、金丸信、

小渕恵三、野中広務、

みである。今はもう議論の時ではない。小泉の背中を押あり、力は数で決まり、自民党内での数は金で集められあり、力は数で決まり、自民党内での数は金で集められあり、小泉の首相就任はこの流れを止めようとした試しかし、小泉の首相就任はこの流れを止めようとした試しかし、小泉の首相就任はこの流れを止めようとした試しかし、小泉の背中を押しかし、小泉の背中を押した。

によってもたらされた。小泉の政策は就任以来終始一貫紀子の言うように「お陀仏さん」久しぶりの怨霊の登場る。金権政治が頂点に達した小渕首相の頓死は、田中真の泉内閣は田中金脈退治のための福田怨霊内閣であせばよいのだ。今からその理由を説明しよう。

につらなる各建設業者郵便事業関係者に自ら直接電話を郵政関係に、圧倒的な力を持っている。各省庁や、それ下にあった。中曽根総裁選の際に「田中は、全国の建設、営化である。この二つは大下英治によれば、田中の支配している。内政においては、道路公団の改組と郵貯の民している。内政においては、道路公団の改組と郵貯の民

る。山古志村のトンネルは自然の前での人間の無力を証が子に報い」「孫・子の代までたたる」という言葉があばロッキード判決後に二十二万七百六十一票を投じて金災地の方には気の毒だが、今回の中越地震である。これ災地の方には気の毒だが、今回の中越地震である。これ

て天神様を超えた。神様は御所に雷を落としたが、福田大明神は地震によっ神様は御所に雷を落としたが、福田大明神は地震によっ諺に「地震・雷・火事・親爺」という。菅原道真の天

明した。

中、小泉怨霊の次の一手が楽しみである。 原潜問題とただでは納まらぬ雲行きである。四面楚歌の原潜問題とただでは納まらぬ雲行きである。四面楚歌の後は日中国交問題である。靖国参拝、ODAの中止、

### 官主国家の清算

大 庭 定 男

真の姿―官主国家―を象徴しているものはない。 おえら方の高級車で埋められた。毎年繰り返される官庁 、の年始回りのためであるが、これほど鮮明にわが国の 二〇〇五年一月四日仕事始めの日、霞ヶ関は大企業の

る。

やり、経営能力も才覚もないのに理事長として天下りし 出てくるであろう。もともと官がやるべきでないことを 取ってもらったというような例が多い。これからも続々 れも失敗、何十億円かけたところを一万円で民間に引き りし、高給と高額の退職金を取っていたが、経営はいず その建設では土建屋がもうけ、ここに官僚の古手が天下 作り、「福祉事業」の錦の御旗の下に膨大な投資をした。 になっている。バブル時代のあり余る税金で特殊法人を に税金で払わせる。まさに国賊でなくてなんであろうか。 て、栄耀栄華を尽くし、揚げ句の果てはその付けを国民 バブルの崩壊と共にこの「官主国家」の弊害が明らか

> る。 特殊法人の理事長以下幹部に損害賠償を請求すべきであ ている。我々国民は彼らに対し、もっと怒り、破綻した てきた大日本帝国を壊滅させてしまったことを繰り返し 攻隊に駆り立て、国土を焼き、明治以来営々として築い 絶対負ける戦争をだらだらと続け、 それはちょうど六十年前、参謀肩章をつった人たちが それが出来ないならば告訴し禁固刑に処すべきであ 若い純真な学徒を特

出をやすやすと受け入れてしまう。極端な場合には組合 民卑」の風土の中に育ってきているので、民はこの申し 新しく法律を作って規制しようとする。もともと「官尊 に「予算を取ってあげましょう」と甘言で近づいたり、 ないと庁内の志気を保てないのかもしれない。このため やがては没落してゆくように官も絶えず肥大化してゆか そこに新しい植民地を作り、天下り先を確保しようとす る。企業が絶えず拡大を図らないと社内の空気が沈滞し、 ようになると官が口出ししてくるのが例である。そして、 のキャッチフレーズであるが、民間の努力でうまく動く 「民が出来ることは民に任せよ」というのは小泉首相

かくして官の植民地は無限に拡大してゆく。を作り、理事長に天下りしてほしいと陳情したりする。

これが甚だしかったのは一九八○年代のバブル期であった。当時、ロンドンで仕事をしていた私は続々と出てった。当時、ロンドンで仕事をしていた私は続々と出てった。当時、ロンドンで仕事をしていた私は続々と出てったが、これも当時の主管官庁の大蔵省、通産省やその外局などの肝いりで作られ、理事長や理事が送り込まれ外局などの肝いりで作られ、理事長や理事が送り込まれていたのである。

長く、

困難な道であるから。

っているとの嘆きの声も下部より聞こえてきた。 古手が送り込まれ、毎日、何もしていないのに高給をと に外国勤務を味わわせたに過ぎないような例がなかった に外国勤務を味わわせたに過ぎないような例がなかった に外国勤務を味わわせたに過ぎないような例がなかった に外国勤務を味わわせたに過ぎないような例がなかった に外国勤務を味わわせたに過ぎないような例がなかった

れば新聞に投書し、世論に訴えよう。官支配との戦いは我々はよく進展を観察しよう。そして、おかしな点があ治生命をかけるといっている郵政民営化はどうなるか。後和」をうたいながら実効が上がらない。道路公団民営緩和」をうたいながら実効が上がらない。道路公団民営ってゆくのは容易なことではない。歴代の内閣が「規制ってゆくのは容易なことではない。歴代の内閣が「規制ってゆくのは容易なことではない。歴代の内閣が「規制ってゆくのような隅々まで張りめぐらされた官支配の網を破このような隅々まで張りめぐらされた官支配の網を破



## ストレンジ教授の「怪」

高 橋 孝 蔵

ことになった。後に東大予備門となり、旧制第一高等学には早くも、東京英語学校の英語教師として採用されることであった。彼が二十一歳のときの決断である。四月るスエズ運河を越え、横浜に着いたのは明治八年三月の英人フレデリック・ウィリアム・ストレンジがはるば

は誰が紹介したのか。

の労に報いた。日本政府は、彼を勲五等に叙し、双光旭日章を与えてそ日本政府は、彼を勲五等に叙し、双光旭日章を与えてそ彼は教育に極めて熱心であった。若いにもかかわらず、

校となった学校である。

「一高教授ストレンヂ氏の死因」で描いた推理である。示し合わせてストレンジを毒殺したという。村松梢風がの妻との不和は小説家の想像力を刺激する。妻のエデスの妻との不和は小説家の想像力を刺激する。妻のエデス死因は心臓麻痺。しかし、鹿鳴館の華ともいわれた美貌死因は心臓麻痺。

投げるという基礎的な身体能力を鍛錬するのが焦眉の課

事実、死後一年経つと、エデスはブリアンと再婚した。

維新後富国強兵を国策とした日本では、走る、跳ねる、維新後富国強兵を国策とした日本では、走る、跳ねる、門の合同運動会が、日本人主体の最初の陸上競技大会で門の合同運動会が、日本人主体の最初の陸上競技大会で門の合同運動会が、日本人主体の最初の陸上競技大会で門の合同運動会が、日本人主体の最初の陸上競技大会で門の合同運動会が、日本人主体の最初の陸上競技大会で下った。また、ボートについては、彼がコーチした学生作った。また、ボートについては、彼がコーチした学生作った。また、ボート競技を導入したのはストレンジである。明治十六年六月に彼が開催した東京大学三部と予備る。明治十六年六月に彼が開催した東京大学三部と予備を上競技、ボート競技を導入したのはストレンジである。明治十六年六月に彼が開催した東京大学三部と予備を開始した。

題になった。手本は大英帝国に求められた。帝国主義的題になった。手本は大英帝国の海外進出を裏面で支えてきたのはスポーツに大英帝国の海外進出を裏面で支えてきたのはスポーツに大政帝国の海外進出を裏面で支えてきたのはスポーツに

生年月日、出生地、学歴などまったく違った。レンジは幾多の本や論文で紹介されたが、著者により、ストレンジは現れ、急ぎ足でこの世を去った。死後ストーのがストレンジのような指導者を必要とした時に、

彼は自分のことを語らなかった。何故だろうか。

その鍵は雇用申請にあったと思われる。明治八年四月

: ハウ。 オックスフォード大を卒業し、すでにその免状も所持」 不二麿に雇い入れ上申書が提出された。「ストレンジは 十二日付けで東京英語学校長肥田昭作から文部大輔田中

ケンブリッジに当たるが、ストレンジの名は見つからな今まで多くのストレンジ研究家が、オックスフォード、

たない。

ード大卒、ケンブリッジ大卒を教師として派遣するようなかろうか。当時日本政府は英国に対し、オックスフォの人事担当者や校長はストレンジの人柄が気に入り、採の大事担当者や校長はストレンジの人柄が気に入り、採い。次にイートンなど有名なパブリックスクールが調査い。次にイートンなど有名なパブリックスクールが調査

閉ざしてしまったと思えて仕方ない。
告白できぬ苦しさもあり、自分の生い立ちや身上に口をために一時的な方便に目を瞑ってしまったこと、それをために一時的な方便に目を瞑ってしまったこと、それをために一時的な方便に目を瞑ってしまったこと、それをしい入り、理由は何であれ、この雇い入れ上申書の「オージャー」

懇請していた事情がある。

か。いまだにストレンジの「怪」に挑む研究者は後を絶日本を選んだのか。どんな夢を持っていたのか。君は誰え上げてきたものか。どこの学校を卒業したのか。何故スポーツマンとしてのあれだけの素養は一体どこで鍛

#### 価 値 観 の洗い張りで本音へ

田

修

る。 にどうしても素直になれない自分に気づいたからであ 分なりの価値観を初めて立ち上げた。父親や先生の意見 随分と変わってきたものだと驚く。旧制中学のころ、自 七十五年の歳月を振り返ってみると、自分の価値観 É

るようになった。 ものだと悟り、 変える懸命の努力をしたことも鮮明に覚えている。その 親と価値観が違っていたことに気づき、眠れない日々を ようにして小さな努力を積み重ねて人間は変わってゆく 過ごした記憶は忘れられない。その時、 戦争末期、 母親の涙を見て、それまで一心同体と思っていた母 軍部がダイヤや宝石の供出を迫ってきたと 価値観を変えることの恐怖感から救われ 自分の価値観を

を見抜けたのも母親の涙から学んだ学習効果であった。 終戦のその日から、軍事教官の考えが急に変わったの

> 代にも、 との証しだった。 はまるで違った、子の心を揺さぶる強い衝撃波であるこ 可哀想とは、惚れたってことよ」を実感した青年時 価値観に影響を与えたのは理屈抜きの心の衝撃

それは、当時言い古された「母よあなたは強かった」と

生き様ということであった。大規模システムの開発をリ 次に襲ってきた心の衝撃波は、妥協するとは男らしい 波であった。

潮を受け止めるためにも、それが必要になった。 して、特に個々人の価値観の多様化が進む現代社会の風 ードするに当たって、大勢のメンバーを動かす潤滑剤と

らも、 に日本が本音をあらわすようになった。そして、 まに、何度も糊付けされ、板に張られて乾かされ、つい 値観を何度も揺さぶったに違いない。それに順応するま このようにして、心を動かす数々の衝撃波が日本の価 やっとそれが見えるようになってきた。 海外か

に違いない。 ない国からはまったく信用できない国とみなされていた

お念仏のように平和を口にする日本は平和憲法をもた

すい日本になったからだろう。ってきたのも、好き嫌いは別にして相手国から分かりやってきたのも、好き嫌いは別にして相手国から分かりや最近、近隣諸国の日本に対する本音が見えるようにな

何の躊躇もなく宣戦布告で対応すると公言している。海外への影響力は少なく、北朝鮮は日本の経済制裁には出ていた。日本の平和憲法は自画自賛しているだけで、和思想は、速成栽培からくる曖昧さと粗雑さから裏目にこれまでの、日本のことなかれ主義の土壌に生えた平

ないという戒めであることもこれで分かった。密文書が公開されるまで一方的に良し悪しの結論は出せ情を正しく知るにも良いことである。どんな戦争も、機といえども公開する慣例になっているが、開戦当時の事民主主義国では、時間が経過すればかつての機密文書

に歯止めをかけるのに貢献する道だと思う。に歯止めをかけるのに貢献する道だと思うが、平和維持代言ととるのではなく、戦争も辞さない国が連合国の中欠く状態に陥ったが、それをいうと日本を弁護する三百開戦当時、経済制裁を受け、日本人が明日の糧にも事

国連の常任理事国がいまだに拒否権に恋々とし

んで欲しいというなら、拒否権成立の経過も正視して欲て手放そうとしないのか。靖国神社について、歴史に学

しい。

国連は、民族や宗教差別の温床になっているという厳 しい見方が出ている。その上、スマトラ島沖地震で国連 しい見方が出ている。その上、スマトラ島沖地震で国連 だ。アメリカを被災者が頼もしい国と素直に思うのは当然 たアメリカを被災者が頼もしい国と素直に思うのは当然 だ。アメリカは裏に意図があるに違いないと揶揄すれば、 を全保障理事会の他の常任理事国は、世界の範となるこ とをどれほどしているのか、拒否権など早々に返上した とをどうかという声も聞こえてきそうである。

ある。
毎で国連自身が火種になる前にゼロからやり直す必要がに使われたことはよく知られていることであり、次の戦に使われたことはよく知られていることであり、次の戦国連成立の諸事情から、戦争を有利に運ぶための道具

### リーダーの責任

立石雄士

今年は、終戦から数えて六十年の節目の年にあたる。今年は、終戦から数えて六十年の節目の年にあたる。一面の焼け野原から見事に復興し、経済大国といわれるで支払うと約束したことが新聞で報じられていた。二位で支払うと約束したことが新聞で報じられていた。二位の其国の三倍以上で、ダントツの最高額であるとのこと、のは、ひとえに国民のたゆまぬ努力の成果である。しかし、素晴らしい経済的繁栄の一方で、気になる出しかし、素晴らしい経済的繁栄の一方で、気になる出しかし、素晴らしい経済的繁栄の一方で、気になる出しかし、素晴らしい経済的繁栄の一方で、気になる出しかし、素晴らしい経済的繁栄の一方で、気になる出しかし、素晴らしい経済的繁栄の一方で、気になる出しかし、

原産地詐称や、テレビ視聴率の水増しなど、業績を上げ強盗殺人に及ぶ事件も後を絶たない。また、経済界ではにあう事件が起こっている。白昼堂々と民家に押し入り、にあう事件が起こっている。白昼堂々と民家に押し入り、にあう事件が起こっている。白昼堂々と民家に押し入り、にあう事件が起こっている。白昼堂々と民家に押し入り、海電冷し、素晴らし、経済的繁芽の一方で、気になる出しかし、素晴らし、経済的繁芽の一方で、気になる出しかし、素晴らし、経済的繁芽の一方で、気になる出

ま能界では、もともとゴシップ記事は日常茶飯事だが、 最近、傷害事件で謹慎中の人気タレントが復帰した時の 最近、傷害事件で謹慎中の人気タレントが復帰した時の もない』と強調していたからだ。吉本興業の社員だから、 もない』と強調していたからだ。吉本興業の社員だから、 書務所の指示に従わざるをえなかった、ということだ。 事件の真相は知る由もないが、決着するまで、復帰を急 でべきではなかった。

していただけに惜しまれる。と思う。素晴らしい才能を持った芸人として、高く評価と思う。素晴らしい才能を持った芸人として、高く評価く無責任な言い様に呆れ果て、遠ざかったファンも多いるようだが、もしそうとしても、人気に甘えた、まった

会社の興行収入上の事情や、テレビ視聴率の問題があ

て、社会は人間不信を深め、世相は暗くなる。トップが、ップが責任を問われながら、居座る例が多い。これを見政財官界では、不祥事が起こるたびに、その組織のト目に余るようになった。

責任を取らないことが、社会全体の緊張感を弛緩させ、

無責任社会を惹起する。

取り扱いを巡る派閥の幹部と、公共放送の職員の金銭使 い込みをめぐる会長の出処進退である。 目下、その意味での極め付きは、一億円の政治献金の

真剣に組織チェックをすることになり、不祥事発生の抑 あれば、トップが責任を取って辞める、ということにな ば、生き残れない組織になっていることを考えれば、 止力も高まる。そして、組織の新陳代謝が進み若返りも れば、組織に緊張感が生まれ、活性化される。トップも、 ップが変わらない限り、刷新が難しいのは明白だ。何か えるべきだ。詰まるところ、トップの顔色を窺わなけれ 不祥事が起きる組織には、それを許す風土があると考 **١** 

られたり、 が影響していると思う。あらゆる価値観が、経済性で計 会社化現象」、言い換えれば、「総サラリーマン化現象 なったのだろうか。いろいろ原因はあると思うが、「総 っているのが問題である。 どうして、このように、トップの出処進退が見苦しく 組織に慣れたサラリーマンが責任追及力を失

促進される。

至上主義の仕組みが、あだになってきている。

豊かな物質文明をもたらしてくれたこの六十年の経

かつては、『思いやり』、『恥を知る』や『勤勉』など

感に他ならない。社会が本来の心を取り戻すためには やはり日本人の心に溢れたものである。決して、忘れて 今や、それらの言葉は、死語になっている。これらのメ いるわけではない。その心を覆い隠しているのは、不信 ンタリティは、本当に、日本人から失われたのだろうか。 のメンタリティが、日本人のアイデンティティであった。 阪神淡路大震災や、中越地震の際に発揮される言動は、

の豊かさを取り戻し、原点に戻る好機ではないか。 日本人の魂を覆い隠してしまった垢を、 る国であり続けるために、終戦六十年の節目の年こそ、 国民が住み続けたいと思い、 世界の国々から尊敬され 洗い落とし、心

リーダーがまず、出処進退を明確にし、責任あるリーダ

ーシップを発揮することから始めることだと思う。

## 日本人の洗濯が必要

都 甲 昌 利

た。

政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に回復して行く」というが、庶民政府は「景気は徐々に関する」というない。

「神の国」発言もあり、この雑誌を面白く読んだ。私が基本法を改正する中曽根康弘元首相や森嘉朗元首相のの進むべき道を識者が寄稿していた。当時は憲法や教育「日本百年の計」という特集を組んで新世紀百年の日本二十一世紀が始まる二〇〇一年に、ある総合雑誌が二十一世紀が始まる二〇〇一年に、ある総合雑誌が

益を優先する考え方もあって論旨も著しく相違していいう考え方と、現実の峻厳な国際政治の世界で日本の国がこの世で生きて行くための単なる便宜品に過ぎないと点であった。国家(や民族やイデオロギー、宗教)は人最も興味を引かれたのは、国家をどう捉えるかという観

法改正がもっと具体化してくるというのが私の感じで年、節目の年ということもあって、国の基本法である憲まりが更に深まったという感じである。戦後六十年の今まりが更に深まったという感じである。戦後六十年の今現況を見ると、十七年前や五年前と変わっていないの現況を見ると、十七年前や五年前と変わっていないの

ょうし、国家主義的傾向が強くなるでしょう。す。防衛庁が「省」へ昇格し、自衛隊も認知されるでしす。

よく考えてみると、憲法や民主主義制度、震ヶ関官庁よく考えてみると、憲法や民主主義制度、震ヶ関官庁ない限り私たちが望む日本はできるはずがない、というない限り私たちが望む日本はできるはずがない、というのが私の考えである。最近のリーダーという人物にも洗流が必要なようである。企業経営者たちが消費者の目を混が必要なようである。企業経営者たちが消費者の目をごまかし、詐欺のようなことを平気でやるし、官僚は税ごまかし、詐欺のようなことを平気でやるし、官僚は税ごまかし、詐欺のようなことを平気でやるし、官僚は税うとしない。少なくとも私たちの父や祖父の時代には、今よりも謙虚・高潔で正義感があり、勤勉かつ品格を備今よりも謙虚・高潔で正義感があり、勤勉かつ品格を備今よりも謙虚・高潔で正義感があり、勤勉かつ品格を備今よりも謙虚・高潔で正義感があり、勤勉かつ品格を備今よりも謙虚・高潔で正義感があり、対したというという。

の一生をおくった人物がいた。我々の世代は誰でも知っ戦前、戦中、戦後に活躍した田中清玄という波乱万丈

りどうしようもない。

工力など錚々たる人物と濃密な付き合いがあった。 エクなど錚々たる人物と濃密な付き合いがあった。 エクなど錚々たる人物と濃密な付き合いがあった。 エクなど錚々たる人物と濃密な付き合いがあった。 エクなど錚々たる人物と濃密な付き合いがあった。 エクなど錚々たる人物と濃密な付き合いがあった。

日本洗濯、再建も結局は人間の問題と考える。という人間根源の内面追求というところだった。彼の最という人間根源の内面追求というところだった。彼の最後の名刺には「人間科学研究所」というタイトルが書かれてあった。それぞれの時代に日本の危機を救い、絶えれてあった。それぞれの時代に日本の危機を救い、絶えれてあった。それぞれの時代に日本の危機を救い、絶えれてあった。それぞれの時代に日本の危機を救い、絶えれてあった。それぞれの時代に日本の危機を救い、絶えれてあった。

## 来るべき六十年、日本の課題

中 村 將 陸

望することはそれなりに意味のあることであろう。る。この機会に来し方を振り返り、来るべき六十年を展る。この機会に来し方を振り返り、来るべき六十年を展

るのは必至である。

見ない偉大な成果は、 題に早急に立ち向かわねば、 失した「国家財政」と「地球環境」である。これらの 民性によるところが大であることは言を俟たない。だが が目をみはる中、焦土と化した国土から、 生存も早晩危機に瀕するであろう。 上に落とされている最も深刻な影は、持続可能機能を喪 あらゆる成功には、必ず影がつきまとう。現在この国 「の階段を一足飛びに駆け上った。この人類史上に例を 問題は多々あるにしても来し方六十年、 知的水準が高く、 国家財政は破滅し、 しかも勤勉な国 世界の一流国 日本は諸外国 人類の 蕳

服することを迫られよう。小渕内閣時代に景気対策とし来るべき六十年において、わが国は先ず財政危機を克

債務残高は二〇〇五年度末になんと七百七十兆円を超えいない。すなわち、その結果、国と地方を合わせた長期出総額は財政再建の掛け声もむなしく、圧縮に成功してバブル経済の崩壊以降、税収が減少傾向をたどる中、歳ぐ役割を果たしたが、巨額の財政赤字を残した。特に、て採用した財政出動は、デフレスパイラルへの転落を防て採用した財政出動は、デフレスパイラルへの転落を防

題各国に対し、単年度の赤字財政がGDPに占める比率を三%以下に抑えるよう義務付けている。一方、わが国を三%以下に抑えるよう義務付けている。一方、わが国の二○○四年度一般会計予算における建設国債を加えた国債の発行額は、四十三・一兆円であることから対GDP比は八・六%を超えている。この数字は、国際社会の国念の三倍と、極めて厳しいものである。このため、日本の財政状態は、アフリカのボツワナ共和国にも劣ると本の財政状態は、アフリカのボツワナ共和国にも劣ると本の財政状態は、アフリカのボツワナ共和国にも劣ると本の財政状態は、アフリカのボツワナ共和国にも劣ると本の財政状態は、アフリカのボッワナ共和国にも劣ると本の財政状態は、アフリカのボッサに占める比率関知の事実であるが、EUはマーストリヒト条約で加盟の一つある異常事態が進行中で、事態がこのまま推移

最近、「所得税などの定率減税の半減」など「増税」すれば、前途に横たわるのは財政破綻だけである。

の下、国に頼ることの無意味さを自覚すべきであろう。の字が紙面に躍らぬ日がないのは、国民も覚悟するときの字が紙面に躍らぬ日がないのは、国民も覚悟するときの字が紙面に躍らぬ日がないのは、国民も覚悟するときの字が紙面に躍らぬ日がないのは、国民も覚悟するときの字が紙面に躍らぬ日がないのは、国民も覚悟するときの字が紙面に躍らぬ日がないのは、国民も覚悟するときの字が紙面に躍らぬ日がないのは、国民も覚悟するときの字が紙面に躍らぬ日がないのは、国民も覚悟するときの字が紙面に躍らぬ日がないのは、国民も覚悟するときの字が紙面に躍らぬ日がないのは、国民も覚悟するときの字が紙面に躍らぬ日がないのは、国民も覚すべきであろう。

で現れた。今年二月十六日に発効した京都議定書には、一億トンにも達する。これは、地球の自浄作用の限界をしたことのないスピードで高まっている。これを人類が二酸化炭素濃度は、自然現象としてはかつて地球が経験にといわれている。このため大気中のはるかに上回る量だといわれている。このため大気中の人類が毎年排出する温室効果の高い二酸化炭素は、六人類が毎年排出する温室効果の高い二酸化炭素は、六

人ひとりの、未来世代の人類に対する責任の問題である。人ひとりの、未来世代の人類に対する責任の問題である。大な国富を稼いできた実績がある。

能 日 を国家目標に定めて、 における応用分野の実績をベースに、「地球灼熱化防止 りて、正確に描くべきである。来るべき六十年、 になるシナリオを政府は国内外のシンクタンクの力をか なるはずである。 のもてる智慧のすべてをかけて、 二十一世紀においては、環境は必ず採算に乗る産業に の回復のため、 本に課せられた課題であると確信している。 即刻行動を起さなければならない。 地球環境の改善に貢献し、 果敢に挑戦することが、 地球環境の持続 国民が豊か 先進国 日 可能機 「本はそ

い。大きく言えば、

灼熱化」の前には悠長な響きに聞こえてならない。

地球環境の問題は日本人だけの問題

心ではな

地球上に生きている現世代の人類

地球温暖化防止」なる用語が多用されているが、

「地球

## 公平性の実現が不可欠

谷

松

隆

な税制改革には程遠い状況である。 たえず増税を狙っている。この繰り返しだけで、抜本的 上の減税を主張する。一方、政府は財政再建を御旗に、 獲得と景気浮揚を狙い、 予算編成期の話題になっている。与党は、有権者の人気 一本の税金、特に所得税は安いのか、 減税を主張、野党は与党の案以 高いのか、 毎年

だ。この制度は、 「とう(十)、ご(五)、さん(三)」と言われるように、 止を唱えたが、「戦後復興のため」に必要とされ、 戦費調達手段として導入された。戦後GHQはこれの廃 政側に源泉徴収制度という史上最強の武器があるため 給与所得者からの所得税の徴収は完璧である。それは行 それより全国民に公平な課税がなされるべきと考える。 納税者として、税金が一円でも少ないことを願うが、 昭和十五年に、ナチス・ドイツに倣い 食管

法とともに、現存する骨董品的な制度である。

標準課税を適用しようとしたのも理解できる。 にをしているのかということになる。石原都知事が外形 収率が三〇~五〇パーセントと聞けば、

国税局は

一体な

しかし、自営業者や専業農家等、さらに企業からの徴

それより、現在でも給与所得者が「不公平」と声を大

う。 告書を書いたことがなかったのは私だけではないと思 するのは「年末調整」時だけであった。それも、 出するだけで、税金の算出方法も理解せず、かつ確定申 族異動表や生命保険、損害保険の支払い証明を会社に提 集め、発表する手段は無限に近いと信じているからだ。 は違い、インターネットが発達した現在では、民の声を にしないのが不思議である。私もその一人だった時代と 現役時代には「源泉徴収制度」のお陰で、税金を意識 扶養家

日本の確定申告と同じ「タックス・リターン・ファイリ 源泉徴収されていた。その上、毎年四月十五日までに、 ング」が義務付けられていた。 メリカでも、給与から所得税・住民税・社会保障年金が 源泉徴収は日本だけのものではない。二度駐在したア

得と社会生活ための必要事項を入手できない重要なもの 運転免許証の取得、銀行口座開設、クレジットカード取 移住か駐在後、取得が義務付けられている。さもないと、 員が申告書に社会保障番号を記入しなければならなかっ たことである。この番号は誕生後、あるいはアメリカに 一本での申告との一番の違いは、所得のあった国民全

である

聞こえてこない。理由は、この番号により、社会保障年 年金、失業保険とともに導入された社会保障制度のため 金制度および課税が公平に行われているからだ。 ついて「プライバシー侵害」という馬鹿げた反対の声は の国民総背番号制である。現在アメリカで、この番号に 一九三五年にニューディール政策の一環として、老人

以来、議論はあれど、実はなしの状況である。 で、汚職にどっぷりと漬かった議員どもが自己保身のた そのシステムセンターが埼玉県に設立された。最終段階 く末を睨んだ政治家がいなかったことが、現状を招いて め反対し、あえなく法案そのものが廃案となった。それ 日本でも、一時、納税者番号制度の発足が確実となり、 国家の行

いるのだ。センターも民間に払い下げとなった。

た現在、公平な課税をしない限り、その借金のほんの一 う。クイズ番組「ミリオネア」の問題になるくらいです から。日本国民一人当たりの借金が五百六十万円になっ なたは憲法の第何条かご存知ですか。ご存じないでしょ 日本国憲法は、納税を国民の義務と規定している。

給・年金が保証されている。それに輪をかけているのが 議員の反対封じ用に作ったものである。 議員年金である。頭のいい官僚が自己の権益保持のため 官僚・吏員は、座っているだけで、給料・賞与・恩 部も返済できないだろう。

これ以外「日本再生」はありえないと思う昨今である。 である。「シンプル 除を見直し、真の国民生活に不可欠なものに限定すべき になると夢見るのは私だけかな。さらに、各種の所得控 すべての金銭取引が透明化し、公平な課税・納税が可能 過剰要員排除で運用費も低減できる。それにもまして、 共用すれば、各省でのシステムも一元化が可能となり、 懸案の納税者総背番号制度を実現し、 イズベスト」としてもらいたい。 あらゆる制度に

#### 日 本を見直し、 希望を抱け

田

茂

森

政治、 る。 そして今は、貧しさの中に豊かさを探している社会であ は、豊かさの中で貧しさを疎外する精神構造が見られた。 バブル崩壊後すでに十数年にもなろうとしているのに、 今の日本は、何という国、 経済、社会や家庭に元気がない。あのバブル時代 何という社会だろう。 経済

て、 格者による取締役会などには批判的な見解もあるが、そ 働組合の行動力の低下傾向などがみられる。そして日本 ブル崩壊後、リストラ、賃金抑制、派遣社員の採用や労 の結果は、 列型賃金、株式の持ち合い、メーンバンク制度、内部昇 特徴といわれる極端な貧富の差がない社会は変質し 日 一部のエリートだけが高所得を得るアメリカ型の賃 **|本型経営の特徴である終身雇用を前提とした年功序** 一億総中流の社会を築いてきた。しかし、バ

るのではなかろうか。

金構造に近づいてきた。

0)

増し、 意識すらないのではなかろうか。 いようだ。何故こんなことになっているのかという問題 企業のリストラは珍しくなくなった。パート労働が急 離婚が増えている社会に文句をいうこともできな

かつて、若者が自分の道を切り拓こうという意欲は、

とアルバイトの子供」が、新しい家庭の姿となりつつあ 遣社員の夫、パート労働の妻と子供」や「離婚した片親 も過去のものになろうとし、そして「リストラまたは派 日本の社会の大勢を支えてきたといえるが、今や、それ 社の正社員の夫、専業主婦の妻と子供」の家庭モデルが 経済的に拡大する社会を背景にしていた。今まで「大会

る。 振り込め詐欺などの犯罪の多発はこういうことと無関係 庭環境とはいえまい。最近、生活不安は増すばかりであ の場所ではなくなり、成人して良識のある人間に育つ家 とは言えないだろう。豊かさの社会から遠のいていく日 これでは、次世代を担う子供や若者たちの家庭が安住 子供の誘拐、強盗、引ったくり、オレオレ詐欺や、

本。一体、日本社会はどうなっていくのか。

は親の責任だから、親が家庭に夢と希望を与えるべきで金儲けを優先する生活だけではダメである。子供の育成文化的から家庭を再構築することが先決である。親がおす

ある。

不戦」の言葉が、日本人の希望の中に定着していたからていなかった。それは日本のあり方を示す「民主主義、ぶ。生活は破壊的であったが、日本人のプライドは消えいるのかを思うとき、あの戦後の極貧の生活が目に浮かいるのかを思うとき、あの戦後の極貧の生活が目に浮かいるのかを思うとき、あの戦後の極貧の生活が目に浮かいるのかを思うとき、あの戦後の極貧の生活が目に浮かいるのかを思うとして

ろう。

く、自信を持って日本的な経営の良さを強化すべきであ

アメリカや主要国の制度をむやみに受け入れるのではな

であろう。

しながら、このように蓄積した実力をグローバル社会のらのみ行動するのではなく、日本の文化と価値観を堅持は、日本の文化や道徳観の伝統を捨てて、損得の視点かば、日本の異方を背景に据える必要があるだろう。思えった日本の現在の希望は何かを考えるとき、この近代に培日本の現在の希望は何かを考えるとき、この近代に培

を活性化しているといわれる。この例でも分かるように、 時代の変化を受け入れながらも、終身雇用制度がもた 時代の変化を受け入れながらも、終身雇用制度がもた 時代の変化を受け入れながらも、終身雇用制度がもた は いかに発揮するかが今間われているように思う。

希望から、真の繁栄と平和がもたらされるからである。とうや、国の希望、社会の平和、家庭の平安について真の信頼を高めることは不可能である。日本のプライド民の信頼を高めることは不可能である。日本のプライド民の信頼を高めることは不可能である。日本のプライド民の信頼を高めることは不可能である。日本のプライド民の信頼を高めることは不可能である。日本のプライド民の信頼を高めることは不可能である。日本のプライドは独立といる。

(二〇〇五年一月六日)

# 平成大不況 日本経済クリーンアップ私論

いで、逆に消費税は増税、介護保険料もズッシリである。

山縣正靖

ること、なすこと効果なし。 劣等生とまでいわれるまで落ちぶれた。失われた十年や日本経済はここ十年余り不況にあえぎ、国際経済での

実はやるべきことはやっていたのだ。ひどい不況期に 実はやるべきことはやっていたのだ。ひどい不況期に がを超す世界最悪になってしまった。それでも不況か の%を超す世界最悪になってしまった。それでも不況か ら脱出できない。

リストも死んだのか? やらなかったのは減税政策くらはゼロ金利でも資金需要が増えない。ケインズもマネタよ。されば経済は均衡状態に回復すると。しかし実際になすべきこと、マネーサプライを増やせ。金利を下げ

設備投資はでてこない。資金需要がなく、銀行よサヨウ設備投資はでてこない。資金需要がなく、銀行よサヨウは一九八○年代にはすでに供給過剰が各産業を覆い始めは一九八○年代にはすでに供給過剰が各産業を覆い始めは一九八○年代にはすでに供給過剰が各産業を覆い始めは一九八○年代にはすでに供給過剰が各産業を覆い始めは一九八○年代にはすでに供給過剰が各産業を覆い始めは一九八○年代にはすでに供給過剰が各産業を覆い始めは一九八○年代にはすでに供給過剰が各産業を覆い始めていたように思う。戦後日本経済を急成長させた一因は間違いなく各産業6~7系列の企業のシェア競争型設備投資である。ところが八○年代に入るとさすがにこれが投資である。ところが八○年代に入るとさすがにこれが観点を表表している。

当時の経済統計でみると、製造業の生産能力指数

ナラである。

周辺にやってきて、外資会社向けのオフィスがない、高ところが、ある晴れた日に外資会社が大挙して六本木働率は不況期の二○○○年並みの低い水準だった。

が膨らみ、そこにケインズ理論で財政支出が膨らんだ。級マンションが足りない。ソレッとばかり不動産バブル

加えて金融は大緩和である。

に証券、 減少とデフレスパイラルがおきる。加えて不良債権の のだから今度の不況は長かった。期待のITまでバブル いる。つれて値下がり、 い。二○○一年の設備稼働率は九○%にまで落ち込んで 全体需要が減少した。供給過剰がさらに激化して売れな 業投資が減少し、それに乗数効果が逆に働くからさらに になるころにはバブル破裂で需要が減少、そうなると企 の九〇が一九九二年には一挙に一〇二に急増している わけである。事実 と需要をつけたら、それを上回る供給力が付け加わった の設備増設が行われたのである。供給過剰を救済しよう し、スーパーなど第三次産業も店舗大増設をやっている。 ところがこの設備増設がタイムラグをもって供給能力 この一時的な需要増加を見込んで、再びシェア競争型 銀行の破綻である。 製造業の生産能力指数は一九八五年 赤字、だから企業投資はさらに 供給過剰に屋上屋を重ねた

しかし夜明け前はもっとも暗い。この暗い中で日本のが破裂したのだから暗いわけである。

主要産業の構造は転換していた。

月の稼働率は一〇三・三%まで回復してきた。 皆さん、ご存知でしょう。鉄、紙、石油など、かつて 四年五月が九一・五と一九八五年の水準にまで下がって 四年五月が九一・五と一九八五年の水準にまで下がって いる。そこに中国特需もでて稼働率は上がりはじめ、五いる。そこに中国特需もでて稼働率は上がりはじめ、五いる。そこに中国特需もでて稼働率は上がりはじめ、五いる。そこに中国特需もでて稼働率は上がりはじめ、五いる。そこに中国特需もでて稼働率は上がりはじめ、五いる。そこに中国特需もでて稼働率は上がりはじめ、五いる。

復し始めたのではないか。やく解消し、設備投資、在庫投資も慎重にではあるが回かくて、永き不況の根本原因であった供給過剰がよう

出をあてこんでまたも過剰設備投資を重ねるなかれ。は取れないだろう。ケインズ先生の一時的な救済財政支もう再び今回の大不況期のような大規模のケインズ政策もが興い、国債残高が何百兆円になった日本経済では、

(二〇〇四年十二月記)

## しつけと教育の誤りを正せ

関谷 裕彦

って、汚れ、しみ等を落とすということだ。 簡単に言えば、石灰、硝石など薬力、現代では洗剤を使 洗濯という言葉は、古くは中国の後漢時代からあった。

思い込みにあると私は考えている。 産での道徳教育の軽視、教育関係者の不勉強と、誤った 産・生徒に対するしつけと教育の誤りである。原因は家 の洗い方では落ちそうもない。中でも最大の汚れは児 残念ながら、現代の日本の汚れは、ちょっとやそっと

たのである。

のが実情であろう。各家庭の教養のレベルとしつけにたよるしかないという自信がないことである。共通の倫理観がなくなったので、現在のこの國の最大のネックは親が自分の子供を叱る

日本人の心の支えであった国家神道も、占領軍の指示で育でしつけられた日本人は、敗戦とともに、ある時期の徳川三百五十年の間にじっくり朱子学ベースの道徳教

は良いが、なんでもやりたい放題の珍人類が出来上がっさは本人たちがよほどの人格者でないと、すべてに束縛が言う「天上のどなたかが見ていてくださる」という概が言う「天上のどなたかが見ていてくださる」という概念や、昔の人がよく言う「天知る地知る己知る」のような考え方がない。なんとも怖い社会なのである。その結な考え方がない。なんとも怖い社会なのである。その結果、たかがはずれ、自己本位で天衣無縫といえば聞こえ

問題は学校教育だけではない。家庭の責任の部分が多いにある。最近では、教師が子供を叱ると、親が飛んでいたある。最近では、教師が子供を叱ると、親が飛んでいたある。最近では、教師が子供を叱ると、親が飛んで おかたさからか、自己を子供に誇りたいという一種の見 かいにある。最近では、教師が子供を叱ると、親が飛んで いにある。最近では、教師が子供を叱ると、親が飛んで いにある。最近ではない。家庭の責任の部分が多

のみが声高に叫ばれる殺伐たる社会である。消えて、個人のエゴのみがばっこし、人種、個人の自由込むことが出来ない。他人に対する思いやり、気遣いが親が社会人に必要なマナーを知らないから、子供を仕

の学力低下が顕著であり、円周率三・一四を与えられて立学校生徒約四十万人を対象とした調査で、算数・数学十四年はじめに、小学校五年生から中学三年生までの公「悠遊」第十号で報告したように、文部科学省が平成

も増大した。当時英語の結果に関しては、「ばらつきあ来ない児童の数はさらに増え、出て来る面積の不正確さ算させるケースまで出現、それでも、円の面積が計算出負担をかけまいとする愚かな思い込みから、三・一で計

も円の面積を計算出来ない生徒が半数近くいた。子供に

かない限り絶対必要のようだと説いた。ことが、外国に居住するか、ネイティヴ講師を身近におで、頭の柔らかい幼時に少しでも多くの言語を詰め込むの連関性を持たない我々日本人にとっては暗記は必要悪か百語になったことも大問題であった。その際、他国とか百語になったことも大問題であった。その際、他国と

必修単語数が従来の五百七語から、新指導要項ではわず

あいまいな表現が用いられたが、中学生の

り」という、

るまでなんら有効な手段をとろうとしなかった。年末、学力低下という冷厳な事実が数字で突き付けられ早くとりやめるべきであったゆとり教育にしても、昨

でようやく反省の動きが多少出てきたのである。来る生徒、出来ない生徒の差の拡大であったのだ。ここ来る生徒、出来ない生徒のは、生徒の大幅学力低下と、出

計算ができないものもいる。
計算ができないものもいる。
最近の生徒は、九九を覚えない。大学生ですらアルった。今は覚えなくても、キーをたたけば資料は出てくった。今は覚えなくても、キーをたたけば資料は出てくった。今は覚えなくても、キーをたたけば資料は出てくる。最近の生徒は、九九を覚えない。大学生ですらアルる。最近の生徒は、九九を覚えない。大学生ですらアルる。最近の生徒は、九九を覚えない。大学生ですらアルる。最近の生徒は、九九を覚えない。大学生ですらアルる。最近の生徒は、九九を覚えない。大学生ですらアルコアベットもおぼつかないという現象が出てきた。分数ファベットもおぼつかないという現象が出てきた。分数ファベットもおぼつかないという現象が出てきた。分数ファベットもおぼつかないという現象が出てきた。分数ファベットもおぼつかないという現象が出てきた。分数ファベットもおいというである。

ようでは、とても歴史には取り組めない。中学国語が週の意見を要約して言えない。海外で日本の若者たちに接の意見を要約して言えない。海外で日本の若者たちに接のおい。日本語でも言えないのである。司馬遼太郎のきない。日本語でも言えないのである。司馬遼太郎のきない。日本語でも多々問題がある。本を読んでないので、自分国語でも多々問題がある。本を読んでないので、自分

人たちに、読書の習慣がないのである。 三時間では教師もどうしようもないかもしれないが、本

弊害うんぬんという、上っ面だけの問題にこだわって、の教員たちがこの段階になっても、まだ詰め込み教育の新春、日教組の大会が開催された。失望したのは一部

ないだろう。

核心に迫ろうとしないことだ。

現場の連中がこれでは困るのである。 しまり しょうことではないのである。 「中学で詰め込んでも、大学で遊ぶから同じ(これはゆとり教育推進のおえらいさんのご意見ら同じ(これはゆとり教育推進のおえらいさんのご意見ら同じ(これはゆとり教育推進のおえらいさんのご意見ら同じ(これはゆとり教育推進のおえらいさんのご意見ら同じ(これはゆとり教育推進のおえらいさんのご意見がったが)」、ということではないのである。 人間は何時まで 現場の連中がこれでは困るのである。

満を持っていたのだ。的であったのは、その点誠に興味深い。彼等の世代も不的であったのは、その点誠に興味深い。彼等の世代も不るアンケートの結果は、約三分の一がゆとり教育に批判東大文学部が主催した現役東大生への学校教育に対す

なる。

という気力を植え付けるのが教育であろう。ただ頭をな自分は、他人にこの部分で負けているから努力して、

ば、このばかばかしい堂々巡りは決して終わりにはならみが悪いという妙な思い込みはいい加減にやめなけれでていてはますます劣等生が増えるだけである。詰め込

のさである。まず、ことに「毎が支りFK本」に違って、である。記憶せずに、ただキーをたたけばで出て来るこ力増進に有害であることは、すでに多くの研究で明らかテレビゲーム、パソコン、携帯電話等が、人間の記憶

が)、もとの記憶が入力されていなければすべては無によう注意すればよいが(注意しても駄目かもしれないて飛んでしまうこわさがある。すでにそれなりの知識、ということもないだろうが、その時はデータが一瞬にしたたいてお金になるところが弱いが。全世界一斉に停電わさである。まずいことに「梅が枝の手水鉢」と違って、

功するのは、かなりむずかしいのではなかろうか?状況では、地震か、津波でも来ないと、日本の洗濯が成と、教育の問題に真剣に取り組むべきであろう。こんなり在の汚れた日本を洗い直すためには、改めてしつけ

### 自虐史観からの脱皮

浦武弘

松

相までもが正しい歴史認識を持っていない。判決を鵜呑みにし、残念ながら、細川首相以来の歴代首本国民は「日本は侵略戦争を行った」という東京裁判の本国民で日本国民の骨の髄までツメ跡を残している。日東京裁判における米国占領政策の宣伝効果の影響は、

認識し「自虐史観」からの脱皮を計らねばならない。戦後六十年を機に、全日本国民は東京裁判の違法性を

ある。

#### 東京裁判の違法性

和を侵害した」「人道上、違法な行為を行った」という和を侵害した」「人道上、違法な行為を行った」という世界とアジアの国々に多大なる被害を与えた」「世界平田Q最高司令官、マッカーサーにより出された極東軍事 田Q最高司令官、マッカーサーにより出された極東軍事 は関係により定められた。裁判の具体的な規定は、G 体東国際軍事裁判は連合国九カ国とフィリピン、イン

は開廷直後「この裁判はなんら国際法によらない裁判で

は思っていた。しかし、

アメリカ人弁護士ブレイクニー

郎氏とインド代表のパール判事の二人のみであったと私

ものであった。

形式をとった占領行政措置の一つであった。徹底した報国による報復劇、私刑」であったと同時に、裁判というしかし、東京裁判はなんら国際法に準拠しない「戦勝

戦犯を四八年十二月二十三日に処刑したことから自明でが正式起訴状を一九四六年四月二十九日に提出し、A級部のあった東京の市ヶ谷を舞台に行われ、キーナン検事

復劇であることのシナリオは、

裁判が旧日本軍の参謀本

東京裁判の違法を法廷で述べたのは、弁護人の清瀬一彼が解任され帰国する時には、涙まで流したのである。社会を民主主義の国に変えてくれた大恩人と思い込み、社会を民主主義の国に変えてくれた大恩人と思い込み、は会を民主主義の国に変えてくれた大恩人と思い込み、この三年弱の復讐劇は当時の自信喪失、虚脱状態にあこの三年弱の復讐劇は当時の自信喪失、虚脱状態にあ

誰一人答える者はなく沈黙したままだったが、裁判所条争犯罪である」と陳述した。検察側はキーナン検事以下、長崎へのアメリカによる原爆投下であり、これこそが戦ある。裁かるべきは非戦闘員二十数万人を殺傷した広島、

史的発言は公式記録に一切残されなかった。例に定められた日本語への同時通訳は停止され、この歴譜― 人巻える者になく決黙したままたったが、裁判別条

### 媚を売った進歩的文化人

終戦まで軍部に迎合していたジャーナリスト、学者ら終戦まで軍部に迎合していたが、これら以外にも共産党、社会党、大学をあげているが、これら以外にも共産党、社会党、大学をあげているが、これら以外にも共産党、社会党、大学をあげているが、これら以外にも共産党、社会党、大学をあげているが、これら以外にも共産党、社会党、大学をあげているが、これら以外にも共産党、大学をあり、

好」「向坂逸郎」「坂本義和」「大江健三郎」「大塚久雄」「横田喜三郎」「安江良介」「久野収」「加藤周一」「竹内この十二人とは「大内兵衛」「鶴見俊輔」「丸山眞男」

された時、脛に傷持つ、いわゆる進歩的文化人たちがどソ連崩壊後、これらの人物のリストを公表すると報道

の超有名人である。

に長年携わった私は、膨大な進歩的文化人たちがソ連当れほど肝を冷やしたことであろうか。ソ連・共産圏貿易

### 戦争犯罪は戦勝国側である

局に一礼を入れていることを知っていた。

た。これこそ戦争犯罪と言わなければならない。ントを焼き払い、無抵抗の一般市民を数十万人も殺害し六十四の都市を無差別に爆撃し市街地の平均四三パーセ東京・大阪・名古屋・千葉・神戸・岡山・松山といった東京・大阪・名古屋・千葉・神戸・岡山・松山といった東京・大阪・名古屋・千葉・神戸・岡山・松山といった来国は人体実験のために広島、長崎への原爆を投下し、

を裁き、占領、従属国とし今日に至っているのである。 を裁き、占領、従属国とし今日に至っているのである。 を裁き、占領、従属国とし今日に至っているのである。 という。加えて、三百四十カ所の日本人墓地は当局の 人という。加えて、三百四十カ所の日本人墓地は当局の 人という。加えて、三百四十カ所の日本人墓地は当局の のでわずか二十七カ所を残して破壊された。このよう な無残なことをした国々が裁判という名を借りて、我々 な無残なことをした国々が裁判という名を借りて、我々 な無残なことをした国々が裁判という名を借りて、我々 な無残なことをした国々が裁判という名を借りて、我々 な無残なことをした国々が裁判という名を借りて、我々 な無残なことをした国々が裁判という名を借りて、我々 な無残なことをした国々が裁判という名を借りて、我々 な無残なことをした国々が裁判という名を借りて、我々 な無残なことをした国々が裁判という名を借りて、我々 な無残なことをした国々が裁判という名を借りて、我々

# マッカーサーによる東京裁判無効宣言

事外交合同委員会公聴席上でこう証言した。 マッカーサーは一九五一年五月三日、アメリカ上院軍

恐れていました。従って、彼らが戦争に飛び込んでいっら一千二百万の失業者が発生することを彼ら(日本)はムがない、そのほか実に多くの原料が欠如している。もしこれらの原料の供給を断ち切られたら、一千万かもしこれらの原料の供給を断ち切られたら、一千万かい。彼らには綿花がない、羊毛がない、スズがない、ゴい。彼らには綿産業以外には固有の産業はほとんど何もな

これは東京裁判の無効宣言なのである。

とだったのです\_

た動機は、大部分が安全保障の必要に迫られていてのこ

#### 欧米人の有色人種蔑視

グ首相マッケンジーは「原爆がヨーロッパの白人ではな地人のことを同じように呼んでいた。また、当時のカナ私はコンゴのキンシャサに駐在したが、ベルギー人も現ば、公文書まで彼は『猿』と書いた」と記述している。素、日本および日本人を『猿』と呼び、ウィッテによれ素、日本および日本人を『猿』と呼び、ウィッテによれ素、日本および日本人を『猿』と呼び、ウィッテによれ

分見たが、製鉄工場やバスフ、ヘキスト、バイエルなどは徹底的に異なっていた。私はドイツで重化学工場を随慮された選択的爆撃であり、日本への夜間無差別爆撃と窓れた選択的爆撃であり、日本への夜間無差別爆撃とのれめの、タビスットク研正直に日記に綴っている。

### 土下座、謝罪外交の愚

の工場もすべて無傷であった。

たちこそ馬鹿な売国奴と言わねばなるまい。を知らぬ、「馬鹿殿、細川首相」や「たご作、村山首相」を知らぬ、「馬鹿殿、細川首相」や「たご作、村山首相」がただの・謝罪」は「ただ」ではなく「有料」なること済むと思い、軽い気持で謝罪したことは慚愧に堪えぬ。漁無知な内閣総理大臣たちが「ただの・謝罪」をすればぬ無知な内閣総理大臣たちが「ただの・謝罪」をすればぬ無知を内閣総理大臣により、正しい歴史認識が出来戦後の巧みな占領政策により、正しい歴史認識が出来

けても言わないのである。「ベアラ」でさえ、「アイ・アム・ソーリー」とは口が裂「ベアラ」でさえ、「アイ・アム・ソーリー」とは口が裂私はパキスタン、カラチに駐在したが、給仕人である

## 戦争はすべて罪悪である

その不満が開戦の引き金になったといわれ、

やむを得な

い点がなきにしもあらずだが、日本は同大戦の特需で大

村 田 孝四郎

九二八年に米仏間で締結された不戦条約(ケロッグ=ブル二八年に米仏間で締結された不戦条約(ケロッグ=ブのヨーロッパの指導者たちが考えたのは当然である。と当時った。もう戦争はできない、戦争は罪悪である、と当時った。もう戦争はできない、戦争は罪悪である、と当時った。もう戦争はできない、戦争は罪悪である、と当時のヨーロッパの指導者たちが考えたのは当然である。一次一次世界大戦はそれまでの戦争とは様相をまったく第一次世界大戦はそれまでの戦争とは様相をまったく

はもならなかったであろう。 はしており、条約を破った責任ははるかに大きい。 はもっと違ったものになっていたはずである。もち である。もち である。もち である。もち である。もち である。もち にもならなかったであろう。アメリカがのさばる世界 は起こらず、 はしており、条約を破った責任ははるかに大きい。

日本国憲法の第九条に酷似しているといわれる。その後、リアン協定)にはこのような背景があった。その内容は

日本を含め世界のほとんどの独立国がこれに調印した。

不戦条約は、

しかし、ナチス・ドイツと日本帝国によ

ドイツは第一次大戦の敗北で巨額の賠償金を課せられ、

って破られ、世界は悲惨な第二次世界大戦へと突入した。

本の一部の政治家たちが近隣諸国に対して強硬姿勢を見現代はどんな戦争も罪悪であるという発想に始まる。日されているが、もともとは戦争回避手段である。それは、

せているのとは雲泥の差である。

私は正義の戦争も自衛の戦争もすべて罪悪であると思るよう。もともと正義の戦争や自衛の戦争などない。どこのう。もともと正義の戦争や自衛の戦争などない。どこの見れば一目瞭然である。万一、自衛の戦争などない。どこの見れば一目瞭然である。万一、自衛の戦争などない。どこのても、それによって国民・民族が全滅したのではお話にても、それによって国民・民族が全滅したのではお話にても、それによって国民・民族が全滅したのではお話にても、それによって国民・民族が全滅したのではお話にても、それによって国民・民族が全滅したのではお話にても、それによって国民・民族が全滅したのではお話にても、それによって国民・民族が全滅したのではお話にても、それによって国民・民族が全滅したのではお話に

どい話である。
と当時の国防長官が言っている。あの戦争でどれだけ多と当時の国防長官が言っている。あの戦争でどれだけ多くの人が殺され傷ついたことか。大切な文化遺産も多くと当時の国防長官が言っている。あの戦争でどれだけ多と当時の国防長官が言ってベトナム戦争は誤りだったなど

日本も侵略戦争を反省しているのだろうが、侵略され

ないことをしてしまったのだ。だからこそ、憲法で軍隊た側の恨みは決して消えることはない。取り返しのつか

と戦争を放棄したのではなかったのか。

大衆の遺族は一生悲しみと苦しみを背負い続けている。大衆の遺族は一生悲しみと苦しみを背負い続けている。とんな国際紛争も話し合いで解決できないことはなどんな国際紛争も話し合いで解決できないことはなどんな国際紛争も話し合いで解決できないことはなどんな国際紛争も話し合いで解決できないことはなどんな国際紛争も話し合いで解決できないことはなどんな国際紛争も話し合いで解決できないことはなどんな国際紛争も話し合いで解決できないことはなどんな国際紛争も話し合いで解決できないことはなどんな国際紛争も話し合いで解決できないことはなどんな国際紛争も話し合いで解決できないことはなどんな国際紛争も話し合いで解決できないことはなどんな国際紛争も話し合いで解決できないことはない。

きである。 さである。 きである。 それに比べれば、経済政策の失敗やスキの回避である。 それに比べれば、経済政策の失敗やスキの回避である。 とれに比べれば、経済政策の失敗やスキの回避である。 といるによべれば、経済政策の失敗やスキの回避である。

軍隊は国民のために戦うのではなく、古くは君主・王

される。つまり、軍隊は外敵にではなく、自国民に銃口だが、政権に反抗する国内の勢力に対しては軍隊が動員様のため、今では政権のために戦う。どこの国でもそう

を向けるのである

メリカのベトナム帰還兵が精神的に病み、麻薬に溺れ、こんな状況に置かれたら誰だって精神異常をきたす。アを殺さなければならない。殺さなければ自分が殺される。を殺さなければならない。殺さなければ自分が殺される。 人間性を抹殺しなければ、完全な兵士にはなり得なめ。 したがって、兵士はそのような教育・訓練を受けある。したがって、兵士はそのような教育・訓練を受け

ボロボロになってしまったのは当然である。

がそうだった。今また自衛官が憲法改正私案を提出したた、その集団が一人歩きするから怖い。かつての関東軍に、その集団が一人歩きするから怖い。かつての関東軍は人を殺すだけではない。あらゆる残虐行為を働く。虐軍隊とは、いわば、気違いに刃物の集団である。兵士

という。恐ろしいことではある。

来国民の福祉、教育、医療、防災、建設、あるいは、科門に過ぎない。こんなことが衛力しているが、これだけで二兆円もの血税が設費されている。自衛隊は一機百億円もするF15戦が浪費されている。自衛隊は一機百億円もするF15戦が高費されている。自衛隊は一機百億円もするF15戦が高度で二世機保有しているが、これだけで二兆円だ。関機を二百三機保有しているが、これだけで二兆円だ。関機を二百三機保有しているが、これだけで二兆円だ。関機を二百三機保有しているが、これだけで二兆円だ。関機を二百三機保有しているが、これだけで二兆円を配置しているが、国際の保持にも巨額の血戦争遂行にはもちろんだが、軍隊の保持にも巨額の血戦争遂行にはもちろんだが、軍隊の保持にも巨額の血

自然は破壊され、人心も荒む。戦争は絶対悪である。ける。人が殺されるだけでなく、すべてが灰燼に帰する。

現代の大量破壊兵器戦争では勝者も敗者も大打撃を受

学や医学の振興に使われるべきものだ。

#### 陃 規の洗い直し

#### 八 木 大 介

り、 部課や役職によって多少の斟酌があるなど。役人の世界 現在の会社組織でも朝の出勤時間は九時と決められてい ループ内の秩序を安定、維持するための順守限度である。 活の場で培った一般的な約束事に始まって、伝統、仕来 禁止事項などである。これに対して陋規とは、民衆が生 規と共に裏の基準、陋規を併用していた。清規とは、 にしないとか、社用電話の私的使用や交際費の使い方も ても、支店や季節によっては、 わば公の法律や取決め、約束事、公式命令や取締り規則 古来中国では政治を律するに、 習慣、内規、掟、不文律、常識、生活の知恵などグ 九時十分までは遅刻扱 表向きの基準である清

に至る、として重大視された。

る。 く ある。 限度を超えているような事象が目立つからである。特に 法体系が整備されていても、清規だけでは、世の中必ず は、 点最近は、日本だけでなく世界全体がちょっとおかしい 底流を流れている庶民の政治感覚は陋規に依存してい ので、このまま推移すると、いわゆる革命に至る心配が 日本の場合は、 んじゃないか、と感じるような節が増えている。 しも平穏に過ごされないのが、 近代国家はすべて法治主義を採っているので、 百パーセント清規によっているが、それでも社会の 世の中が平和で、国民が安寧幸福に暮らしているの 陋規が正常に動いているからで、いくら近代国家で この際真摯に陋規の乱れを洗い直して見る必要が 社会のあらゆる面で陋規の乱れを感じる 人間の世界である。その 例外な 陋規の

#### ブッシュのアメリカ

あるのではないか。

ある。

が、芸者が入ると、途端に収賄になるのが陋規の限界で でも、どんな高級料亭でも飲み食いだけならオーケーだ

昔の中国は治世を九割までは陋規に任せ、

清規は

割に留めるのを理想としたので、陋規乱れれば、革命

悪の枢軸と決め付け、 すっかり威信を落としてしまった。 ありもしない大量破壊兵器の存在 イラクやリビアを

者のやることか。 火がつきそうである。これが世界の旦那をもって任じるした。イラク戦争の始末がつかないうちにパレスチナにィンと通じて、やらせのテロ爆破を策してまで覇権を通を濡れ衣にフセインを追い詰め、裏ではオサマビンラデ

#### 2、北朝鮮etc

題など難問山積である。これから本当に諸国間との陋規アジア諸国との経済連合、中東問題、国連協力、対露問以降、日本は北朝鮮問題をはじめとして、中国、インド、近隣諸国との間に基本的な絆が緩んでいる。二〇〇五年近隣諸国との間に基本的な絆が緩んでいる。二〇〇五年近数だけでも論外なのに、他人の遺骨を渡すなど言語

#### 2、三位一体の行政改革

を築き直す時なのかもしれない。

としても今度こそは個人の好みや支持主張を離れて、是道路や教育などの民営化に取り組むことになった。国民小泉内閣はいよいよ最後の命運を掛けて郵政をはじめ

真の地方自治や地方分権は実現すまい。
はの半分は地方自治体の出資で考えるくらいでないと、体負担について気楽なことを言っている知事がいるが、体負担について気楽なことを言っている知事がいるが、体負担について気楽なことを言っている知事がいるが、はり担について気楽なことを言っている知事がいるが、はり担について気楽なことを言っている知事がいるが、はり担にの地方自治や地方分権は実現すまい。行政改革に三方一具の地方自治や地方分権は実現すまい。

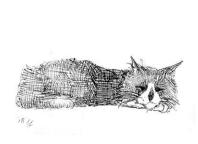
### 3、ノブレスオブリージ

引き換えていた事件が発覚して日銀幹部が公式謝罪した。続いてNHKのプロジューサーが番組制作費を着服た。続いてNHKのプロジューサーが番組制作費を着服とである。身分あるものにはそれなりの高潔さや社会的じである。身分あるものにはそれなりの高潔さや社会的じである。身分あるものにはそれなりの高潔さや社会的とである。身分あるものにはそれなりの高潔さや社会的と、義務が求められる。これも陋規である。

4、渡る世間は鬼ばかり

神戸で大学院生が交番の近くで暴力団員に引き摺り込まれて殴り殺された。警官に助けを求めたが、拱手傍観まれて殴り殺された。警官に助けを求めたが、拱手傍観まれて殴り殺された。国士舘大学では女性がサッカー部の選手に集団陵辱された。正に不法地帯である。オレオレ詐欺や振り込め詐欺も激増している。大手スーパーでたっている農水省推奨銘柄米自身が他の低級品を混ぜたブレンド米として認められているのだから、陋規も清規でレンド米として認められているのだから、陋規も清規でレンド米として認められているのだから、陋規も清規であったものではない。

八十年は陋規洗い直し再スタートの年としたいものであているの五年は昭和八十年に当たる由である。日本にとも思わない。これからの日本も、そんなに良くなっても居思わない。これからの日本も、そんなに良くなっても困る。う必要もない代わりに、特別悪くなってもらっても困る。方必要もない代わりに、特別悪くなってもらっても困る。常識が通る社会、それが何よりではなかろうか。昭和で賄える社会、それが何よりではなかろうか。昭和で賄える社会、それが何よりではなかろうか。昭和である。日本にと



る。

## 米国一辺倒からの脱却を

今 川 確 郎

ったのは当然であろう。 衛面での依存、地理的環境等からして他に選択肢がなか行動は終始米国偏重であった。日本の置かれた立場、防日本の歴史は還暦を迎える。この間、わが国政府の関心、日本の歴史は還暦を迎える。

に分断されたまま、今日に至っている。三年前には、北 五○年には朝鮮戦争が勃発。一時は、中共軍の大々的支 大ルーマン大統領に北朝鮮への原爆投下を求めたが拒否 ドルーマン大統領に北朝鮮への原爆投下を求めたが拒否 され、総司令官の地位を外されて帰国を命じられた。 五三年に休戦協定が締結され、三十八度線を境に南北 ではないかと危ぶまれた。そこで、マッカーサー将軍は 大ルーマン大統領に北朝鮮への原爆投下を求めたが拒否 がれ、総司令官の地位を外されて帰国を命じられた。 東アジアでは一九四九年に中華人民共和国が成立し、

題となっている。

つらら。 が高まり、第九条を主とした憲法改正の働きが強まりつが高まり、第九条を主とした憲法改正の働きが強まりつ

つある。

指揮命令基地を米本国より日本に移す計画が露呈し、日一方、インド洋も含む東南アジア地域における米軍の

本国民に新たな不安を与えている。

本軍による中国人虐待問題が、中国で改めて台頭し、日との経済提携が強化されている。一方、戦前、戦中の日中国では、産業の近代化、現代化が急速に進み、日本

国といかに対処すべきかが、日本にとり今後の大きな課かない南北朝鮮、領土問題を抱えるロシアなどの近隣諸かない南北朝鮮、領土問題を抱えるロシアなどの近隣諸

が崩壊して共通の敵がなくなったので米国、欧州の間でにECCが発足し、六七年にはECへと発展した。ソ連欧諸国の共産党政権も崩壊した。西欧では早くも五七年国を西に向けると、九一年にはソ連邦が解体し、旧東

を越えて太平洋に落下した。

朝鮮から発射された弾道弾ミサイルが日本のはるか上空

中関係がギクシャクしている。

段と深まっている。 件後の対テロ戦争と、イラク侵攻により、この亀裂は 国際問題の対応に大きな亀裂が生じてきた。

九・一一事

ある。 史、 めているので、ヨーロッパものをより多く採用すべきで ものが多くを占めている。この面でも欧州には文化、歴 分が米国の製作で、ピストル、銃の撃ち合いによる殺人 日 伝統の多様性と、深みのある作品が比較的多数を占 **|本に目を戻すと、外国映画はTV、** 映画館とも大部

根づいている。 がそれほど興味を抱いていないバスケット・ボールとア ムの数が一部、二部とも、 メフトが多い。反面サッカーは、 海外スポーツの放映も、野球はともあれ、日本人一般 かなりあり、それぞれ地元に わが国でもプロ・チー

*( y* 欧州のサッカー試合をより多く放映することが望まし 人選手も活躍している。 欧州各国では最も好まれているスポーツで、 バスケット・ボールなどより 有名日本

> から脱却すべきである。 日本は、すべての面で「米国一辺倒」または「偏重」



#### 石が流れて木の葉が 沈む

が出来る。そこで少しずつ負担増、

給付減によって持続

泉

大

潤

道路の建設、水利に無関係なダムの建設、 る。いったん地位と権力を得ると、政策決定、資金使途 ら石油本位、土地本位を経て、票本位に移行した感があ 残高を無尽蔵に増やし続けている。今の日本は金本位 型投資を行って、票につなげ、その結果国民総生産を超 収が減ると、政治家は国債を発行し、自らの選挙区に大 く逆の現象があまた発生している。少し不景気になり税 浮いて流れるものである。ところが、今の世の中では全 ゾート施設の建設等、 について、かなり自由度が高い。 える借金を背負う。低金利の金融情勢を追い風に、借入 太古から川底には石が滞積し、 未開の野蛮な政治からの進化が見られない。 無駄な投資が数多く報道されてい 自動車の通らない高速 川面では岸辺の落葉が 客のこないリ

> とする輩、結婚をしない、家庭を築かない、親のすねを うこともせず、次代に夢を託そうとしない身勝手な若者 齧り続けるパラサイト族、結婚をしても民族の発展を願 怠り自己責任を放棄し、ひたすら次世代につけを回そう 健康に留意しつつ、長寿を願っていながら、 可能な制度に改める計画が提案されたが、 反対が多い。 生涯設計を

がもてはやされているように見える。

また戦後の政財界で功なり、名を遂げた人々が晩節を

招き、 界のスターともてはやされ、莫大な私財を蓄えながら、 汚す例も多い。時流を先取りする鋭い感性を持ち、 らす報道機関など、 ターネットを武器に世論を操りながら、その実表面的で がれる経営者、言論の自由を旗印に、 目がくらんで適正な事業運営が出来ず、未曾有の損失を 人の目を惹くニュースを追うばかりで、本質から目をそ ひれ伏す取り巻きを足蹴にし、社員を奴隷のように扱い、 結局税金で尻拭いをしてもらい、 大衆を愚民化しているとしか思えな 新聞、 あるいは獄に繋 TV、イン

民

の側

国と巧みに連携を保っている。早朝出勤のサラリーマンに隣諸国の中国、台湾、韓国、タイ、ベトナムなどの諸に、自動車、化学、医薬などの分野では世界の先進国上下、自動車、化学、医薬などの分野では世界の先進国と肩を並べ、繊維、雑貨、軽工業の労働集約分野では、と肩を並べ、繊維、雑貨、軽工業の労働集約分野では、と肩を並べ、繊維、雑貨、軽工業の労働集約分野では、と肩を並べ、繊維、雑貨、軽工業の労働集約分野では、と肩を並べ、繊維、雑貨、軽工業の労働集約分野では、上での連携を保っている。早朝出勤のサラリーマンと関係が見えている。早朝出勤のサラリーマンと関係が見いている。早朝出勤のサラリーマンと関係が見いている。日本を探ると全く違うというには、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないの対象には、大きないのでは、まないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、いきないのでは、大きないのでは、大きないのでは、いきないが、いきないのでは、いきないのでは、いきないのでは、いきないのでは、いきないないのでは、いきないが、いきないないののでは、いきないのでは、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、はないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないのでは、いきないがいが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないが、いきないがり

文化などの交流で旅する人も多い。日本人は世界へ羽ばを旅行する人も多い。二百を越える国々と政治、事業、の交流が盛んであることを示している。物見遊山で世界が溢れている。そこでは、日本が世界のいたるところとが 無国 ロビーとも四季を問わず、人国際空港では出発、帰国ロビーとも四季を問わず、人

すら新聞と、携帯メールで情報収集をしている。

押し合いへし合いしながら不満も述べず、静かに、ひたの新幹線は満員である。ラッシュアワーの満員電車でもは冬の朝暗いうちから、電車を待って列を作る。朝一番

であり、種をまき、肥料を施し、雑草をとらなければ収日本の風土に根付かせ、開花させた。日本人は農耕民族敗れ壊滅的被害を受けた。その後、輸入した民主主義を敗れ壊滅的被害を受けた。その後、輸入した民主主義を

「石が沈んで木の葉が流れる」世の中が期待できる。って、日本はますます発展するに違いない。

穫を得られないことを、先祖から受け継いで身にしみて

知っている。これこそが日本の本当の精神であろう。従



#### 夢を見た

本 義 生

岸

夢は続く。「日本から出向の工場長は私に、中国にう声器を通じて響きわたっている」というものだった。旗が振られ、工場閉鎖反対、退職金増額を求める声が拡夢を見た。それは「中国と合弁のある日本の工場に赤

関による一方的な査定となり、全く納得の行かない評価関による一方的な査定となり、全く納得の行かない評価を提案しました。今国側はこれに応じましたが、資産評価にあたりプレミアムが必要となりましたが、資産評価にあたりプレミアムが必要となりましたが、資産評価にあたりプレミアムが必要となりましたが、資産評価にあたりプレミアムが必要となりましたが、資産評価にあたりプレミアムが必要となりましたが、資産評価にあたりプレミアムが必要となりました。問題はここから発生しました。多少のプレミアムは覚悟していましたが、資産評価は国際水準と異なり、中国独自の評価機たが、資産評価は国際水準と異なり、中国独自の評価機たが、資産評価は国際水準と異なり、中国独自の評価機による一方的な査定となり、全く納得の行かない評価

「そこでどうしました?」私は工場長に聞きました。「私たちは中国側に不合理な高額のプレミアムを払うの「私たちは中国側に不合理な高額のプレミアムを払うのにこぎつけたのです。長くてしんどい交渉でした。さて、中国の消費拡大のときはよく売れました。しかし、模造中国の消費拡大のときはよく売れました。しかし、模造品は出てくるし、市場に品物が氾濫した結果、現金から品は出てくるし、市場に品物が氾濫した結果、現金からは情権が山のようになり始め、私たちは会社を閉鎖するか、中国による株式の買い取りと撤退を提案しました。」工場長は怒りをこめて話を続けました。「ここでまた、大金回収は実に難しいのです。やがて過剰在庫と不くるようになりました。中国で物を作ることは簡単ですくるようになりました。中国で物を作ることは簡単ですくるようになりました。中国で物を作ることは簡単ですくるようになりました。中国であるところに出て、大金の消費が出てきたのです。退職金以外に福利厚生基金また問題が出てきたのです。退職金以外に福利厚生基金また問題が出てきたのです。退職金以外に福利厚生基金また問題が出てきたのです。退職金以外に福利厚生基金また問題が出てきたのです。

ません。WTOに加盟したといっても、至るところに政律が恣意的に運用されるので、とても市場経済とはいえです。中央政府は、それは地方の問題と言いますし、法中国側に都合のよいように二束三文の資産評価をするの

我々の株式を中国側に売り渡すときに、

例の評価機関が

とか何とか訳のわからぬ追加出費もさることながら、

が下されたのです。」

です。家電をはじめとして多くの商品も同じ状況にある とかで、新聞や証券市場は中国市場のバラ色の将来をは 沸く企業もあれば、自動車の生産も近く七百万台になる が何年先の話だったのかは、はっきりしませんでした。 ですが、後半はバブル崩壊によるところも大きく、それ じですよ」前半の話は私が少し関与していた会社の実例 治が優先しております。古い話ですが、スーパーのヤオ に自動車の在庫も増え、値下げ競争も始まっているよう やしておりますが、本当に大丈夫なのでしょうか。すで ハンはこのような手口で中国に乗っ取られましたね。同 ん。日本の対中貿易も対米を抜く規模になり中国特需に 今や日本企業の中国進出熱はとどまることを知りませ

介入が依然強く市場経済とは決定できないとして、企業 、の国家介入の緩和や、 EU委員会も昨年六月に価格や費用設定に対する国家 市場規則に基づく金融システムの構築などを指 倒産、 知的所有権に関する法律

ようです。。

中央と地方政府との争い、 国有企業の損失、農村の不 摘しております。

行が人民元を扱えるようになり、また誰でも自由に外貨 場経済が永続きするとは思えないのです。やがて外国. くを外貨で持つことになるでしょう。今は切上げ期待で と思いますが)中国人はおそらく人民元を信用せず、多 を持てるようになれば(私はこのようなことは当分ない ですし、とにかく政治は共産党一党独裁、経済は自由 人民元が評価されておりますが、何時までも、もて囃さ 汚職、 賄賂、 脱税の横行なども顕在化しているよう

満

機関の資本の入った相手との商売で、完全な民間相手の 年まで六十数回、商用で出かけました。ほとんどが政府 ところで政治が口出しする体験が忘れられませんし、政 経験はないので、 ョン参加 私の中国訪問は一九七五年に日本貿易会の訪中ミッシ (団長は三井物産・水上会長)以来、一九九八 偏った見方かもしれませんが、 思わ X

って伝えるべきだと思います。 の足で調査、 本のマスコミも、 取材をして、 中国礼賛はほどほどにして、自分 中国 [経済の光と影を勇気をも

治の流れで国有化されたプロジェクトもありました。

れるとは思えないのです。。

### 大人になった日本人

金 京 法 一

年、あるいは年金生活とはそういうものなのであろう。そいうだけで、特別の感慨も感情も沸いてこない。政治経いうだけで、特別の感慨も感情も沸いてこない。政治経済その他あらゆる分野で世の中は確実に変化しているは済その他あらゆる分野で世の中は確実に変化しているは済をの他あらゆる分野で世の中は確実に変化しているは済をの他あらゆる分野で世の中は確実に変化しているは方の老いの兆候が確実に深まることには敏感である。

人をやっつけろ」と叫んだに違いない。また、日本人拉思門雑言や、揚げ句の果てに日本公使の車を壊したなど罵詈雑言や、揚げ句の果てに日本公使の車を壊したなど罵詈雑言や、揚げ句の果てに日本公使の車を壊したなどはりそうごん。昨年中国で開催されたアジア・サッられることが多い。昨年中国で開催されたアジア・サッられることが多い。昨年中国で開催されたアジア・サッられることが多い。昨年中国で開催されたアジア・サッられることが多い。

える左翼進歩主義者にとっても戸惑いを覚えるものに違える左翼進歩主義者にとっても戸惑いを覚えるものに違致被害者調査に関する北朝鮮政府の不誠実きわまる対応が、がずれの場合でも、こういった日本人大衆の反応は、なぜかで冷静である。怒りを爆発させ報復に及ぶ前に、なぜめて冷静である。怒りを爆発させ報復に及ぶ前に、なぜめて冷静である。怒りを爆発させ報復に及ぶ前に、なぜめて冷静である。怒りを爆発させ報復に及ぶ前に、なぜめて冷静である。怒りを爆発させ報復に及ぶ前に、なぜめて冷静である。怒りを爆発させ報復に及ぶ前に、なぜめて冷静である。怒りを爆発させる人力を関係である。

しまったのであろうか。そんなことはあるまい。右翼的であろうか。マルクス主義的左翼思想に汚染された日教であろうか。マルクス主義的左翼思想に汚染された日教で、自虐的贖罪意識が浸透し、アジアの諸国から何を言で、自虐的贖罪意識が浸透し、アジアの諸国から何を言われてもひたすら平身低頭する負け犬根性が染み付いてこの百年間に起きた変化があまりにも激しかったたこの百年間に起きた変化があまりにも激しかったた

いない。

る。つまり普通の国の対応である。

いっと冷静で現実的な対応があるのではないかと考えていっと冷静で現実的な対応があるのではないかと考えていっと冷静で現実的な対応があるのではないかと考えていっと冷静で現実的な対応があるのではないかと考えている。つまり普通の国の対応である。

本人はほとんどいない。清潔で、社会資本の充実ぶりはいう天国と地獄を体験し、更に高度成長とそのバブル崩壊という天国と地獄を体験し、更に高度成長とそのバブル崩壊という天国と地獄を体験し、更に高度成長とそのバブル崩壊とといわれるが、その実態は産業構造の変化で、衰退するといわれるが、その実態は産業構造の変化で、衰退するといわれるが、その実態は産業構造の変化で、衰退するといわれるが、その実態は産業構造の変化で、衰退するといわれるが、その実態は産業構造の変化で、衰退するといわれるが、その実態は産業構造の変化で、衰退するといわれるが、その実態は産業構造の変化で、衰退するといわれるが、その実態は産業構造の変化で、衰退するといわれるが、その実態は産業構造の変化である。日本は戦前戦中退が子供のころには夢想だにしなかったようなトップクラスの先進国に変貌しつつある。日本は戦前戦中には国民の大きないない。清潔で、社会資本の充実がりはな人はほとんどいない。清潔で、社会資本の充実がりはない方法を表示している。

やそれに関連する軍事問題もその枠内で思考される。である。これは先進国に共通する傾向であり、国益優先である。これは先進国に共通する傾向であり、国益優先一つに変貌しつつある。大多数の日本人にとって今一番日を見張るものがある。東京は世界で最も美しい都会の

世代交代は確実に進んでいる。今や日本のあらゆる分野で舵取りの第一線にいるのは団塊以降の世代である。、戦後久しく日本を支配した右翼対左翼といった構図う。戦後久しく日本を支配した右翼対左翼といった構図ある。日本は新しい世代の手中に収まりつつある。気がある。日本は新しい世代の手中に収まりつつある。気がある。日本は新しい世代の手中に収まりつつある。気がしている。今や日本のあらゆる分世代交代は確実に進んでいる。今や日本のあらゆる分



## こんな年金に誰がした

中川路

明

少子高齢化を数字で見ますと、少子化では、近く保険破綻することを明らかにした点で画期的なことです。担者が減ってバランスが崩れ、このままでは年金制度が今回の年金改正は、少子高齢化により受給者が増え負

料を払う側から年金をもらう側になる団塊の世代は、二十五万人と四割に減っており、今後の負担増が問題です。高齢化では、年金をもらう六十五歳以上の人口が、この二十年間に一千万人から二千三百万人と倍以上に増えの二十年間に一千万人から二千三百万人と倍以上に増えの二十年間に一千万人から二千三百万人と倍以上に増えの二た。また年金の受給期間である六十五歳以上の人口が、この二十年間に五年と四割近く伸びています。一人に同じ総金額を終身支給するためには、年額を四分の三に減らさなければなりません。

一、国民年金、厚生年金の保険料を平成二十九年まで

ました。これは給付と負担のバランスが取れるようにな

九%です)で、物価が上昇した場合に減額することとし

提案された改正案は

八・三%を上限として固定する。段階的に引き上げて、月に一万六千九百円、給料の

の国庫負担を現在の三分の一から平成二十一年までに二二、年金課税、定率減税など税制を見直し、基礎年金

分の一に引き上げ、現有の積立金を大幅に取り崩す。

○%以上に下げた水準を確保しながら、給付を調整する。 均収入に対する給付割合を、従来の六○%以上から五三、この財源の範囲内で、モデル世帯で現役世代の平

公的年金は消費者物価にスライドして、自動的に増減との見通しを立てました。

することに決まっています。しかし、平成十二年から三

によるマクロ経済スライド調整(現在の予想では年○・者の減少と、高齢化による平均寿命の延びを勘案した率来年から物価が上昇した場合に、まずこの分を減額調整減額を、景気が悪いからと据え置いて先送りしました。

す。物価が上昇すると実質目減りが当分続きます。るまで(現在の試算では二○二三年度まで)続けられま

「こんな年金に誰がした」「年金本当に大丈夫か」、国民は深刻な年金不信に陥っています。昨年夏の年金国会民は深刻な年金不信に陥っています。昨年夏の年金国会民は深刻な年金不信に陥っています。昨年夏の年金国会民は深刻な年金に誰がした」「年金本当に大丈夫か」、国

政治の付けが表面化したのです。付の削減を、いつの時代にもすべて先送りしてきた保守民年金ができてから四十年、年金問題の負担の増加、給政治家は票を失うような施策には手をつけません。国

端に受給額を減らしています。

五歳に引き上げました。しかし、激変緩和のため六十歳年段階的免除制を実施しますが、先送りの好例です。年段階的免除制を実施しますが、先送りの好例です。来難との理由で当面定額にし、いまなお続いています。来難との理由で当面定額にし、いまなお続いています。来難との理由で当面定額にし、いまなお続いています。来難との理由で当面定額にし、いまなお続いています。来が出ました。

き上げ、六十五歳支給の最終実現は平成四十三年です。からの特別支給を平成十三年まで続けたあと段階的に引

超優遇国会議員互助年金改正も先送りするでしょう。十年、年四百万円以上の年金を国庫負担七割で支給する、先の国会で槍玉に上がった、月十万円の保険料で在職

ました。フランスは満額受給の四十年加入を切ると、極デン、デンマークは自動バランスメカニズムを取り入れの比率を持続性ファクターとして給付を下げ、スウェーでは二○○一年、二○○四年の大改正で負担者と受給者

すが、社会保障の要点は、「民信なくば立たず」です。不公平、矛盾の解消です。そればかりか、医療、介護も含めて増大する国民負担の対策があります。政治は超党派で厳しい施策を提案し、国民的合意を求めるべきです。派で厳しい施策を提案し、国民的合意を求めるべきです。派に厳しい施策を提案し、国民的合意を求めるべきです。で後段は、政策を理解させることが難しいと述べていまの後段は、政策を理解させることが難しいと述べていまでが、社会保障の要点は、「民信なくば立たず」です。

## 私の逃避的日本洗濯論

吉田 邦彦

ず、良心に従った判断、 のような日常にどっぷりと浸っている一人である。この 持つことが毎日の幸せと実感している。かくいう私もそ 競争の場にさらされ、リストラは明日のわが身かも知れ 働き盛りはどうか。好むと好まざるにかかわらず内外の 増進に血眼となるか、仕事にしがみつくかして、生きが る限り幸せを享受している。一方、高齢者は趣味、健康 運転しながら、電車に乗りながら、ケータイを持ってい とする者の間でしか流行しなかった携帯電話は今や幼児 風潮は今や日本を覆いつくしている。数年前までは必要 は許されず、自らを、あるいは家族とともにする時間を しろ危うくしかねない。 の間にも必需品となってきた。若者は歩きながら、車を いを追求することが幸せな日常生活である。一番肝心な 老いも若きも日常生活の安穏だけが生きがいと化した もはや明日の日本を考える余裕 行動は職場にとどまることをむ

を変えるような大きなうねりとなることはない。日本や政治に対する「物言い」があふれているが、センヒーショナルで、売らんかなの意図が強すぎるため、かセーショナルで、売らんかなの意図が強すぎるため、かセーショナルで、売らんかなの意図が強すぎるため、かと「ショナルで、売らんかなの意図が強すぎるため、かような風潮に対して世の警告、提言がないわけではない。

言い換えれば、世の警告は政治家に届くことなく、投票所に行くよりケータイで遊んでいる方が楽しいというられ、現政権が長年培ってきた思惑どおりの民主的政治られ、現政権が長年培ってきた思惑どおりの民主的政治られ、現政権が長年培ってきた思惑どおりの民主的政治でに痛感させられている。かかる思いから、私はあえてびに痛感させられている。かかる思いから、私はあえてけ本は洗濯などせずに、汚れるだけ汚れて、どうにもないところまで堕ちてしまった方が良いと思うようにあってしまった。

して行ってくれるだろうと思ってしまう。なでおろし、私が出向かなくても誰かがボランテイアとわが身に降りかからなければ、やれやれ良かったと胸をい。地球上のどこで地震、津波、テロが起ころうとも、

殺人事件には困ったことだと思いながら、毎日のよう に殺人や放火をテーマにしたテレビドラマを見ることに は遅れを取らないようにと整に通わせたいのである。少 がや出産は個人の自由だから国が干渉すべきではない、 毎や出産は個人の自由だから国が干渉すべきではない、 毎や出産は個人の自由だから国が干渉すべきではない、 毎や出産は個人の自由だから国が干渉すべきではない、 毎や出産は個人の自由だから国が干渉すべきではない、 毎や出産は個人の自由だから国が干渉すべきではない、 日のよう

てしまう。

衛隊に入れて鍛え直してくれたらと思い、駅の通路でスの優先席ででかでかと足を広げている若者を見ると、自自分の息子にはイラクに行ってほしくないのに、電車

であることを白状せざるを得ない。

るのは反対と思ってしまう私なのである。

見れば、親や学校で基本的なしつけ教育をすべきと思っカートの中を丸出しで車座をしている女子中高生たちを

たりしてしまう私なのである。

者たちがもはや、この国の主人公だから少々やかましくケータイ片手に自分だけの世界に閉じこもる子供や若

させる原因なのだと決め付けてしまう私なのだから困っかを知らずして日本に適当な宗教がないのが国民を堕落教育しても良いと思ったりするのである。仏様の何たる者たちがもはや、この国の主人公だから少々やかましく

この国の長期政権は子供や若者だけでなく、いい年齢に計かに乗っていれば万事うまく行くと決め込んで、沈 
高製に自ら馳せ参ずることはせず、じっとしてこの船 
高製に自ら馳せ参ずることはせず、じっとしてこの船 
高齢者として、のが 
高齢者として、 
の生活に困らなければ、「中流意識」の高齢者として、 
の生活に困らなければ、「中流意識」の高齢者として、 
の生活に困らなければ、「中流意識」の高齢者として、 
の地でしまうまで気が付かない、主体性のない国民の一人

#### お控えなすって

裁色が強まると、

世の中は乱れてくる。

石 川 正 達

とき、十八年前に洗濯屋さんの戦後史「東京クリーニン悠遊第十二号特集のテーマが「日本洗濯」と決まった

グ組合沿革史・戦後編」を纏めたことを思い出した。

次店を乱立させ、価格競争に走っている。 洗濯屋さんもいま、組合に入らないアウトサイダーが取資財や技術、仕事を得てクリーニング業は再建された。 を取りのでないの歌」が流れる。進駐軍のランドリー 、大路子の「りんごの歌」が流れる。進駐軍のランドリー

子分の関係がうまく機能していれば平和だが、ボスに独たい。政界に派閥あり、学閥のボスありだ。この親分・けしてもらい独立している。親方・徒弟社会である。こけしてもらい独立している。親方・徒弟社会である。こけしてもらい独立している。親方・徒弟社会である。これら中小企業に限らず、人間組織のあるところ親分・子れら中小企業に限らず、人間組織のあるところ親分・子ない。政界に派閥あり、学閥のボスありだ。

であったか。新国劇「国定忠治第二幕天神山の場」で忠いるったか。新国劇「国定忠治第二幕天神山の場」で忠いがかからなくなっての降板である。独裁色の強い会長であった。衆院総務委員会に参考人として呼ばれたと長であった。衆院総務委員会に参考人として呼ばれたとき、生中継をさせず、視聴者の批判が高まった。 辞めるにあたって「国定忠治の『赤城の山も今宵かぎき、生中継をさせず、視聴者の批判が高まった。 かるにあたって「国定忠治の『赤城の山も今宵かぎき、生中継をさせず、視聴者の批判が高まった。 かるにあたって「国定忠治第二幕天神山の場」で忠 がっと辞任した。チーフプロデューサーの番組制作費詐 がっと辞任した。チーフプロデューサーの番組制作費詐 がったが。新国劇「国定忠治第二幕天神山の場」で忠

昨年十一月二十六日に亡くなっている。
新国劇は子供のころから好きな劇団だった。小学校三年のころか劇団を創設した沢田正二郎が亡くなった後、たのが始まりだ。辰巳の宮本武蔵に対する島田正吾のた々木小次郎を受験勉強の合間に観劇にいった。島田は九十歳過ぎるまで一人芝居で「白野弁十郎」などを演じ、九十歳過ぎるまで一人芝居で「白野弁十郎」などを演じ、九十歳過ぎるまで一人芝居で「白野弁十郎」などを演じ、九十歳過ぎるまで一人芝居で「白野弁十郎」などを演じ、

治に扮した主役、辰巳柳太郎が述べた台詞である。

字の山も今宵限り」だったという。海老沢会長もそんな幕を閉じた。その最終公演で、辰巳の忠治の台詞は「赤新国劇は経済的に行き詰まって、一九八七年に劇団の

気持ちだったろうか。

和天皇の責任認定」という判決は放送されなかった。で女性国際戦犯法廷の慰安婦問題を取り上げたが、「昭三十日放送「戦争をどう裁くか・問われる戦時性暴力」と朝日新聞の間で起きている。四年前の二〇〇一年一月と朝日新聞の間で起きている。四年前の二〇〇一年一月

民だということを認識していてもらいたい。

民だということを認識していてもらいたい。

民だということを認識していてもらいたい。

「放送前に中川昭一氏と安倍晋三氏の政治圧力で改変
に放送前に中川昭一氏と安倍晋三氏の政治圧力で改変

スポンサーの名が入っていると言って中止しようとした例えば、ラグビーの日本選手権試合を、ジャージーに

りする。視聴者を親分として仕事をしてほしい。

していたのだろうか。子分はやはり、親分を正す勇気をしていたのだろうか。子分はやはり、親分を正す勇気をとし二月には西武鉄道の小柳前社長が自殺して果てていとし二月には西武鉄道の小柳前社長が自殺して果てていとし二月には西武鉄道の小柳前社長が自殺して果てていとして引進の手が加わった。この株疑惑をめぐり、こたとして司直の手が加わった。この株疑惑をめぐり、こたとして可能の部下たちはボスの言いなりに不正に加担していたのだろうか。子分はやはり、親分を正す勇気をしていたのだろうか。子分はやはり、親分を正す勇気をしていたのだろうか。子分はやはり、親分を正す勇気をしていたのだろうか。子分はやはり、親分を正す勇気をしていたのだろうか。子分はやはり、親分を正す勇気を指示していたのでは、

政界の派閥も消えない。金集めの上手い領袖の下に政治家が顔を揃える。派閥に属する者には、もち代、氷代治家が顔を揃える。派閥に属する者には、もち代、氷代治家が顔を揃える。派閥に属する者には、もち代、氷代から一億円の小切手が手渡された。だが、当人は「そんから一億円の小切手が手渡された。だが、当人は「そんなもの貰ったかな」と、とぼけている。そのへんが政治なもの貰ったかな」と、とぼけている。そのへんが政治なもの貰ったかな」と、とぼけている。そのへんが政治なもの貰ったかな」と、とぼけている。そのへんが政治なもの質袖の真骨頂というものだろう。

持ってほしい。

自由テーマ



# 四十年前の東海道新幹線(その二)

塚

大

滋

(よう。 運転のころに起こった珍事件、秘話とその後日談を披露 前回(その一)に引き続き、今回は昭和三十七年の試

○昭和三十八年四月二十五日と二十七日の両日、延長四○昭和三十八年四月二十五日と二十七日の両日、延長四七一キロの出縄トンネル内で二本の電車をすれ違わせた。技術研究所の地上測定器具はトンネルの中間点に設置、ちょうどこの地点で両編成の先頭をすれ違わせた設置、ちょうどこの地点で両編成の先頭をすれ違わせた設置、ちょうどこの地点で両編成の先頭をすれ違わせた設置、ちょうどこの地点で両編成の先頭をすれ違わせたが、ここが腕の見せどころ。一回目から見事に成功、寸分の違いもなく双方時速二○○キロ、ら見事に成功、寸分の違いもなく双方時速二○○キロ、ら見事に成功、寸分の違いもなく双方時速二○○キロ、を称賛の声が上がった。こちらの速度と位置、無線によと称賛の声が上がった。こちらの速度と位置、無線によっていた新幹線支社長はじめ関係者全員から、神業だと称賛の声が上がった。こちらの速度と位置、無線によりに対している。

思わず歓声が上がった。 を微調整する。そして成功したときの満足感、運転台に

○時速二○○キロでの走行が始まってから、トンネルに○時速二○○キロでの走行が始まってから、トンネルに立れは当初予想していなかった現象で、量産車両では客を気密構造とし、耳ツン現象をなくしたが、これなどは走ってみなければ分からないことで、量産車両では客室を気密構造とし、耳ツン現象をなくしたが、これなどは走ってみなければ分からないことで、量産車両では客室を気密構造とし、耳ツン現象をなくしたが、これなどの一つといえる。なお、開業後長いトンネルに入るときに気圧の急変によって対象で、

耳ツンとあわせて、いかにも異様な呼び名ではあるが、 なかったから、こんな現象は起こらなかった。さらに時 なかったから、こんな現象は起こらなかった。さらに時 を二一○キロ以上の高速になると、長いトンネルを出た ところでドンという特殊な音が発生することがあり、付 ところでドンとの言葉を表すという事故

新幹線の用語の一つになっている。

○○キロで走行中の電車に飛び込み自殺があった。車体、○○キロで走行中の電車に飛び込み自殺があった。車体、が大た。有り難くない初体験だったが、立ち会った警察だった。有り難くない初体験だったが、立ち会った警察だった。有り難くない初体験だったが、立ち会った警察だった。今後の検討課題だ。」と言っていた。それもあってだ。今後の検討課題だ。」と言っていた。それもあってだ。今後の検討課題だ。」と言っていた。それもあってだ。今後の検討課題だ。」と言っていた。それもあってだ。今後の検討課題だ。」と言っていた。それもあってが、今後の検討課題だ。」と言っていた。それもあって立入禁止の防護柵が設けられることとなった。

対して、学生の意見が二つに分かれたという。

テレビ」』と題してこの辺の経緯を書いた。○年デル線の最大の成果は時速二五六キロの達成であ

一、都内目黒区のM学院大学経済学部経営学科の講義

その最近の後日談を二つ

無謀運転とお叱りを受けることもない」との私の発言に歩手前まで冒険した。「ここで脱線すれば命がないから、井口達成のところでは、目標速度を超え蛇行動で脱線一動力分散(電車)方式へ――と題して、国鉄の高速列車動力分散(電車)方式へ――と題して、国鉄の高速列車の技術選択の組織過程――動力集中(機関車)方式からで技術選択の組織過程――動力集中(機関車)方式から

一つは「ゼロ戦のフラッター限界速度を見極めるべく、 一つは「ゼロ戦のフラッター限界速度を見極めるべく、 一つは「ゼロ戦のフラッター限界速度を見極めるべく、 ものだ」という意見。もう一つは試験列車には後部に測 定陣をはじめ多くの人が乗っていたはず、もし脱線すれ だでいからまかったものの「無謀運転そのい。脱線しなかったからよかったものの「無謀運転その い。脱線しなかったからよかったものの「無謀運転その ものだ」という意見。

の意見は当初からあったこと。最終目標の時速二五〇キこの話を担当のⅠ教授から聞かされて、相反する二つ

ロになったとき不気味な振動が大きくなるなか、「怖い」 という運転手の手をおさえて、速度を落とさせなかった が、その一瞬は使命感と恐怖感のなかで「ここで脱線す が、その一瞬は使命感と恐怖感のなかで「ここで脱線す はっきり覚えているのは、ブレーキをかけ、速度が時速 はっきり覚えているのは、ブレーキをかけ、速度が時速 対大丈夫、成功する」と確信したこと。などを話した。 対大丈夫、成功する」と確信したこと。などを話した。 での声にまじって「お前はスピード狂だからな」という どの声にまじって「お前はスピード狂だからな」という のもあったことを付け加えておいた。

おさえて、速度を下げさせなかったところは映像としてれたテレビ東京開局四十周年記念特別番組「新幹線をつれたテレビ東京開局四十周年記念特別番組「新幹線をつれたテレビ東京開局四十周年記念特別番組「新幹線をつれたテレビ東京開局四十周年記念特別番組「新幹線をつれたテレビ東京開局四十周年記念特別番組「新幹線をつれたテレビ東京開局四十周年記念特別番組「新幹線をつれたテレビ東京開局四十周年記念特別番組「新幹線をつれたテレビ東京開局四十周年記念時間を表現している。

や測定陣のいるところへ戻ってきた私に対して「肝を冷や測定陣のいるところへ戻ってきた私に対して「肝を冷から皆様へのお礼です」と笑いながら言う。先にも述べから皆様へのお礼です」と笑いながら言う。先にも述べから皆様へのお礼です」と笑いながら言う。先にも述べからといってそんな軽い気持になれるはずはない。放映の直後から案の定「お前、あんな軽いことを言ったのか」という趣旨の電話があり、弁明におわれた。もちろん原という趣旨の電話があり、弁明におわれた。もちろん原という趣旨の電話があり、弁明におわれた。もちろん原という趣旨の電話があり、弁明におわれた。もちろん原という趣旨の電話があり、弁明におわれた。もちろん原という趣旨の電話があり、弁明におわれた。もちろん原という趣旨の電話があり、弁明におわれた。もちろん原という趣旨の電話があり、弁明におわれた。もちろん原というである。

よく再現出来ていたが、列車が止まって後部車両の幹部

込んでほしいと注文している。 (第十三号に続く)始まる。取材が続いている。土木や電気の苦労話も折りの雑誌「ラピタ」に「モデル線物語」(仮題)の連載がの雑誌「ラピタ」に「モデル線物語」(仮題)の連載がの雑誌「ラピタ」に「モデル線物語」(仮題)の連載がの雑誌「ラピタ」に「モデル線物語」(仮題)の連載がの雑誌「ラピタ」に「モデル線物語」(仮題)の連載が

## 百歳で百組仲人に挑戦

崎昭二

黒

要先所で要告下引にきためら、告番適合月の下でにないが、いまなおテニスもできるのだから幸せである。というのに、すでにオーバーしている。病気がちなら別というのに、すでにオーバーしている。病気がちなら別でよく生きてきたものだ。昔から「七十歳は古来希なり」昭和二年生まれの私は七十七歳を迎えた。こんな年ま

製鉄所で製造部門に長く勤め、結婚適齢期の部下とたた。これを手打ち仲人と定義すれば結婚式の仲人もしなせ交遊の場を作り、合意に達すれば結婚式の仲人も随ので、いろんな結婚式にも出て式場での頼まれ仲人も随ので、いろんな結婚式にも出て式場での頼まれ仲人も随ので、いろんな結婚式にも出て式場での頼まれ仲人も随ので、いろんな結婚式にも出て式場での頼まれ仲人も随い、 これを手打ち仲人と定義する。

まで七十七組ほどやっている。内訳は手打ち仲人が三十間として信頼されてのことだから喜んで引き受けた。今の立会人であり保証人であるから名誉なことであり 人仲人は手打ち仲人であれ式場仲人であれ、人の一生涯

ら、家族・友人ら周囲の人との交歓・対話にも細心の注答なこととして尊敬されるが、私は喜寿七十七歳、仲人管なこととして尊敬されるが、私は喜寿七十七歳、仲人のエージシューターを達成させてもらった。ここで考えのために、百歳百組と、より高いレベルのエージシューター仲人の目標を立ててみた。百歳の仲人の方は毎年ニター仲人の目標を立ててみた。百歳の仲人の方は毎年ニシ中である。従来の交友関係に加えて、これまで仲人をしてきた夫妻の協力も得て。ところが、百歳まで生きるしてきた夫妻の協力も得て。ところが、百歳まで生きるしてきた夫妻の協力も得て。ところが、百歳まで生きるしてきた夫妻の協力も得て。ところが、百歳まで生きるしてきた夫妻の協力も得て。ところが、百歳まで生きるしてきた夫妻の協力も得て。ところが、百歳まで生きるだかる。このため、適当な運動に加えて、食事の関取やだかる。このため、適当な運動に加えて、食事の長取り、

と目の奥がジーンとして来る。最高の楽しみである。もかける。その時の母親の嬉しそうな顔。これを見ている私はそういう場面に遭遇すると「可愛いですね」と話し赤ん坊を抱いたり、乳母車に乗せて歩いている姿である。このごろ一番美しい光景と言えば、街頭で若い母親が

意を払う必要がある。

を遂行することこそ専業主婦なのである。近ごろは男性 で次の世代を育てるのが最高の仕事である。専業主婦に まなくなっている。日本では経済は発展して生活は豊か 性が自分の楽しみや夫婦の旅行などを優先して子供を産 子育てに励んで欲しいものだ。 も育児休暇が長く認められるようだから。夫婦協力して はなりたくないというが、天から与えられた一番の仕事 たいらしい。それも結構だが、何といっても子供を産ん 女性は、キャリアとして仕事の上で男に伍して名をあげ 念されている。少子化のもとでは国の発展は、 になったが、少子化により労働人口の減少で先行きが懸 い。子供を育てる周囲の環境が問題視されている。 あり得な 特に

を探す若者もいる。これに比べて、一人一人男女の経歴 登録料を払いコンピューターに頼んで気に入った配偶者 頼んで見つけてもらえばよい。昨今は結婚産業と称して、 になればよいのだが、そういう職場環境にない人や、テ レクサイ御仁もいるから、そういう場合は横町の隠居に

本来結婚は若い男女が自助努力で相手を見つけて一緒

続けるつもりである。幸せな家庭と大切な子宝を期待し せる手打ち仲人は「労多くして功少なし」だが、あえて や家庭環境など慎重に考えてバランスをとり、ゴールさ て、人生の先輩として、喜びであり誇りである。

ちろん父親だってそのような時は声をかける。

いま、

女

て百歳百組の目標に向かっての誓いにしたい。

今までの仲人の中で思い出に残るのをいくつか紹介し

(1)設備納入と共に嫁さんも納入(昭和 Ŧī. 十年

要した。最後に造船所の工場長から、「君はよい設備 並行して縁談の方も 溶接設備の検収OKを獲得するのが第一。結果は合格 九州〜熊本間を往復した。本来業務はその青年技師から さんとの見合いの段取りを密かにして交際を支援し、北 したが、その仕事の最中に先方の青年技師の一人が独身 部隊の現地の総指揮官。いろいろ折衝して円満裡に納入 い嫁さんまで世話してくれた」と感謝の言葉を頂いた。 納入してくれたほか、 であるのが分かり、土日はその技師と製鉄所の先輩の娘 を溶接する設備を納入することになった。私はその納 八幡製鉄所にいる時、日立造船有明工場に船体の骨組 特にわが社の前途有為の技師によ 見事まとまった。この間約半年を

造船技術のコンサルタントとして国内外で活躍してい目を施した。彼らは双子の娘さんに恵まれて幸せ。彼は記念にと上等なネクタイピンを贈られて、我輩大いに面

## (2) バツ1青年と出遅れ嬢(昭和六十年)

る。

という)に三十九歳の女性を世話して感謝された。という)に三十九歳の女性を世話して感謝された。なり、意気消沈していた四十三歳の後輩(昨今はバツ1を外の仕事に注力している間に新婚の奥さんと破談に

ある日テニスでダブルスをしていた時、コンビを組んある日テニスでダブルスをしていた時、コンビを組んにある夫人から、親しい友人=有力航空会社のスチュアにある夫人から、親しい友人=有力航空会社のスチュアにある夫人から、親しい友人=有力航空会社のスチュアに見合いをすすめた。これが案外変わったムードをかもし出したようで、次から次へと交際が進展してまとまった。この夫婦は子作りも上手で 玉のような坊やが誕生。その名を乃矢君という。皆さん読めますか。この愛の結晶の名を!ダイヤ(モンド)!彼は音楽ホールの館長と品の名を!ダイヤ(モンド)!彼は音楽ホールの館長としてセンスある活躍。

せな現在。

# (3) 三人の子連れの後添え (大ホームラン) (昭和

#### 五十三年)

代の仲間と相談したところ、ある仲間が発掘した候補者 造部長で移ったら、同じ部で係長に栄進していた。 二十年前室蘭で係長をしていた私のところへ配属になっ 三人の子供を抱えて奥さんががんで亡くなった。男性は 夫人にも子供が誕生。先妻の子供にも孫が生まれて幸わ 社で技術開発担当責任者になり腕を振るっている。 交際を経て大団円。彼はといえば製鉄を卒業後、 縁は異なもの味なもの。彼女はOK。然るべき見合いと の経験回数が役に立った。常識的にはダメと思ったが 人の子連れ。口説き役は私。それまでの多くの月下氷人 が初婚の三十三歳のレディだった。男は四十三歳での三 な彼だから、何とかして後添えを見つけねばと、室蘭時 がよいので次工程の部で課長の一番手に推薦した。そん たスポーツマンの後輩。その後に私が転勤で名古屋の製 ディを世話した。これはなかなかの大変なことだった。 新入社員のとき面倒を見た後輩に四十年後、 初婚のレ 関連会 出来

#### 思い ・がけない難病

Щ 修 (遺稿

杉

医師のT先生より

二〇〇三年八月十四日、

K大学病院皮膚科外来で担当

すが血液のがんです」 B細胞型のリンパ腫です。これは、白血病とは違いま

「早速、身辺整理が必要ですか?」

りに入院手続きをしておいて下さい。病床が空き次第連 院が必要です。会社の仕事は減らしておいて下さい。帰 「直ぐにどうということもないですが、最短一ヵ月の入

体に自信があった私にとっては、正に晴天の霹靂であっ もらい始めてからも、駅の階段を二段飛びで降りるほど 絡します。連絡のあった次の日の午前中に入院です」 学生時代、サラリーマン時代と頑健に過ごし、年金を

ったが、所詮はよくは分からず不安を強めた。身辺整理 図書館や日本橋の丸善でリンパ腫に関する本を読み漁

の一端として書類や印鑑の所在などを書き出して女房に

渡した。

り、皮膚深層部に5センチ長×3センチ位のシコリが出 な跡があるのに気が付いた。それが五十円玉位の痣にな

実は、二〇〇二年六月、左上腕部に虫に刺されたよう

来た。何軒かの皮膚科医院で診てもらったが、どこも悪

された。 性のものではないと言い、抗生物資とステロイド剤が出

してきた。 と思った。一年経った○三年六月、薄っすら残っていた れ、痣は赤子の掌ほどに大きくなり、おできの症状を呈 痣が再び大きくなり、シコリも再発した。日が経つにつ 数カ月後シコリはなくなり、医師も本人も治ったもの

と診断されたのである。二十一日が経過していた。 先生より「B細胞、非ホジキンス、大細胞型リンパ腫」 いろいろ検査してもらった結果、前述のように担当のT 七月二十四日、初めてK大学病院の皮膚科外来に行き、

八月二十日に入院した。助手と研修医の二人が主治医

の胸部の赤い腫れもリンパ腫であると判明した。が右上腕部および左右副腎にもあることが分かり、左右ヵ月間は毎日二~五項目の検査や診察が続いた。シコリとして面倒をみてくれることに決まった。それから約一

ことになった。

ことになった。

ことになった。

ことになった。

ことになった。

ことになった。

味深く、ノートがどんどん埋まっていった。 などの作業者で構成される組織や役割、執務実態など興看護師長―看護師―看護師補助―クラーク―掃除、配膳―助教授―講師―主治医(助手)―主治医(研修医)、

治療した。

クール目は入院中に、二クール目以降は通院し外来で

長期入院は初めての経験ですべてが珍しかった。

教授

上であった。一番身近なものだけに、驚きとちょっとし護師は代わっていた。研修医や看護師の忙しさは想像以似た感情にとどまった。もっとも、二、三日毎に担当看似た感情にとどまった。もっとも、二、三日毎に担当看い を 
続い担当女性看護師のにこやかな行き届いた看護は快

九月二十四日(三十六日目)に退院した。中に、一瞬だが清潔なエロチシズムを感じたものである。時々間違い、それを指摘された時の彼女たちの羞らいのた不合理すら感じた。忙しすぎるためか、看護師たちも

肺や消化管のがん(組織のがん)などと違い、リンパ

腫には効果があるといわれ、化学療法を始

がめた。

三週間を一クールとし、標準的には八クール行われる。その後八、九日間多量のステロイド剤を経口投与する。「RCHOP」と呼ばれる方法で、最初の二日間注射と点滴、

には微笑みを絶やさない態度は優しかったが、眼は常に授が担当。手馴れた様子で診断や指示をしながら、患者に信頼感を深めた。二クール目からは血液内科のO助教た。必ずしも手馴れた感じはなかったが、 真摯な態度 一クール目は皮膚科の主治医二人が病床でやってくれ

治療は病院内の癌センターで行われた。医師も看護師厳しく、笑うことが無かった。

点滴には何度やっても緊張した。
心臓の鼓動や体温などを測りながらの三~五時間に及ぶも経験深く、淀みない進行ぶりは見事であったが、常時

も消滅した。胸の赤みも完全に消えた。チ長となり、四クール目には左右上腕部のシコリともどクール目には副腎にあった六センチ長のシコリは二センは、表面の盛り上がりが減りシコリも小さくなった。二は、表面の盛り上がりが減りシコリも小さくなった。二

治療の進行に従い、医師は完治することを匂わせたが、治療の進行に従い、医師は完治することを匂わせたが、現中など時に激しく痛んだ。右足首より下は浮腫んで腫れ上がり、足指は動かず、感覚も無くなった。歩行速度は遅くなり、八クール目には階段を登れなくなった。体は遅くなり、八クール目には階段を登れなくなった。体は遅くなり、八クール目には階段を登れなくなった。体が、髪の毛は抜け、白血球が減り、視力、聴力が落ちたが、髪の毛は抜け、白血球が減り、視力、聴力が落ちたが、髪の毛は抜け、白血球が減り、視力、聴力が落ちたが、髪の毛は抜け、白血球が減り、視力、聴力が落ちたが、髪の毛は抜け、白血球が減り、視力、聴力が落ちたが、髪の毛は抜け、白血球が減り、視力、聴力が落ちたが、髪の毛は抜け、白血球が減り、視力、聴力が落ちたが、髪の毛は抜け、白血球が減り、視力、下は異ない。

もさることながら、疲れて集中出来なくなり、なにかと闘病を通じ、健康と女房の有難さが身に沁みた。看病

「闘う心をもって副作用に耐え、治療に専念することが

現在が無為に感じられたような時に

は格段に快復したが、 □○○四年四月三十日、八クール目が終わった。 あなたの仕事よ」という女房の一言が利いた。

病状

に感じられる今日このごろである。ろうか」などと思いは乱れ、なんとなく死の到来が身近ろうか、仮に完治したとしても、再発するのじゃないだ別作用の手足の痛み、痺れ、浮腫みはいつまで続くのだ別療が終わったら、次に何をすればよいのだろうか、



## 運命とは お年寄りのための童話―その三

山章一郎

新

皆様、人の一生というものはまったく分かりませんな。

えっ、『運命』ですか。では、誰がその『運命』とやいる。偶然の出会いから恋が生まれ、結ばれたり、別れいる。偶然の出会いから恋が生まれ、結ばれたり、別れ成功したり、失敗したり。長生きする人もあれば、幼い成功したり、失敗したり。長生きする人もあれば、幼い

さんの男に惚れることになっとりますねん」神A「おっと、そりゃあきまへんがな。うちの娘、あん

らを決めているんでしょう・・。

しい花々が咲き乱れる花園に神様、仏様方がお集まりにここは天国。かぐわしい香りを振りまく木犀の元、美になっとりますのや」

神A「なりません。そないなことになったらこの娘、死

は確かでございます。ときには途中で放りだす神様もい

なり、我々人間の運命を決めておられます。

結婚することになっとりますがな」神B「そない言うても、この男は二年後にこっちの娘とにます。わてはそのようにこの娘を作りましてん」

こうしたらどうです。五年ぐらい後にこの男とそっちの神C「まあま、そお、お二人とも言い張らんと。ほな、

と。そこら辺で手え打うちましょ。いいんよっ、五年な神A「そですか。ほな、三年後のある夏の日に逢わせる娘はんと不倫でもさせるということで・・」

ないなりますねん。あての係りでっせ」神D「待っとくなはれ。そな、不倫される女房の方はどんて待てまへん。三年にしといてっ」

みたいな優男を用意しときますがな」 神C「まかしときいな。そのお娘にはそのとき『ヨン様

重に関連し合っていますので、えらい複雑な作業なことす。しかし一人一人プログラムが違い、それが二重、三ンピューターのようなもので、人の運命を創られるので大変なお仕事なのでございましょう。神様方は一種のコとまあ、かなりいい加減な感じもいたしますが、まあ

のでしょうか。 らっしゃるようで、そうなるとその人の運命はどうなる

のようにプログラムしたのじゃ」とる。ここのところで大成功を収めるのだよ。わしはそとる、ここの男、わしの寵児でな、良い男じゃ。よおやっ

そちらの男はんの筋とぶつかります」

如来「それは困る。そのころにはこの男の肩に何万人も

た。如来さまと菩薩さまとでは仏の格が違います。如来さまは菩薩さまの目をじっとお見つめになりましの生活がかかっておる。あんじょうやっておくなはれや」

少し離れた池のほとりでは何やらもめておられるようかく順調だった人生を踏み外してしまいました。トの中を覗いたとか、写真を撮ったとかいうことでせっ三日後、地上では前途有為なある男が女の子のスカー

のや。あのように幼いときに誘拐されたり、虐待された仏1「なんで貴方、あんなに短い寿命を持つた子を創る

です。

りして死んでしまうなど、可哀想やおまへんか」

**神1**「済んません。あてがまだ運命ソフトに慣れておら

んがデリート・タイマーが早くかかってしもおて」んで。ほんまはもっと良い運命だったのに、なんや知ら

なんで慣れもせんうちに人の運など創りなさったんや」思ってたんやが。ごめんで済む問題じゃありまへんがな。仏1「なんやこのごろ、短い運命を持ったお子が多いと

うの人間を創ったのは誰や」
仏1「 あんただけじゃおまへん。このお子を殺したほ神1「へえ。一人前になる実績上げようと思いましてん」

とったら欠陥運命ができますよと。誰も聞かへん。皆知じゃあかん、言うとりまんね。こんな旧式ソフトを使っい運命など創れますかいな。あては五千年も前からこれ神2 「あてや。仕方ないやろ。こんな欠陥ソフトで良

トは最初から欠陥ソフトだったんや」
仏2「わいもかねがねそう思うとりましてん。運命ソフ

っとるのに知らん顔しとる」

神3「そやさかい人類創世このかた、若くて死なんなら」によればり降いた。

ん運命を持った人間がいっぱい出来とったんや」

仏3「一人一人削除していたんでは手間がかかる。ほて 仏1「これ!滅多なこと言うでない。人間どもが知った なことしなはった神さんか仏さんがいたんや」 なことしなはった神さんか仏さんがいたんや」 なことしなはった神さんか仏さんがいたんや」 は1「これ!滅多なこと言うでない。人間どもが知った は2「そやそや、現に今もそんなことしとるがな」 は2「それと滅多なこと言うでない。人間どもが知った は3「一人一人削除していたんでは手間がかかる。ほて

んとアッラーの神さんの管轄や」

キ「私のところは、なにしろすべて私一人。おたくのように八百万の神様、仏様方で手分けして木目細かくやっうに八百万の神様、仏様方で手分けして木目細かくやっある程度任せ、自分の運命を切り開くようにさせておるのですが、時にはそれが仇になって、自分の運命からはみ出す者も出ましてな。そんなのが二、三人出てきますと他の尋常なプログラムまで影響を受けます。こうなると他の尋常なプログラムまで影響を受けます。こうなると他の尋常なプログラムまで影響を受けます。こうなると他の尋常なプログラムまでよって、自分の運命からはか出てきなはって、勝手に粗野な、むちゃくちゃな運命が出てきなはって、勝手に粗野な、むちゃくちゃな運命が出てきなはって、勝手に粗野な、むちゃくちゃな運命が出てきなはって、勝手に粗野な、むちゃくちゃな運命が出てきなはって、勝手に粗野な、むちゃくちゃな運命が出てきなはって、勝手に粗野な、むちゃくちゃな運命が出てきなはって、勝手に粗野な、むちゃくちゃな運命

仏1 「運命ソフトが悪いのですかな。近ごろ、異常に短なれてます。そうなれば、地球滅亡のシナリオでも考と恐れてます。そうなれば、地球滅亡のシナリオでも考と恐れてます。そうなれば、地球滅亡のシナリオでも考と恐れてます。そうなれば、地球滅亡のシナリオでも考と恐れてます。そうなれば、地球滅亡のシナリオでも考と恐れてます。そうなれば、地球滅亡のシナリオでも考と恐れてます。そうなれば、地球滅亡のシナリオでも考えなあかんでしょう。さもないと処理し切れませんわ」

**神3**「おや、これはキリストさん。このごろ仕事がやり 仏1「しーっ。噂をすれば影。その御方が見えましたで」

にくくなったと今、皆でぼやいておりますところや。と

ころであんさん、このごろお忙しそうでんな」

#### なぜ―所詮

芦刈

克

を注ぎ活用しようとする者が多くなった。
みることよりも、すぐ役に立つ情報を集めることに情熱なった。そのためか、なぜか無手勝流や自己流にやって学技術が飛躍的に発展し、情報革命によって大変便利に二十世紀に入ってテレビ・パソコン・携帯電話など科

たどることを潜在的に欲しているようだ。

しかし、いかに生きるか、病むか、老いるか、その回

恵を出し工夫を凝らしして手間かけを繰り返している。舞踊・書画・運動などの特定の趣味などに対しては、知味がる発想が一般化し、しかしその一方で短歌・俳句・嫌がる発想が一般化し、しかしその一方で短歌・俳句・なぜだろう。熟達・習熟した領域に自分の感性で近づなぜだろう。熟達・習熟した領域に自分の感性で近づ

み、向き合う作業をするようだとの主張に共感を覚える

人間は経過過程を味わい、そこに喜びを吹き込

旧友は語る。私たちが一番手間暇かけ、時に持てあま

ることは限られている。そのため私たちは、他の人生をなぜか近ごろ、生身の人やその人の暮らしぶりに強くするからだ。人生はたった一度、しかも自ら経験し得支にあった暮らしに凛とした生き方のある側面を教えてすほど手間のかかるのが生きていくということだとも。すほど手間のかかるのが生きていくということだとも。

どのような人や本に出会うかによって深みが異なってく答は自分で見つけ出すものである。でも、人生の指針は、

る。

を是非持ちたいものだ」と、友はこともなげに語った。技能に偏りがちだが、時には他人の人生を思い知ること技能に偏りがちだが、時には他人の人生を思い知ること持ちの円熟とともに生きることの本質を知らず知らずに持ちの円熟とともに生きることの本質を知らず知らずに体得していくからだろう、心に響く人の人生を思い知ることを非持ちたいものだ」と、友はこともなげに語った。

昨年九月の日本経済新聞紙上に「日経エデュケーショーを介入の日本経済新聞紙上に「日経エデュケーショーを表示でいた。その中に「もう自分に対して言い訳なんかしたくない」という山梨県の女子高校生のですが数編掲載されていた。その中に「もう自分に対して言い訳なんかしたくない」という山梨県の女子高校生のであります。

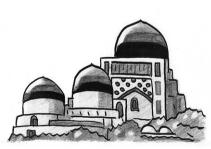
このフォーラムでは、若き経営者や研究者たちが社会に加まで自分を納得させ逃げていた自分に気付いたようがを振り返り、「できない理由を探さず…」の言葉に、公畜りかけていた。その時の講師たちが従来の価値観やく語りかけていた。その時の講師たちが従来の価値観やく語りがはなけれず、自らの目的意識を持って行動している姿に彼女は自分との差を発見、キラキラ輝くその目に強い感銘を受けた様子を描いていた。そして、ふと自いる姿に彼女は自分を納得させ逃げていた自分に気付いたように、このフォーラムでは、若き経営者や研究者たちが社会に加まで自分を納得させ逃げていた自分に気付いたように、

分」を捨てようとするイノベーションへの決意を述べてたい気持ちだけで何も行動を起こさない一番嫌いな自己中心の自分から脱皮するため、彼女は今までの「やりの詮、鬱屈した心を昇華できない自分や自覚の甘い自

いた。

の日々」があるから――。

思い浮かぶままに綴ったら、私、友、女高生の三者三思い浮かぶままに綴ったら、私、友、女高生の三者三思い浮かぶままに綴ったら、私、友、女高生の三者三の日々」があるから――。



## こだわりの哲学、私の場合

鵜飼直哉

第一話

ゲイン・バンド積一定の法則

は無意識のうちに私の価値観のルーツとなっている。を習った。技術的な説明を省略して一般論的に分かりやを習った。技術的な説明を省略して一般論的に分かりやを習った。技術的な説明を省略して一般論的に分かりやを書った。技術的な説明を省略して一般論的に分かりやを書った。技術的な説明を省略して一般論的に分かりやを習った。技術的な説明を省略して一般論的に分かりやを習った。技術的な説明を省略して一般論的に分かりやを習った。

## 第二話 二枚落ちへのこだわり

挙げよう、という目標をたてた。

前がそこに肩を並べている。戦記者や将棋史研究家の名前があり、全く無名の私の名と、羽生善治、谷川浩司など一流のプロ棋士や著名な観賞したことが私の自慢の種だ。歴代受賞者リストをみる賞したことが私の自慢の種だ。歴代受賞者リストをみる

私が将棋を趣味にしたのは十三年前、富士通の明石工私が将棋を趣味にしたのは十三年前、富士通の明石工をを抜いた「二枚落ち」のハンディをつけてもらってもとを抜いた「二枚落ち」のハンディをつけてもらってもで、所詮いつまでたってきた。二枚落ちを一応卒業すると次はで、所詮いつまでたっても強素たちに格好の餌食にされて、所詮いつまでたっても強豪たちに格好の餌食にされて、所詮いつまでたっても強豪たちに格好の餌食にされて、所詮いつまでたっても強豪たちに格好の餌食にされて、所詮いつまでたっても強豪たちに格好の餌食にされて、所詮いつまでたっても強豪たといっても、また難解な定跡を勉強したところで、所詮いつまでたっても強豪たというなどでは、富士通の明石工格が将棋を趣味にしたのは十三年前、富士通の明石工格が将棋を趣味にしたのは十三年前、富士通の明石工

究家と自然に知り合いになった。
でおり、国会図書館で古文書を調べたりした。将棋史研疑問が次々に出てくる。神田の古書店で昔の本を買い込戸時代から発展してきたか、など私の好奇心を刺激するがある。
がより、国会図書館で古文書を調べたりした。将棋史研えが、
がより、どのような経緯で江水だり、
近のような経緯で江水がり、

小さいことがきっかけとなって『幻の木村定跡』といいさいことがきっかけとなって『幻の木村定跡』といいさいことがきっかけとなって『幻の木村定跡』といいができる。

## 第三話 シェア三〇%へのこだわり

製品はない。 製品はない。 製品はない。 製品はない。 でも無名の存在だった。システムビジネスといってもかっても無名の存在だった。システムビジネスといってもかっても無名の存在だった。システムビジネスといってもが、「FUJITSU」といいでも無名の存在だった。システムビジネスを本場アメリカで展開するプロジェクトを担当し

要で、IBMの牙城に食い込める隙はない。ト店には高価すぎるし、デパートには総合システムが必合六○○ドルもする装置では食料品店やディスカウンに特化した。技術陣が優れた装置を作ってくれたが、一消去法で流通産業を選んだ。流通の中でもPOS端末

でも多彩で、その中の靴屋に狙いをつけた。靴屋のチェても多彩で、その中の靴屋に狙いをつけた。靴屋のチェーン店向けのソフト開発だけにこだわった結果、その狭い領域でのシェアは三○%となり、三年目にはIBMやい領域でのシェアは三○%となり、三年目にはIBMやいら持ち込まれるようになり宣伝費はいらなくなった。次に同じノウハウが生かせるアパレルのチェーンストアに参入した。ここでも三○%のシェアを確保してからレコード店、本屋、スポーツ店と展開し、専門店チェーレコード店、本屋、スポーツ店と展開し、専門店チェーント店とコンビニに参入し、その次にデパートへと横展別した。自分の領域をどのように絞っても良いから、そ間した。自分の領域をどのように絞っても良いから、その次に可り、専門店チェーント店とコンビニに参入し、その次にデパートへと横展別した。自分の領域をどのように絞っても良いから、そので、自分の領域をどのように絞っても良いから、そののにあれている。

横展開するビジネスモデルにこだわった数少ないケースしかしながら、市場の絞り込みと特化をしてから次第にビジネスは生き物だから、綺麗な筋書きでは進まない。この話には、誇張も省略も美化も尾鰭もついている。

こで認められるまで辛抱することだった。

の一つである。

### 重く感じる九十歳

榎 本 **喜三郎** 

うも本気にできないが、仕方がないからそうしておく。月を過ぎたときに、満で九十歳になっている。だが、どたし、一度も疑ったことはない。それだから、今年の一のであろう。親や兄姉たちからも、そう聞かされて育っと戸籍に書いてある。私はこの日かその前後に生まれたと戸籍に書いてある。私はこの日かその前後に生まれたと戸籍に書いてある。

の私語は終わりとなった。

「ねェ君、九十歳になったら、何か重いような気がしな会の例会で、二十人くらいが集まって昼食会をやった。私は会の始まる少し前に会場に着いた。ほぼ同年だが、私は会の始まる少し前に会場に着いた。ほぼ同年だが、私は会の始まる少し前に会場に着いた。ほぼ同年だが、私は会の始まる少し前に会場に着いた。ほぼ同年だが、るH君の隣に席を占めたとき、私が腰をおろすのを待っていたかのように、私の方に顔を向けて、声をおとして、口いたかのように、私の方に顔を向けて、声をおとして、

ょうど司会者が会を始めることを知らせたので、日君とやはりねェ」と言って顔の向きを直した。そのとき、ちさも感じ入ったように大きくうなずいて、「そうかネ。ていたので、「ああ、そうだネ、確かに九十歳というのていかい?」と言う。私も前からそんなことを漠然と感じいかい?」と言う。私も前からそんなことを漠然と感じ

重く感じられるのは妙である。

重く感じられるのは妙である。

まりちょっと重いような気がするのである。もちろん物を辨れているのだから、責任を負わされて肩の荷が重いを辨って重いという物理的な重さではない。すでに仕事をがって重いという物理的な重さではない。すでに仕事ながって重いというならば、九十歳は八十歳代ける。

あるいは幾分軽く感じるのではあるまいか、と考えてい一年経って九十一歳になったときには、前年と同じか、この感じは恐らくは九十歳になった年だけのことで、

に分け入ることになるのである。それが理由で、今まで ら九十歳になるとき、これから先を眺めて、やれやれる わりで、これから十年刻むと百歳、三けたになる。だか 八十歳とつづいて、九十歳となると、ここで二けたが終 の十年刻みの時とは違って、ちょっと重い気がするのだ 九十歳か、と自分に、しかと言い聞かせた上で、九十代 五十歳ぐらいから、十年刻みの年が、六十歳、七十歳 うな事情がある、というのが私の考えである。それは に、この一年を「ちょっと重い」と感じるのは、次のよ ろうと思う。 **H君にしろ、私にしろ、こうして九十歳になったとき** 

さりとてこの老化を快感とは思えない。とにかく、八

ことなのか。

ている。そうすると、この九十歳を重く感じるのは、老

いとともに自然に来るから、苦しいものではないという

のである。 十歳代とは違って、九十歳という年齢は重く感じられる

九十歳だと戸籍にあるが 五十歳ですと言う人もいる。

(二〇〇四年十一月記)



のは、苦痛も少なく、むしろ快感を伴うものだ、と言っ

や傷害によって、人間の身体に加えられる不自然なもの

に起きるものは、

快いものだと言っているし、また病気

哲人プラトンは、本来の自然のあり方で、人間の身体

は痛く、苦しいが、老いとともに自然に終局に向かうも

### 西馬音内盆踊り

藤俊也

ばだった。

遠

改変されてきていると聞く。

ひ変されてきていると聞く。

ひ変されてきていると聞く。

ひ変されてきていると聞く。

ひ変されてきていると聞く。

ひ変されてきていると聞く。

ひ変されてきていると聞く。

羽後町西馬音内は栗駒山麓に位置する山合いの小さなりの姿がまだ残っていると聞き、出掛けてみた。 度の唯一の楽しみだった。最近名の知られてきた秋田県度の唯一の楽しみだった。最近名の知られてきた秋田県度の本の豊穣を祈る地域農民の内輪の行事であり、年に一の姿がまだ残っていると聞き、出掛けてみた。

北上市や盛岡市から車で二、三時間はかかる。

町だ。西馬音内という地名は、アイヌ語で「雲湧く小さ

な谷」というのだそうだ。道路開発が進んだ今日でも

ることができた。踊りは三日間しかやらない。八月の半子温泉を経てこの盆踊りを見物するバスツアーに参加すわたしは幸いにも、宮城県のこけしで知られている鳴

には大型の観光バスがギッシリ並んでいる。
こんな山の中にもかかわらず、町のはずれの特設駐車場後町に着いたときには、すでに日はとっぷり暮れていた。中を走ること二時間。途中いくつかの温泉地を過ぎて羽中を走ること二時間。途中いくつかの温泉地を過ぎて羽中を走ること二時間。途中いくつかの温泉地を過ぎて羽

川にかかる一万石橋を渡ると、人の数が急に増える。川にかかる一万石橋を渡ると、人の数が急に増える。川にかかる一万石橋を渡ると、人の数が急に増える。川にかかる一万石橋を渡ると、人の数が急に増える。川にかかる一万石橋を渡ると、人の数が急に増える。

盆踊り会場は町の中心の本町通りにあった。

るが、人の波で動けない。諦めて遠くから眺めるほかなられた踊り上手が数十人ほど踊っている。近づこうとすはるか向こう、会場の中心部の特設櫓前では選りすぐ

かった。

と、情緒や哀調を欠き平凡なのだ。
でもメリハリがまったくない。「風の盆」などに比べるてもメリハリがまったくない。「風の盆」などに比べると、情緒や哀調を欠き叫と曲からは農民の素朴さは感ぜられ

な踊り子たち」と評したというが宜なるかなである。 な踊り子たち」と評したというが宜なるかなである。 な踊り子たち」と評したというが宜なるかなである。 な踊り子たち」と評したというが宜なるかなである。 な踊り子たち」と評したというが宜なるかなである。 な踊り子たち」と評したというが宜なるかなである。 な踊り子たち」と評したというが宜なるかなである。 な踊り子たち」と評したというが宜なるかなである。 な踊り子たち」と評したというが宜なるかなである。

呼ばれる黒覆面をかぶった藍染めの浴衣姿の人びとが踊に混じって、目のところだけくりぬいた「彦三頭巾」と主流はこのような端縫い衣装の踊り子たちだが、それ

っている。亡者を連想させて幻想的だ。

ぬ魅力であろう。

『びていながら色鮮やかな端縫い衣装がもつえもいわれだ。たくさんの人を惹きつけているのは、何といっても、だ。をくさんの人を惹きつけているのは、何といっても、全国各地からの観光客はここ数年増え続けているそう

要無形民俗文化財に指定されている。

ら下がっていた朱の端切れを一枚記念に買った。 わたしは帰途、一軒の土産物店に立ち寄り、そこにぶ

## 母となった娘たちへ

平

大

忠

ととたいへん矛盾するが、どうか聞いてもらいたい。 える家族が増えていくのだから、「与え過ぎ」現象 か。孫一人におじいちゃん、おばあちゃんが二人ずつ控 がすべての世帯数の中で、もうすぐ一番になりそうだと りに反省している。君たちのような一人っ子の世帯の数 玩具だ、菓子だ、とやり過ぎてしまう。後になってしき 蔭で、可愛い孫を五歳、三歳、ゼロ歳と三人持ててたい えがあるが)。今から述べることは自分のやっているこ どうしても起きる。おじいちゃんとおばあちゃんで孫の 児に勤しんでいるようで何よりである。私も君たちのお 人気とり競争をするからなおさらである(これも身に覚 へん幸せである。たまに会うと、ついつい嬉しくなって 君たちは子供が今後増える可能性充分であるが、ここ 君たちもそれぞれ子供を一人持つ母親となって毎日育

> ちにぜひ分かっておいて欲しい原理原則が一つある。 これらの世の「完璧の母」とその候補かもしれない君た そういう母親を「完璧の母」ということを先日知った。 塾はどうしようかとか、さぞかし頭を痛めることだろう。 学校ともなれば、どこの学校にするか大騒ぎをし、さて それらの送り迎えで君たちは忙しくなることだろう。小 と、幼稚園選びから始まって、バレエだ、サッカーだ、 英語塾だと、稽古ごともさせようとするだろう。そして うことには不自由のない時代となった。少し大きくなる 見回し将来を予想して考えてみたい。今や子供が一人か 一人っ子の場合、世話焼きが至れり尽くせりになるので、 二人であれば、食べるもの着るもの等、物を与えるとい

供たち、心配な若者たちが増えていく現象が今や日本の 暮らしている若者が五十万人を超えたという。心配な子 大問題となっている。君たちもどういう育児をしたらよ か。ニートという勉強もせず仕事もせず、ただぶらぶら 非行に走る少年、なんでこんなにたくさんいるのだろう いか一所懸命考えていることだろう。 日本では今、暴力をふるう子、引きこもる子、そして

では子供が一人か二人の場合の育て方について、周囲を

子供の育て方について今までに一番感心した本、山本七平著「人望の研究」を最近、再読した。この本は、子供を持つ若い母親のために二十年以上前に書かれた本であるが、著者はもっと前から今日の問題が起きると予想あるが、著者はもっと前から今日の問題が起きると予想しながら次のように語っている。

トその他今日の社会現象を見通しておられたのだ)ある。(山本氏は平成三年に亡くなられているが、ニーなければ、そういう人間は禽獣と同じだ」ということでなければ即ち禽獣に近し」と言っている。この意味はなければ即ち禽獣に近し」と言っている。この意味はなければ即ち禽獣に近し」と言っている。この意味は

われる)」においては子供の養育について「子をちやほ間の本性が亡びると説いている。また、旧約聖書続編に中庸を保つかにかかっており、これを野放しにすれば人中庸を保つかにかかっており、これを野放しにすれば人中庸を保つかにかかっており、これを野放しにすれば人中の入門書「近思録」では、「喜・怒・哀・懼(おそ学の入門書「近思録」では、「喜・怒・哀・懼(おそ

りすることになろう」(訳者不詳)と明示している。が子とともに泣きたくないなら。結局あなたは、歯ぎしは子に泣かされるであろう。子とともに笑うな、あなたやするがよい、そうするとあなたは子を恐れるようになやするがよい、そうするとあなたは子を恐れるようにな

さしく「禽獣」になってしまうではないかと。にされてきたかを説いている。赤ん坊ほど七情を激発さにされてきたかを説いている。赤ん坊ほど七情を激発さらの母親の教育が古来中国でもユダヤでも、いかに大切らの母親の教育が古来中国でもユダヤでも、いかに大切らの母親の教育が古来中国でもユダヤでも、いかに大切

日本の教育の問題として「知育」「体育」「徳育」それにない。孟子やベン・シラの時代は概ね貧しい時代もしれない。孟子やベン・シラの時代は概ね貧しい時代もしれない。孟子やベン・シラの時代は概ね貧しい時代もしれない。孟子やベン・シラの時代は概ね貧しい時代のしれない。孟子やベン・シラの時代は概ね貧しい時代のした。それにもかかわらずこういう言葉が残っている。そのことを考えると、今の満ち足りた豊かな日本だからそのことを考えると、今の満ち足りた豊かな日本だからである。

## 日本の情報通信技術の生い立ちと行方

杉 浦 右 蔵

#### 〈プロローグ〉

どのように進展するか計り知れない。情報通信技術は最近異常なスピードで発展し、これから電報と電話が発明、商用化されてから百三十年余り、

て、原点から考察する必要があると感じます。
 で、原点から考察する必要があると感じます。情報通信技術の進展が資金難、人材不足、インフラ未整備などで置き去りにが資金難、人材不足、インフラ未整備などで置き去りにが資金難、人材不足、インフラ未整備などで置き去りにが資金難、人材不足、インフラ未整備などで置き去りにの恩恵に浴しているのは高々二〇%ともいわれます。先の恩恵に浴しているのは高々二〇%ともいわれます。

が始まりました。

## 〈情報通信技術百三十年の過程〉

十三年)に電話が東京―横浜間でサービス開始されまし発明。日本では一八七〇年に電報、一八九〇年(明治二発明 一八七六年、米国のグラハム・ベルが電話機を

**いたが、色二なて残で裏或りな皮裏と受けました。** も東京─マニラ間で開始、電話需要は順調に伸びてきま電話加入者数が十万を突破、一九三四年に外国との接続た。電話の発明から十四年後のことです。一九一○年に

開始され、 Windows95を契機とした情報通信の大変革になりました。一九八三年には全国自動即時化を達成して、りました。一九八三年には全国自動即時化を達成して、りました。一九八三年には全国自動即時化を達成して、りました。一九八三年には全国自動即時化を達成して、したが、第二次大戦で壊滅的な破壊を受けました。

西)、長距離国際、移動通信、データ通信、その他、のしました。一九九九年NTTは再編成され、地域(東、公社は競争原理導入のために民営化されてNTTが誕生省に一元化されましたが、一九八五年(昭和六十年)電電

五事業体制で現在、運営されています。

一九五五年(昭和三十年)クロスバ自動交換機が採用され、 で、大正十五年)、東京の京橋電話局に日本で初めての共 で、大正十五年)、東京の京橋電話局に日本で初めての共 で、大正十五年)、東京の京橋電話局に日本で で、交換手不要の自動交換機が導入され、 で、大正十五年)、東京の京橋電話局に日本で最 で、大正十五年)、東京の京橋電話局に日本で 、大正十五年)、東京の京橋電話局に日本で最 で、大正十五年)、東京の京橋電話局に日本で 、大正十五年)、東京の京橋電話局に日本で 、大正十五年)、東京の京橋電話局に日本で 、大正十五年)、東京の京橋電話局に日本で最 で、大正十五年)、東京の京橋電話局に日本で最 で、大正十五年)、東京の京橋電話局に日本で最 で、大正十二年)、東京の京橋電話局に日本で最

から急拡大し、二〇〇二年ついに固定と移動体の総計比はその後端末機の小型・高機能化により一九九四年ごろ無線技術の台頭 一九八七年サービス開始の携帯電話

### 〈最近の情報通信技術〉

が逆転しました。

的に放送と情報通信の融合化が進展しつつあります。 田年地上デジタル放送が開始され従来のアナログ放送は 四年地上デジタル放送が開始され従来のアナログ放送は 四年地上デジタル放送が開始され従来のアナログ放送は 四年地上デジタル放送が開始され従来のアナログ放送は 四年地上デジタル放送が開始され従来のアナログ放送は 四年地上デジタル放送が開始され従来のアナログ放送は で、ここ十年間の技術進展が著しい。更に二〇〇 世別で表現してい、より高速で安価なブロインターネットの普及、

#### 〈エピローグ〉

スへと変わって進展を続けて行くことでしょう。スへと変わって進展を続けて行くことでしょう。光アクセス、既存の固定電話からIP電話、メタルから光アクセ合などを実現するブロードバンド・ユビキタスサービ行など、情報通信の行方は、固定通信と移動体通信の融合後、IPv6、電子政府・電子自治体のe-Japan実

技術では、

装荷、

無装荷、

同軸、

光などの有線伝送路

九八三年D70が運用開始され現在に至っています。伝送

九七二年 D10電子交換機採用、

一九八二年D60、一

マイクロ波多重無線伝送路が技術貢献しました。

## 日本からの情報発信―英国での出版

玉 山 和 夫

日英協会の仕事をしていて、英国と日本の関係は表面上は大変良いが、第二次大戦中に日本兵が英国などの捕虜を虐待したことが隠然とした障害としてあることを痛虜を虐待したことが隠然とした障害としてあることを痛處した。普通の英国人は日本人と話す時には、あえて捕感した。普通の英国人は日本人と話す時には、あえて捕感した。普通の英国人は日本人と話す時には、あえて捕感した。普通の英国人は日本人と話す時には、あえて捕水で、高級紙のタイムズでさえこのような話をとりあげていた。誇り高い英国軍人にとってはシンガポールで日本に敗れ、泰緬鉄道では衣服も与えられず、裸で酷使されたのは忘れられない恥辱であり、また若い世代は歴史れたのは忘れられない恥辱であり、また若い世代は歴史の授業で教えられており、多くの英国人の心の底には捕虜虐待に不満や怒りがあると察せられた。

ところが日本側は沈黙を続け、時が経ち問題が風化す

ところ好評だった。やや自信をつけ書き続けた。 責任者だった私は、英語の文書は沢山書いたが、 試みようと、第一段としてビルマの戦場における日本兵 目を選び、同時にノンフィクションとしても興味あるよ ルマで日本軍と戦った元英国兵に配布して感想を聞いた で、まずはじめの部分四十二ページを小冊子にして、ビ く速度を重視し、読みやすさは考慮してなかった。 が英国人に受け入れられるか心配だった。外資系会社 のありのままを英文で書き出した。 るのを待っているようだ。そこで、個人で出来ることを 全体がビルマにおける日英の戦闘の歴史になるように項 はたどたどしい文でも、意味が正確に伝わることと、 般大衆を対象にする時は良い文章が要求されるの 日本人の書いた英語 そして その時

かなり異なる点もあるので、無名の日本人だけが書いた求められた。英国の捕虜が誇大に言っていることとは、内容を校訂してくれたナンネリー氏を共著者にするよう内容を校訂してくれたナンネリー氏を共著者にするよう

うに配慮した。

変わった形になった。
をわった形になった。
をかった形になった。全業の目の原文を日本語に訳すという本語版「日本兵のはなし」はマネジメント社が出してくり、日本人が書いた英語の原文を日本語に訳すという多少の本語版「日本兵のはなし」はマネジメント社が出してくい。日本人が書いた英語の原文を日本語に訳すというので同意した。そのせいか、評判がよく文庫本にもなり一万五ものは英国の読者に信用されないだろうと、いうので同

ージほど書いたが、半分に削られた。ただ戦争が終わっ 内容の半分近くが問題の多い泰緬鉄道の建設なので、出 内容の半分近くが問題の反発を懸念して、ナンネリー氏 版は難航した。元捕虜の反発を懸念して、ナンネリー氏 版は難航した。元捕虜の反発を懸念して、ナンネリー氏 のは二万ポンドもの負担金を要求するふんだくり屋だけ で、やや落胆した。そのうち幸いに友人の紹介で大手の マクミラン社が出版してくれることになった。編集者が マクミラン社が出版してくれることになった。編集者が で、やや落胆した。そのうち幸いに友人の紹介で大手の で、やや落胆した。ところで、第二というので、急いで三十ペ

酷な労働に使われたことは、なんとか補遺として入れててから南方にいた日本兵が、報復的にわずかの食料で過

もらった。

本はRailwaymen in the War として昨年末に刊行されたので満足した。しかし、定価が五十五ポンドと高いれたので満足した。しかし、定価が五十五ポンドと高いくさんは売れそうにない。自腹を切って配布するには高くさんは売れそうにない。自腹を切って配布するには高くさんは売れそうにない。自腹を切って配布するには高した百八ページの小冊子を自費で印刷した。これは、タした百八ページの小冊子を自費で印刷した。これは、ターにある泰緬鉄道博物館の売店で売ってくれているし、イにある泰緬鉄道博物館の売店で売ってくれるだろうが、たくれる人が出れば良いと思っている。



## 「御免」と「ありがとう」

中洲靖雄

よそ次のようなものだった。

市主導の話ではないとしつつも聞き出した話の概要はお

る人も多かろう。

南国市企画課に問い合わせたところ、

にして、
 にしている、
 にこという駅名に変えようという運動が始まっている。近ごという駅名に変えようという運動が始まっている。近ごという駅名に変えることは結構な話ではないか・・・』というのような名に変えることは結構な話ではないか・・・』という内容だった。ちょうど洗面中のために水の音などでよく聞こえなかったこともあったから、後日現地に直でよく聞こえなかったこともあったから、後日現地に直接問い合わせをし、
 事実関係を確かめてみた。
 はいうのは、
 にしている。
 にないる。
 にしている。
 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしている。

 にしているにはにしている。

 にしている。

 にしているにはにしているにはにしているにはにしているにはにしている。

 にしているにはにしているにはにしているにはにしているにはないるにはないるにはないるにはないるにはないるにはないるにはないるに

南国市には御免駅というJRの駅のほか、この御免駅に隣接する[土佐くろしお鉄道]御免町駅があるが、御た出身の漫画家『やなせたかし』氏が、ふるさとの地域を出身の漫画家『やなせたかし』氏が、ふるさとの地域を出身の漫画家『やなせたかし』氏が、ふるさとの地域を出身の漫画家『やなせたかし』氏が、ふるさとの地域のある。そして去る七月には記念イベントまで実施したである。そして去る七月には記念イベントまで実施した。

う。そこで『やなせ』氏はせめて駅名を「ありがとう」余りにも多くなってきている世相があるといえるだろとう」と気軽に声をかけ、会釈することを忘れた人々がちょっとした礼を失する出来事に素直に「御免」とかしかし、それだけではなく、近ごろ私たちの周りからしかし、それだけではなく、近ごろ私たちの周りから

存していることにもあるようだ。

くろしお鉄道]の御免町駅と大変に紛らわしい駅名が並

その背景となっているのは、JR御免駅の他に

上生佐

に入る少し手前にある南国市の一町名で、その地名を知

御免という町は、

四国を縦断するJR土讃線で高知市

たいとの願いが氏の考えの底流にあるらしいことからもと思われる。というのも、こんな提唱を全国的に展開し切っ掛けになればと願って、このような提唱をしたものという言葉を気軽に口にし、和やかさを醸し出すようなという愛称で呼ぶことによって、人々が「ありがとう」

推察されるのだ。

し、このような運動や提唱が全国的に展開できればよいんな中でこの話はほのかな曙光を見い出す思いがするの常識すら失われつつあるような状況だと思われる。そ中でも恥ずかしいほどに荒れ、何事も自己中心で最低限中でも恥ずかしいほどに荒れ、何事も自己中心で最低限

のだがなあとの感慨を深くしたのだった。

席に置いたり、膝を大きく広げ二人分の席を占有して知路みつけても知らぬ顔の半兵衛、込んだ車内で荷物を座老いも若きもすれ違いざま他人に突き当たったり、足をおいも若きもすれ違いざま他人に突き当たったり、足をでしたなどの乗り物内でも「御免」や「失礼」といてれにしても、町ですれ違う通行人はもちろんのこと、

前のように行われて顧みない嫌な世の中に成り下がって知り経験豊かなはずの中高年層にもこんな傾向が当たりる。それも若い世代がではなく、悲しいことには礼節をらん顔を決め込む姿を目にすることが余りにも多すぎ

きていることだ。

折もおり日本の学力が大幅に低下し、OECDが主要四十一カ国・地域で生徒の学習到達度について調査したない状況」と文部科学省が認めたという憂慮すべき状況ない状況」と文部科学省が認めたという憂慮すべき状況が浮き彫りとなってきた。最低限の良識・常識が失われ、が浮き彫りとなってきた。最低限の良識・常識が失われ、でくるとするなら、この美しい景色と優しくて親切なてくるとするなら、この美しい景色と優しくて親切なてくるとするなら、この美しい景色と優しくて親切なてくるとするなら、この美しい景色と優しくて親切ない状況」と文部科学省が認めたというという。

少しは明るくて楽しくなるのではないだろうか。さえ天災の多発や凶悪犯罪の多発で険悪化した世相も、にでも取り戻せることが出来るなら、このところただで言葉が、何処からでも聞こえてくるような世の中を徐々言な、世情の中で「御免」や「ありがとう」といった

## 遠いサイゴンの思い出

中村

爽

羽田発のエールフランス、スーパー・コンスタレーション機が夕映えのマニラを経て、ようやくサイゴンのタッンソンニヤット空港に着陸した時はもうすっかり夜だった。がらんとしたターミナルビルでは天井からぶら下がた。がらんとしたターミナルビルでは天井からぶら下がら夏への逆戻りだ。一九五七年十月三十一日、初めてのら夏への逆戻りだ。一九五七年十月三十一日、初めてのら夏への逆戻りだ。一九五七年十月三十一日、初めての方夏への逆戻りだ。一九五七年十月三十一日、初めてのまれた。

裳裾を翻しながら自転車で街を走り抜けて行く。まるでいた。白、赤、黄などのアオザイ姿の若い娘たちが、コロニアル風の建物が並び、美しいたたずまいを見せてタマリンドの緑と火炎樹の花の赤に縁どりされた街路にかつて「東洋のプティ・パリ」と呼ばれたサイゴンは、かつて「東洋のプティ・パリ」と呼ばれたサイゴンは、

絵のような光景だった。

当時は「南ベトナム共和国」が独立したばかりであり、当時は「南ベトナム共和国」が独立したばかりであり、た。サイゴンの在留邦人はまだ八十名足らずで、そのった。サイゴンの在留邦人はまだ八十名足らずで、そのった。サイゴンの在留邦人はまだ八十名足らずで、そのともかく顧客回りに専念した。サイゴン隣接の華人の町ともかく顧客回りに専念した。サイゴン隣接の華人の町ともかく顧客回りに専念した。サイゴン隣接の華人の町ともかく顧客も多く、御用聞きも大して苦にならなかった。古〇年代末、取引先の文具商工氏から鉛筆製造プラントの引き合いがあった。機械一式と据え付けと製造の技トの引き合いがあった。機械一式と据え付けと製造の技トの引き合いがあった。機械一式と据え付けと製造の技トの引き合いがあった。機械一式と据え付けと製造の技トの引き合いがあった。機械一式と据え付けと製造の技ーの引き合いがあった。機械一式とおよりであり、

イゴン港に無事到着した。ところが、なんと一夜のうちれず楽を一括した当時としては目新しいプラント案件だった。機械の取りまとめを東京の鉛筆メーカーK社に依った。機械の取りまとめを東京の鉛筆メーカーK社に依った。機械の取りまとめを東京の鉛筆メーカーK社に依った。機械の取りまとめを東京の鉛筆メーカーK社に依った。すべてが順調に進み、日本で船積みされた機械がサた。すべてが順調に進み、日本で船積みされた機械がサた。すべてが順調に進み、日本で船積みされた機械がサた。すべてが順調に進み、日本で船積みされた機械がサた。すべてが順調に進み、日本で船積みされた機械がサた。すべてが順調に進み、日本で船積みされた機械がサた。すべてが順調に進み、日本で船積みされた機械があった。機械一式と据え付けと製造の技りの引き合いがあった。機械一式と据え付けと製造の技りの引き合いがあった。

械類は黒焦げになり、まるで鉄の塊の有り様だった。 に機械を収めた港の保税倉庫が火災で全焼したのだ。

機

T氏は素早く動いた。保険求償の手続きをする一方、 保険会社の損害査定に備えて日本の機械専門家の派遣手保険会社の損害査定に備えて日本の機械専門家の派遣手 に答を通訳した。事前にT氏と打ち合わせをしておき、 応答を通訳した。事前にT氏と打ち合わせをしておき、 機械の損傷の程度についてS氏の意見をかなり誇張して 機械の損傷の程度についてS氏の意見をかなり誇張して にえたのを覚えている。そのためもあってか、全機械の 損傷は甚大で修復不能と査定され、後日保険の満額支払 いが決定された。T氏は直ぐに工場計画の続行を決め、 中度機械の注文をしてきた。つまり、私の会社はまった く同じ機械を二度受注したのだ。その後、事あるごとに く同じ機械を二度受注したのだ。その後、事あるごとに く同じ機械を二度受注したのだ。その後、事あるごとに

始まった。いろいろ試行錯誤もあったが、やがて普及品した。K社から来た二人の熟練工が技術指導し、生産がこうして予定よりは遅れたが、鉛筆工場は見事に完成

りの嫌味を言われることになった。

社ブランド入りの鉛筆を持って来た時のT氏の笑顔は今としては満足のいく品質のものが出来た。出来たての自

イゴンは遠くなり、ホーチミンになってしまった。鬼籍に入った人も多く、時の流れの無常さを感じる。サー当時、交流のあった人々のうち、消息が聞かれぬ人や

みどりがその時とちっとも変わっていないのは驚きだ

方、T氏の消息はその後絶えたままだ。

## また隠居のつぶやき…オ洒落な大人の国

币 Ш 武 彦

ら

は滞在したい。別荘村の多くの「非居住者」も同じ思い 合いが増えたから、事情が許せば、三百六十五日の半分 イフスタイルが似た別荘族に加えて、地元の町にも知り 四季が気に入って、年間六十日余りを過ごしている。ラ わせる景勝の地である。 北アルプスが望める。欧州のアルプス山麓、 は、八ヶ岳はもちろん、南に富士、西に南ア、遠方には 標高一○○○から一三○○メートルに広がる高原から 東京と棲み分けを始めてから足掛け十四年目を迎えた。 (ケ岳南 **.麓の富士見高原に小さなログハウスを建て、** 湿度が低く空気が美味しい森の チロルを思

> 指導・協力で、 陶芸、音楽、ガーデニング、写真、 会員たちの森の生活に彩りを添えている。 カルチャースクール的な企画が催され 登山、 etc° 彼らの

味とはいえ各分野の達人、本物のプロもおられる。絵画

管理会社が運営管理しているから、 には敏感である。 にぎやかに進出してきたから、油断は禁物だ。 になったし、不況が一段落したこの一 ている方だ。高度成長期の乱開発からは幸いにも逃れた **荘地に比べれば、自然環境・景観は、まずはよく守られ** 手荒な扱いを受けて、無残に変貌した国内の観光地、 が開発し、富士見町の第三セクター・富士見高原保健地 会には自治会の顔もある。海外生活の経験者も多い 総じて民度が高く、景観やら自然環境が犯される 相続や破産、倒産などで別荘地が細分化されるよう 帯の別荘地は、 コマーシャリズムに 長野県地域開 両年、不動産屋が 発公団 別 か

風カフェテリアが現われ、それを派手な原色の看板やの 1 ぼりが立てられたりして、 客の減少対策として、近県で横並び的に出現した「ゆ 中心部にあるスキー場とゴルフ場近くにはラーメン屋 自然景観を壊している。 スキ

for Nature and Culture)

という箍がゆるいコミュニティがある。酒飲みの集まり

「富士見高原の自然と文化愛好会」(Society

の略称である。村民には、趣

別荘村では、三百世帯弱の住民を会員とするSNAC

を持つようになった。Iターン、Uターン組もいる。

が、

看板が、これまた色彩音痴である。り園」が造られたが、県道沿いに安易に立てられた案内

看板・のぼりの類は一度、ギラギラして目立つのが許されると、遅れをとってはならぬと、競って大型化し、されると、遅れをとってはならぬと、競って大型化し、されると、遅れをとってはならぬと、競って大型化し、されると、遅れをとってはならぬと、競って大型化し、される。単央道を降りて、諏訪湖に入る周辺は場違いでいえば、中央道を降りて、諏訪湖に入る周辺は場違いでいえば、中央道を降りて、諏訪湖に入る周辺は場違いでいえば、中央道を降りて、諏訪湖に入る周辺は場違いとがいかにも悪い。

って会員の意識を高めた。関係者の地道な努力で、数年の の工会員の意識を高めた。関係者の地道な努力で、数年の の工会員の意識を高めた。関連で、景観憲章を創 の工会員の意識を高めた。関連地内の看板・のほ の主にふさわしい一定の基準で統一したい。例えば、色は原 にふさわしい一定の基準で統一したい。例えば、色は原 にふさわしい一定の基準で統一したい。例えば、色は原 のでは、まず十年前に、隠居の提唱で、景観憲章を創 会では、まず十年前に、隠居の提唱で、景観憲章を創 会では、まず十年前に、隠居の提唱で、景観憲章を創 会では、まず十年前に、隠居の提唱で、景観憲章を創 会では、まず十年前に、隠居の地道な努力で、数年

> ている。チャンス到来である。速やかに行動に移った。 でいる。チャンス到来である。速やかに行動に移った。 でいる。チャンス到来である。速やかに行動に移った。 でいる。チャンス到来である。速反に対する罰金、変更命 がいボリュームがあり、既存の条例を組み入れた上に、 やNPO(非営利組織)に景観計画を提案する道も開かれた。 中工月に施行されたこの法律は、A4で三十 が近いボリュームがあり、既存の条例を組み入れた上に、 を下り口(非営利組織)に景観計画を提案する道も開かれた。 でいる。チャンス到来である。速やかに行動に移った。

内では、「景観を守り隊」と称するプロジェクト に第一回目が行なわれる運びとなった。SNAC 整の結果、両者の合意を得て、ミニバス・ツアーは五月 という別荘地を横断する十キロほどの県道沿いと、その Observation Tourを実施する企画をまとめた。 反する看板・標識・のぼり等を摘発し、是正措置を求め ムを結成し、隠居が隊長となる。 るべく、町役場、管理会社と合同で定期 SNACでは、色形・サイズなど、景観法・条例に違 対象地域 は、 折 ・・チー 衝 外的に 調

両側に広がる幅三キロほどの別荘地である。

Ļ 車で来るが、 発想で、町全域の景観・環境を保全したいのである。 パイプの一本として、彼らと連絡を密にしている。 ールをしている。称して「町パト」。隠居は町役場との て数十名のボランテイアが、勤務時間外に、町のパトロ のが嬉しい。昨秋からは、 めに動いている。 民の声を吸い上げ、関係先と調整して解決すべく、こま 町長直属の「新まちづくり係り」と称するチームが誕生 れても、 これまた横並び的に景観計画、 目覚め、 広域の町だから、近郊、あるいは遠方からの訪問客は、 町役場も地元町民の皆さんも景観・環境保全にやっと 所属から離れた少数の実働隊が、日々外回りして町 縦割り行政の悪弊でなかなか動かなかったが、 集落単位に条例や申し合わせが生まれ始めた。 何処に向かうにせよ、カーナビがあれば、 景観、 環境、 彼らが音頭をとり、官民併せ 町づくり計画等が策定さ 治安等に力を入れている 同じ

> して、 バブルが終焉して、多種多様な衣類、 もっとお洒落な大人の国にしたいものだ。 装飾品、

として大人の雰囲気があってこそ彼らが活きるのであっ 好きだ。それらを否定する必要はさらさらないが、全体 安かろう悪かろう時代は終わり、 Ł ルチャー的に外国人に受けが良いし、日本人ヤングは大 なった。やっと落ち着いて、大人の時代を迎えつつある。 が多くなった。戦後植えた樹木も大きく育ち、 が極めて廉価で手に入るようになった今日、 れた衣装を着けるようになった。都会の家屋も一時期 かりお洒落になった。右上がりで増えつつある高齢者 歌舞伎町や渋谷、原宿等の混濁や喧騒は、ポップ・カ 色・デザイン・素材などが上手くコーディネートさ 個々にはお洒落な建物 日本: 緑が濃く 履物等 一人はす 0

魅力ある、お洒落で大人の国として生れ変わりたいもの た景観法を最大限に活用して、 うだが、これを実現するためにも、 海外からの訪客数を年間千万人に増やす国策があるよ 日本全体が猥雑になるのはとんでもない。 景観をしっかり洗濯し、 遅まきながら誕生し

だ、と隠居はつぶやいている。

苦労しない。そうした建造物の数を減らし、質を向上さ

巨大な看板・標識・のぼりなどなくても、行き着くのに

せる。日本各地の風景、

景色を官民共同で洗浄し、洗濯

## 「食在広州」珍味多々

古川 さちお

### ◇隠れ人気の「料亭愉園」

タクシーで店の名を言えば簡単に行ける。「愉園」。大戦前の租界に近い分かりにくい地域にあるが、あれば必ず立ち寄った店がある。大衆的な広東料理店あれば必ず立ち寄った店がある。大衆的な広東料理店

りすましてしか入国できなかった時代である。どとやかましかった。総合商社はダミー商社の社員になすわ、毛沢東語録は読まされるわで、日中貿易三原則な担当の工作機械売り込みだったが、紅衛兵が威張りちら担当の工作機械売り込みだったが、紅衛兵が威張りちら一九七○年、「広州交易会」に参加したときのことだ。

堂といえども実に美味しいが、毎日となれば飽きてしまを囲むことになる。広州は「食の街」ゆえに、ホテル食当初三度の食事は、十数名がホテルの食堂で大テーブル加するから、ホテルはグループ単位で割り当てられた。窓口友好商社一社が、異業種メーカー数社と組んで参

いつの間にか、毎夕食だけは外食宴会となった。ここ

北京餐館」などと、数え切れないほどの店がある。私では、かつての高級料理屋「畔渓」、「北園」、「南園」、

当番(メニュー選び)」も楽しかった。

ある日、「食事当番」に当たった中国生まれの仲間Y当番(メニュー選び)」も楽しかった。

さんが切り出した。

すよ」と言う。 ょうか。その代わり他社の人にその名を教えてはだめで「今夕は、日本人では私しか知らない店にお連れしまし

金文字で「熱烈歓迎日本賓客」とある。を文字で「熱烈歓迎日本賓客」とある。を、右に左に曲がりながら着いた先が目的の「愉園」だたちがぎゅうぎゅう詰めで食べていたが、案内された三たちがぎゅうぎゅう詰めで食べていたが、案内された三たちがぎゅうぎゅう詰めで食べていたが、案内された三たちがぎゅうぎゅう詰めで食べていたが、案内された三なりで、熱烈歓迎日本賓客」とある。

当時の中国では決して見られない「こぼれるような笑顔」レスも数が多い。服装は他と同じ詰め襟の工人服だが、

で迎えてくれた

歌、中国共産党万歳の歌が出て全員合唱となる。酔いしれそうだった。誰からともなく、毛主席を称える酔いしれそうだった。誰からともなく、毛主席を称えるで易会商談で疲れ果てていた私らは、思わぬ美酒美食に

の「支那の夜」の合唱までサービスしてくれた。いいだした。周りは慌てにあわてて止めさせようとする。歌いだした。周りは慌てにあわてて止めさせようとする。歌いだした。周りは慌てにあわてて止めさせようとする。戦中の歌「何日君再来(ホウリーチンツァイライ)」を戦中の歌「何日君再来(ホウリーチンツァイライ)」を

かに「広州のキャバレー」と名付けて数回通ったが、温その後も、味を占めたわが仲間は「愉園」のことを、密を後にしながら、何か狐につつまれたような感じだった。食事代金も安く、ホテル食堂並みの割り勘を払って店

のかさっぱり分からない。

それにしても国交回復前、あの厳しい日中政治情勢下、 我ともに飽くことなく舌鼓を打った。 かいもてなしは毎回変わらなかった。

通のY氏にも分からないという。何故にあのようなサービスが許されたのだろうか。中国

### ◇驚愕「南園の珍味」

た。しかし、達筆な中国語宴会メニューでは、何が出る通訳氏を通じて「蛇だけは勘弁願いたい」と伝えておい私はそこが蛇料理でも有名と知っていたので、事前にことで、料亭「南園」の夕食会に招待された。一夕、広州市(共産党支部)と造船所幹部共催という

ゼ いっこもたい いない 舌支上丁っこ。 と「白身の魚を蒸した炒めもの」が特に美味しくて、彼と「白身の魚を蒸した炒めもの」が特に美味しくて、彼

見ながら説明を求めたところ、アッと驚く言葉。あまりにも美味しかったので、最後に宴会メニューを

「先生が召し上がったのは、ほとんどが龍(蛇)ですよ」

とのこと。

あの美味しさはいつまでも忘れられない。 じ、山猫は深山に住む獰猛で希少な猫大の動物というが、 が、で、山猫のことだという。蒸し魚と思ったのは、もちろんは「竜虎の戦い」となっており、竜は蛇と分かるが、虎は「竜虎の戦い」となっており、竜は蛇と分かるが、虎

血が止まらず困惑していたのを思い出す。った。そして、同行した同年代技術者の一人は、翌朝鼻ろうか。ちなみに、その夜私は興奮気味で熟睡できなかその希少価値からして、二度と味わえないのではなか

◇片田舎の美食

ル泊まりで夕食は問題ないが、車で走り回る田園地帯のく、広東省の田舎町数カ所を四名で訪れた。都市のホテー外企業顧問時代のある年、工場建設の適地を探すべ

た。通訳兼任の案内人はどうするのだろう。町では、昼食をどうするのか食いしん坊の私は気になっ

とある一軒の家に、彼はつかつかと案内する。

床には粗末なテーブルと数脚の腰掛けがあるが、

客と分かった途端、彼女は生き生きと変化する。の客もなく、緩慢な中年女が無愛想に迎えた。が、昼食

で台所仕事が始まった。テーブルには望みの飲み物が運間に数名の男女が現れた。持参の材料を使い、奥の土間、隣近所に向かって何か大声で叫んだかと思うと、瞬く名とクス・プラヴェイスを

けざまに出てくる。野菜類も入れて豊富な食材だ。のだった。川えび、淡水魚、鶏をメインに豪華な皿が続しそうな匂いが漂いはじめるころには、もう前菜が並ぶ中国料理独特の賑やかな油の音、それに伴うあの美味

た。ものが。同じような昼食が、別の田舎町で次の日も続いものだ。同じような昼食が、別の田舎町で次の日も続い空腹のわれら日本人は、大ご馳走をがつがつと食べた

「嗚呼、食は広東に在り」、一同つくづく感じ入った。

ばれる。

### 究極のダイエット

野瀬 隆平

をイエットで肝心なのは、消費するカロリーと食べる がしい。特においしいものを目の前に供されると、ついかしい。特においしいものを目の前に供されると、ついかしい。特においしいものを目の前に供されると、ついかしい。特においしいものを目の前に供されると、ついかり取って小さくしてしまえという乱暴な考えが浮かい。そこで意を決し、自らが実験台となり、これを集行が、そこで意を決し、自らが実験台となり、これを集行が、これが結構むつは、できない。そして、その結果は・・・・・。

身に起きた出来事から連想した話なのである。ない。しかし、多少の事実も含んでいる。最近、自分のに付されるであろう。いや、もちろんこれは妄想にすぎ手術をしてくれる医者や病院があるはずがない」と一笑「何を馬鹿なことを言っているのか。そもそも、そんな

を送っていた。何とかこのような状態を保ちたいものだこれまで大病をしたこともなく、健康で充実した日々

でなおさらである。ごく初期の小さなものらしいが、病 果は「白」で、先ずは一安心と胸をなでおろしていた。 念のため、内視鏡で胃の検査をしてもらった。軽い気 持ちで結果を聞きに行ったところ、「胃に小さながんが ありますね。すぐ切除しなければなりません」と、医者 からこともなげに告げられた。ショックである。何の自 がらこともなげに告げられた。ショックであると でなおさらである。ごく初期の小さなものらしいが、病

の判断に委ねられたことがあった。それは、従来どおりの判断に委ねられたことがあった。内視鏡による方法と手術をして取り除くやり方あった。内視鏡による方法と手術をして取り除くやり方あった。内視鏡による方法と手術をして取り除くやり方あった。内視鏡による方法と手術をして取り除くやり方あった。内視鏡による方法と手術をして取り除くやり方あった。大の機能である。さて、次の段階でもう一つ、こちらい、重大な決断ではあるが、迷わず手術を選んだ。悪いところを完全に取り除き、将来に禍根を残したくないとところを完全に取り除き、将来に禍根を残したくないという。

理検査の結果、間違いなくがんであるとのこと。

比較的新しい方法で行うかという選択である。 開腹による手術をするか、 あるいは「腹腔鏡下」 という

た胃の一部をこの穴から取り出すことはできないので、 技術もここまで進歩したのかと感心する。ただ、切除し 必要な処置を行うというものである。なるほど、医療の だされる中の様子を見ながら、機器類を体外から操って 手術に必要な機器類を差し込む。医者はモニターに映し 小さな穴を五箇所あけ、そこから内視鏡や電気メスなど 腹して肉眼で見ながら切除、縫合するのではない。腹に 腹腔鏡下による手術というのは、これまでのように開

に思われた。 はないかという不安はあった。 立された技術とはいえず、それだけリスクも大きいので の回復も早いであろう。ただ一方、日本ではまだ充分確 肉眼で見ながら縫う。うまくゆけば、この方が良いよう 合も、残った部分をそこから体外に引っ張り出し、 傷口は小さいし、 出血も少ないので、 術後 直接 別に四、五センチ腹を切って取り出す。切除後の胃の縫

る。

功。 出 血 一の量も信じられないほど少なく、わずか二十ミ 「腹腔鏡下」を選んだ。その結果、 手術は成

> め、 うな方法であるから回復も早く、手術の翌日から歩き始 に検査で採取された血液のほうがはるかに多い。このよ リ・リットルだったと後で医者から聞いた。手術 十日後にはもう退院して良いという。 の前

ら それだけ楽しみが増えたと前向きにとらえることもでき 量とそれに掛ける時間に注意しなければならない。 の間、間食をとってカロリーを補う必要もある。 病気治療の始まりである。胃が半分になったのであるか いえば面倒だが、食べることが好きなものにとっては しかし、本人にとっては、自宅に戻ってからが本当の 従来どおり食事ができないのは当然である。 一回の 面倒と 当分

は戻らないであろうが、心配しなくて良いと。 六十キロほどになる計算だ。そして、多分そのまま元に って、一割くらい減るという。六十六キロあった体重が さて、体重であるが、医者は手術前に比べ一般的にい

睨みながらの養生が続いている。 果たして六十キロまで下がるのか、 胃が半分になって約二カ月、現在六十三キロである。 毎日、 体重計の針を

#### 未開 拓 **の** 旧椎谷藩駅逓方文書

**7**7 Ш 壽 夫

ていない。 事務については、この『切手研究』における発表以降 本逓信史でも未開拓の研究テーマである状況は、変わ られる。ここで言及されている旧藩で扱っていた駅逓の 長へ特に捺印して贈られたものである」と、 ものは伊勢の津藩の印で、津藩の故藤堂高紹伯爵より会 日本逓信史でも未開拓の研究テーマである。 扱っていたところがある。その組織と規模、制度などは、 二〇〇五年の現在に至るまで、未だに発表例がなく、 **津藩駅逓方』の印影を紹介され、「旧藩で駅逓の事務を** 。 切手研究』 一九七○年一月号の表紙で、三井氏所蔵の 故三井高陽氏が主宰しておられた切手研究会発行の この津藩の 解説してお Н

発行した先觸文書と添觸文書が小生宅に保管されてい 新潟県柏崎市) ところが、この日本逓信史でも数少ない、 の駅逓方が筆者の曾祖父のために実際に 椎谷藩 現

> る。 以下にこれらを御紹介する。

#### 駅逓方発行先觸文書

椎谷藩の駅逓方が明治三年三月十二日

(太陽暦では

印は、 は、 馬継立を禁ず」に基づくものと考えられる。 させるよう発行した先觸文書を左記に示す。この文書に 八七〇年四月十二日)羽田善兵衛 のために、沿道の宿駅に人馬の継立などを前もって準備 椎谷藩公印と駅逓方公印が押捺してあるが、この押 明治元年二月九日付布告「無印鑑無賃銭等にて人 (好昌·筆者曾祖父)

先觸 椎谷藩駅逓方

椎谷藩公印

覚

馬 弐疋

薬相廻し候間宿々無遅滞継送可申候 右は椎谷藩羽田善兵衛小千谷宿より椎谷迄弾

椎谷藩駅逓方

印

三月十二日

越後国小千谷宿より妙法寺宿迄 右宿々問屋中

薬を搬送した際のものである。 た羽田善兵衛が、 これ は戊辰戦争にあって、 戊辰戦争の戦後処理の一環として、 小千谷、妙法寺などはい 新政府 軍側にて活躍 弾

の時代の生き証人であるとも言えるであろう。 状は明治新政府による王政復古が確立しようとする激動

ずれも椎谷とともに戊辰戦争の戦場であった。この先觸

## 駅逓方発行添觸文書

発行した添觸文書を示す。 明治三年九月二日 (太陽暦では一八七〇年九月二十六日 次に、椎谷藩六川地区の駅逓方が羽田善兵衛のために

添觸 権谷藩公印 椎谷藩駅逓方

覚

旧

一人足壱人

越後椎谷まで罷越候条書面之人足入用之節 右は椎谷藩羽田善兵衛今二日信州 六川出立

る。

宿々無遅滞差出可継立者也

椎谷藩 六川詰駅逓方 印

午九月二日

信州浅野宿より越後椎谷迄

右宿々伝馬所

二日関山

これらの文書を発行した藩という制度が存在し、そこ

泊付

三日 |柿崎 四日椎谷着

終わりに

十九日)までのわずか二年のことである。そのためか、 に『駅逓方』という職位が存在した時期は、 究会にて原文書の画像、 はない。 二十四日=太陽暦では一八六九年八月一日)から廃藩置 より藩知事を置いた時点 藩駅逓方発行の文書の存在例が今まで報告されたこと (明治四年七月十四日=太陽暦では一八七一年八月二 なお、本報の詳細は本年一月九日の横浜黒船研 時代背景とともに報告済みであ (椎谷藩の場合は明治二年六月 版籍奉還に

県

## 津波とタミルの悲劇

平尾富男

れ、世界中が自然災害の恐ろしさを改めて思い知らされれ、世界中が自然災害の恐ろしさを改めて思い知らされけ暮れた二○○四年が終わろうとしていた十二月の暮昨年の漢字に「災」の字が選ばれた。それほど災に明

日を追って、欧米の新聞紙上にはTSUNAMIの横文字が頻繁に躍り、イタリアの新聞でも「赤ん坊を産んだばが頻繁に躍り、イタリアの新聞でも「赤ん坊を産んだばが頻繁に躍り、イタリアの新聞でも「赤ん坊を産んだばが頻繁に躍り、イタリアの新聞でも「赤ん坊を産んだばが頻繁に躍り、イタリアの新聞でも「赤ん坊を産んだばが頻繁に躍り、イタリアの新聞でも「赤ん坊を産んだばが頻繁に躍り、イタリアの新聞でも「赤ん坊を産んだばが頻繁に躍り、イタリアの新聞紙上にはTSUNAMIの横文字中んでいる情景まで映し出された。日本が世界有数の津いのでいる情景まで映し出された。日本が世界有数の津いのでいる情景まで映し出された。日本が観光となった。

からである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。しかも、近くの海岸線は内乱で埋められたからである。

訪問と近郊の観光、地元料理の美味しい会食で一日を過続いていたスリランカでは、一時期を除いて非常事態宣言が継続していた。たまたま会社の出張で出掛けたスリランカで、私はその内乱が一九八三年から二○○一年までラ(LTTE)』との内乱が一九八三年から二○○一年までラベエでは、市内のホテルに投宿。翌日は仕事先への表敬いた私は、市内のホテルに投宿。翌日は仕事先への表敬いた私は、市内のホテルに投宿。翌日は仕事先への表敬いた私は、市内のホテルに投宿。翌日は仕事先への表敬いた私は、市内のホテルに投宿。翌日は仕事先への表敬いた私は、市内のホテルに投宿。翌日は仕事との表敬の表示しい会食で一日を過れていた。

人を上回ったという世紀の大津波の様相が明らかになっ

年が明け、

犠牲者総数は日毎に増え続け、

既に十八万

地雷が流出して、立ち入り禁止となってしまった。

り魅せられていたのだ。 ごした。のどかで風光明媚、人情豊かなこの国にすっか

その晩私が食後のウィスキーの酔いに浸りながらホテルの窓から、ぼんやりと暗闇の中のインド洋を眺めていルの窓から、ぼんやりと暗闇の中のインド洋を眺めていれる事件が起きたのだ。翌日早朝、たくさんの人集りで騒然としていたフロントで、昨日まで平和だったこの街に然としていたフロントで、昨日まで平和だったこの街に然としていたフロントで、昨日まで平和だったこの街に然としていたフロントで、昨日まで平和だったこの街に然としていたフロントで、昨日まで平和だったこの街に然としていたフロントで、時日まで平和だったこの街に然としていたフロントで、時日まで平和だったこの街に然としていたでは、数時間苦労の末に繋がった日本大使館への電話によってだった。燻っていた民族抗争が前夜館への電話によってだった。燻っていた民族抗争が前夜館への電話によってだった。塩かり、大きないの窓から、ほんやりと暗闇の中のインド洋を眺めていた。

場を目指したときのことを今でも鮮明に覚えている。ジぐりのタクシーに乗って、夜も明けぬ内に一目散に飛行飛ぶことを知った。そしてホテルに手配してもらったも日間の缶詰め生活の後に、ランカ航空機が香港に向けて

で震えながらこの脱出劇を本気で後悔した。 ば腰を浮かせて自分の運命にしがみつき、私は恐ろしさ座席に伝わる道路の無数のくぼみを尻に感じながら、半する村人たちと、遠くに点々と赤く燃える火事を尻目に。ャングルを切り開いたような未舗装の道の両側にたむろ

今私は、今回の津波報道によって、二十一年昔の事件 今私は、今回の津波報道によって、二十一年昔の事件 などに思いを馳せた。内戦の勃発以来、多くのタミル人 ことに思いを馳せた。内戦の勃発以来、多くのタミル人 た。今度は津波が、肉親や住む場所までも一瞬のうちに た。今度は津波が、肉親や住む場所までも一瞬のうちに かる民族闘争をあざ笑うかのような自然の怒りは、なぜ いる民族闘争をあざ笑うかのような自然の怒りは、なぜ いる民族闘争をあざ笑うかのような自然の怒りは、なぜ

タミルの人々に訪れることを願わずにいられない。として、無益な民族闘争に終止符を打つ日が一日も早くとして、無益な民族闘争に終止符を打つ日が一日も早くだという英国人神父の話を知って、その神父が味わった一連の津波報道の中で、「神は存在するのか」と叫ん

### 少子に挑む

藤岡

豊

やってくる。り、訪れた暖かい春を楽しんでいると、すぐに暑い夏がり、訪れた暖かい春を楽しんでいると、すぐに暑い夏がニューヨークの春は短い。寒かった冬がようやく終わ

わす間柄となっている。ま連絡し合ってはマンハッタンで落ち合い、杯を酌み交ードと会った。ほぼ一年前に彼と知り合って以来、時たーの日曜日、出席したウエストウッドの集会でリチャー

五人目に当たる。 五人目に当たる。 五人目に当たるとの話が出たので驚いた。というのは、彼供が生まれるとの話が出たので驚いた。というのは、彼供が生まれるとの話が出たので驚いた。というのは、彼

た毎日夫と子供たちの面倒をみる奥さんも、さぞ大変な五人も抱えれば、先ずは経済的に問題があるはずだ。ま儀礼上、私はお祝いの言葉を述べた。しかし、子供を

これは今から三十五年も昔のこと。あの五人の子供た半年後に生まれる子供を楽しみにしているのである。ことだろう。ところがリチャードは全く頓着していない。

ちは今は親となって、子供を抱えていることだろう。

今この日本では、財政が悪化し、産業も空洞化が進ん今この日本では、財政が悪化し、産業も空洞化が進んとすれる子供の数は年々減ってはいるが、老人の寿命は依然延びている。従って人口はまだ少し増加してはいる依然延びている。従って人口はまだ少し増加してはいる体然延びている。従って人口はまだ少し増加してはいるに一億人を割り、その後も着実に減っていくという。マメリカの人口は増え続けている。それに比べて、今の日本では、財政が悪化し、産業も空洞化が進ん今この日本では、財政が悪化し、産業も空洞化が進ん今この日本では、財政が悪化し、産業も空洞化が進ん

これらはすべて人口の増減、少子化と密接にかかわってでいる。景気の低迷が続き、年金も破綻をきたしている。

口なのである。

早い話が、いま中学校や高等学校の生徒数が激減しており、このため大学の入学応募者が減少している。またおり、このため大学の入学応募者が減少している。またおり、このため大学の入学応募者が減少している。またおり、このため大学の入学応募者が減少している。またおり、このため大学の入学応募者が減少している。またおり、このため大学の入学応募者が減少している。またおり、このため大学の入学応募者が減少している。またおり、このため大学の入学応募者が減少している。またおり、このため大学の入学応募者が減少してい方法がなくなるのではかなろうか。

の給付も引き下げなければならないし、医療保険も高くずか二人で支える必要があるという。そうなれば、年金お年寄りを支えていたのだが、あと三十年もすれば、わ六十四歳以下の人たちである。かつては六人ほどがこの六十四歳以下の人たちである。かつては六人ほどがこの六十四歳以下の人たちである。かつては六人ほどがこの

高齢者を如何にして優遇するか、ということばかりに重用できるか、これが大きなカギを握ることになる。今は日本が今後成長力を保つには、女性や高齢者をどう活

しないと成り立たないだろう。

有効に活用するかを、真剣に考えるべきである。 点が置かれている。そうではなく、高齢者をいかにして

社員でない女性社員が急増し、半数以上が非正社員だとみたがらないことだろう。その背景は、女性が子供を生る。つまり保育所の整備など、子育てのための支援が全る。つまり保育所の整備など、子育てのための支援が全るのである。また育児休暇制度もほとんどく不足しているのである。また育児休暇制度もほとんどく不足しているのである。また育児休暇制度もほとんどく不足しているのである。また育児休暇制度もほどのが現状だ。今はパート社員や派遣社員といった正

もらいたい。 具体策が検討されているとは思うが、早く実行に移しててや育児休暇制度を拡充するのが先決であろう。すでにてやす児休暇制度を拡充するのが先決であろう。すでに

スを迎えたことだろう。の子供と多数の孫たちに囲まれて、にぎやかなクリスマの子供と多数の孫たちに囲まれて、にぎやかなクリスマいた。すでに七十歳を超えているはずの彼、今年も五人昨年もリチャードからきれいなクリスマスカードが届

いう。

# 自分史―死に方は選べない-

三宅

劭

七十歳で完全に退職後、着る機会がなくなった背広なもらいました。若いつもりでいたのに感無量です。月給を支給してくれる会社のOB会から喜寿の記念品を月給を支給してくれる会社のOB会から喜寿の記念品を昨年七月、七十七歳の誕生日を迎えました。退職して

い師・良い友人に巡り合い、良い会社に入り運良く良い条件を選ぶことが出来ることです。良い学校に入って良就学・就職・結婚は運もありますが、本人の努力でよい史を作成しました。自分史を書きながら気がついたのは、史を作成しました。自分史を書きながら気がついたのは、立の際、約一カ月かけて、百ページ位の自分史を今年この際、約一カ月かけて、百ページ位の自分史を今年

り、思い切って数百冊を処分して空間を作りました。

どは大半処分しましたが、想い出のある書籍の処分は難

しく溜まる一方でした。狭い書斎が足の踏み場もなくな

仕事が出来れば、社会人として充実した人生を送ること

効に使うことのほうがはるかに難しいと思います。くさんあるに超したことはありませんが、儲けるより有最終コースに入った段階では健康が第一です。お金はた者を選ぶかによって人生は大きく左右されます。人生のが出来ます。最も重要なのは配偶者選びで、どんな配偶

私は旧制高校卒業後大学入試に失敗して、白線浪人を

生活での給与所得と同じ位の株式所得がありました。資で、経済成長の波に乗り、四十五年余りのサラリマンて相当のお金をもらい、株式市場の仕組みを学びました。て相当のお金をもらい、株式市場の仕組みを学びました。 経験しました。近くに住んでいた大手証券会社幹部の紹経験しました。近くに住んでいた大手証券会社幹部の紹

おが国は急激な高齢化が進み世界有数の長寿国になりま、 ・増配を続け、業界第一の優良企業になりましたが、 真・音楽会・旅行など、金のかかる趣味を満喫できたの は、白線浪人時代のアルバイトで得た資金とその会社の は、白線浪人時代のアルバイトで得た資金とその会社の は、白線浪人時代のアルバイトで得た資金とその会社の は、白線浪人時代のアルバイトで得た資金とその会社の は、白線浪人時代のアルバイトで得た資金とその会社の は、白線浪人時代のアルバイトで得た資金とその会社の は、白線浪人時代のアルバイトで得た資金とその会社の との出会いでした。 ありません。私が度々訪れているオーストラリア、ニュージーランド、カナダなどに比べると、寝たきりの老人 大変大きなテーマです。十数年前に家を購入したニュー 大変大きなテーマです。十数年前に家を購入したニュー 大変大きなテーマです。十数年前に家を購入したニュー 大変大きなテーマです。十数年前に家を購入したニュー 大変大きなテーマです。十数年前に家を購入したニュー 大変大きなテーマです。一次 が多く、老人が安心して暮らせる公的設備が少なく、費 が多く、老人が安心して暮らせる公的設備が少なく、費 が多く、老人が安心して暮らせる公的設備が少なく、費 が多く、そんが安心して暮らせる公的設備が少なく、費 が多く、そんが安心して暮らせる公的設備が少なく、費 があり、住むことは断念しました。 ましたが、老人がすべて健康で長生きしているわけでは

る有料老人ホームに大金を払って終身入居権を確保しましている親戚・友人が多く、子供の生活を犠牲にして世はている親戚・友人が多く、子供の生活を犠牲にして世にている親戚・友人が多く、子供の生活を犠牲にして世にて体験入居しました。そして二年前に八王子市にある有料老人ホームに大金を払って終身入居権を確保しましている親戚・友人が多く、子供の生活を犠牲にして世して体験入居しました。そして二年前に八王子市にあった。

した。

しかし、高額の入居一時金とマンションの何倍かの管理費を支払っているので、入居すべきかどうか迷っています。買い物・炊事をしない生活は主婦には楽ですが、ます。買い物・炊事をしない生活は主婦には楽ですが、の有料老人ホームは車椅子・ボケ老人になった場合は良いものの、健常者にはどうかと思い、まだ転居していません。万一の場合の保険としての投資になっています。幸い家内も私も健康で、海外旅行を年二一三回、延べ幸い家内も私も健康で、海外旅行を年二一三回、延べっ元気で生活できるのか、死ぬ時期と死に方です。

理想的だと思うのは、九十歳位まで健康で、医者の世理想的だと思うのは、九十歳位まで健康で、医者の世にならず、奇麗なものを見れば美しいと思い、おいしらができて、多少は社会・地域のためになる仕事をして、評論家秋山ちえこさんが言っているように、「ぱった、評論家秋山ちえこさんが言っているように、「ぱった失礼」という状態で人生に別れを告げることです。こと失礼」という状態で人生に別れを告げることです。こと失礼」という状態で人生に別れを告げることです。これな死に方ができるのは、千人や万人に一人かもしれません。この千人万人の仲間入りができるよう今年も楽しく明るく過ごしたいと願っております。

# フィジー見たり聞いたり

吉 嵜 清 巳

能とでも親しくブラ・ブラといって、挨拶をかわすフ 「TICA(国際協力事業団)の現地事務所は、首都スバ 「TICA(国際協力事業団)の現地事務所は、首都スバ でいえることで、町の治安はよいとはいえない。 はいいまない。 にはリゾートホ にはりがし、これはリゾートホ にはいるない。

があり、時々衝突事件が起きる。中国人はがめつくふるがあり、時々衝突事件が起きる。中国人はがみ合いと食堂経営である。一方、フィジス。中国人は食品商いと食堂経営である。一方、フィジス。中国人は食品商いと食堂経営である。一方、フィジンである。残りは四○%のインド人と一○%の中国人がンである。残りは四○%のインド人と一○%の中国人がンである。その半分はフィジアフィジーの人口は八十万である。その半分はフィジアフィジーの人口は八十万である。

匹は放し飼いだ。これでは強盗は建物に入れないだろう。四は防し飼いだ。これでは強盗は建物について、中国国系業者が工事を請け負った。この建物について、中国出ていないのである。日本の役人はどうしているのかっつるで囲み、家は外からよく見える。建物入り口の扉はンスで囲み、家は外からよく見える。建物入り口の扉はンスで囲み、家は外からよく見える。建物入り口の扉はつまで、鉄製扉の外側にもう一つの鉄格子扉がある。ガラス窓は鉄格子で防御し、夜はライトアップして家の外ラス窓は鉄格子で防御し、夜はライトアップして家の外ラス窓は鉄格子で防御し、夜はライトアップして家の外見は明るい。メイドはガードマンを兼ね、大型犬二、中国は明るい。メイドはガードマンを兼ね、大型犬二、中国は明るい。メイドはガードマンを兼ね、大型犬二、中国は明るい。メイドはガードマンを兼ね、大型犬二、中国には放し飼いだ。

治療のため帰国する羽目になった。強奪された。彼は書類を守るため抵抗し大けがをして、けているとき、尾行してきたフィジアンに襲われ、車を一人は、車を運転して帰宅し、下車してフェンス扉を開口にガードマンが頑張る。ここで夕食をしたJICAの口にガードマンが頑張る。ここで夕食をしたJICAの

食堂「なかむら」は、フィジーで働く日本人の情報交換にある。成田から八時間の直行便で着く。この町の大衆フィジーの玄関、ナンデイ空港はビチレブ島の西側

首都スバの「大黒屋」は高級日本料理店である。入り

商売をしていてもあかんわ」と首を横に振る。ずかった」という。「儲かりまっか」に「こんなとこで帰宅途中襲われ、大けがをした。彼は「抵抗したのがまの場となっている。店主のN氏は、売上金を持って車で

JICAシニアボランティアのY氏は首都の警察本部 JICAシニアボランティアのY氏は首都の警察本部 フリス (約三千六百円) で炊事・洗濯・掃除・買い物 広い居間と食堂がある。家主はインド人。家賃は十二万 広い居間と食堂がある。家主はインド人。家賃は十二万 広い居間と食堂がある。家主はインド人。家賃は十二万 広い居間と食堂がある。家主はインド人。家賃は十二万 はい居間と食堂がある。家主はインド人。家賃は十二万 はい居間と食堂がある。家主はインド人。家賃は利づくりでで働く。彼の仕事は三百ほどの島を結ぶ通信網づくりでしている。私と妻は長期滞在させてもらった。

本の若いOLたちはダイエットでがりがりに痩せ、白人サンゴ礁を見に行ったり、クルージングに出かける。日客、日本のツアー客が押し寄せる。人々は水着になっては島の東側より雨の少ない西側と、その沖合に点在してビチレブの面積は四国の半分である。リゾートホテルビチレブの面積は四国の半分である。リゾートホテル

ましい肉体美を競うべきではないのか。たちより見劣りしている。少しは筋トレをやって、

Y夫妻と私らはビチレブ東海岸からモーターボートで 三十分のトンベルワ島にいった。沖からは背の高いヤシの業で葺いたコテージが十軒ある。真水はビチレブからの業で葺いたコテージが十軒ある。真水はビチレブから まって エンジンの発電で室内の電灯は薄暗い。島にはテレビはないし、室の鍵もないのだ。

私らはオーストラリアから来た人たちと一緒になった。若い夫婦は子供を海水プールで遊ばせ、ベビーシッターに頼んで、自らはシュノーケリングを楽しむ。年配の夫婦は、青い空と海、はるか沖合のサンゴ礁に打ち寄の夫婦は、青い空と海、はるか沖合のサンゴ礁に打ち寄回してくれる。子供たちの夕食は六時から、子供を寝かせた後、夫婦はローソク一本の明かりで夕食をとる。自図してくれる。子供たちの夕食は六時から、子供を寝かめたができる。子供を海がなかで夫婦間の会話を楽しむことができる。正に楽気である。島には蚊はいない。

# 急いでどこへ行く 教育改革

小 島 博 志

結果が公表されたかと思ったら、俄然、教育論議が騒が 央教育審議会に学習指導要領の見直しを諮問した。 しくなったね。今年になってついに中山文部科学相が中 たためだ」とか、昨年十二月、二つの国際的な学力調査 の座から落ちた」とか「ゆとり教育で授業時間数が減 A このところ「日本の児童・生徒の学力が世界トップ

定とは朝令暮改といった感じだ。 四月のこと。まだ三、四年しか経たぬのに、もう全面改 など現行学習指導要領が完全実施されたのは二○○二年 学校五日制、総合学習の実施、授業内容の三割削減

は一体、 過ちて改むるに憚ることなかれ、ということか。で 国際調査の日本の結果はどんなだったのか。

ECD(経済協力開発機構)のPISA(学習到達度 くさん並んでいて成績は下がったという印象だ。まず0 別表をご覧下さい。前回調査と比べると、▼印がた

一〇〇三調査からみていくと…

OECDが学力調査をやっているなんて初耳だね。

く力をどれだけ身につけたか、 徴は、二十一世紀の知識・情報社会の中で生涯生きてい 千七百人の高校一年生がテストを受けている。 国・地域の二十七万六千人の生徒が参加した大規模なも 十五歳児を対象に調べている点で、 のだ。わが国では国立教育政策研究所が窓口になり、四 っていないからね。今回の二〇〇三年調査には四十一カ В 確かに一般市民にはなじみがなく、まだ二回しかや 義務教育を終えた段階の 通常の学習到達度調 調査の特

査とはちょっと異なっている。

A なるぼど、社会に出てからの応用力だね。

分野に分かれており、三年ごとに実施している。 В 調査内容は読解力、数学、科学、問題解決能力の 四 0

二〇〇〇年は読解力、今回は数学に重点が置かれた。 В A 読解力の平均点が八位から今回十四位に落ちたね。 平均得点で前回と24点の落差があり、これは参加

問出題され、その正回答率が六五%から三ポイント落ち

国中で最大だった。二回の調査で共通した問題が二十八

-116-

### 学習到達度調査・日本の成績

(平均得点と丸囲み数字は順位)

OECD · PISA調査 (15歳対象)

実施年 読解力 数学 2000年 8522 1)557 2003年 14 4 9 8 6534

₹24

科学 問題解決力 2550 1)548

₹23 IEA-TIMSS調査

実施年 数学 1995年 2581 1999年 5 5 7 9 2003年 5 5 7 0 前回比

9

8

点

で

額

を

出

している

属し、

米

英

仏

独

伊

В

前回比

中学2年生 小学 4 年牛 理科 算数 3567

2554

などが て、  $\mathbf{H}$ 並 本 は N で (14) 4

入るように計算されているというが、さて、どこの国 国の生徒の三分の二が4 得点は全生徒の平均を500点とし、 4547 00点から600点の範 理科

**▼**10 よかったのか? トップは①フ

2553

3543

イ

ンランド

5

4

べさせたり、サハラ砂漠のチャド湖の水位に関する図表

2 4 3 点 8 点 点 2 (3) 韓 4 カ オ ナ 玉 ダ 1 5 ス 5 3

3565

₹2

ン ラ ij シ ユ ア (5) 夕 1 ij ヒ

> とい ①仏 ⑧米で、 った大国 [は参 独伊ロシアはそれ 加し そ

0

以下というから大国

В

完敗といった感じだ。 英は 実施率が国際基準を満たして

ている。これ

はショッ

クだね

O

E

加盟

囲 Ď

内に

が

このうち上がったのは三問題だけで、あとはみな下が

Ŧî. ポ

1

シト

以

 $\mathbf{F}$ 0

差が

0

v,

たの

が

十三

問

あ

0

たが

いないので、分析からは外されている。 В A どんな問題か分からないと、実感がつかみにくい

ね

題はすべて未公開。 きに関するネット上の手紙を読ませて広告との差異を述 ごもっとも。 共通問題が出題されるため、今回 前 回の公開 問題数例をみると、 落 の 書 間

他の分野に話題を移そう。

を読み取らせたり多彩で、

玉

語

0)

問 題とは

味違うね

プだ。 始まった問題解決能力調査は④547点で、 ①シンガポ В 数学は前 科学はフィンランドと同点(1548点) i ル 回 550点と有意差はなく、 日 本がトップ、 今回 は  $\begin{array}{c}
6\\5\\3\\4
\end{array}$ トップグル ①韓国 今回 点。 12香 でも [から 1

前 読解力を除けば他の三分野は一応トップグループに 回 安心だが、 は八位で二位グル 読解力は何位グループになるのか。 1 プとはっきりしているが

港②フィンランドとともにトップグループだそうだ。

誤差の関係らしいが、素人にはよく理解できないよ たが、グループ分けが出来ないので示さなかったという。 今回は明示されていない。国立教育政策研究所に確かめ

のTIMSS(国際数学理科教育調査)に移ろう。 A 小中学生を対象としたIEA (国際教育到達度学会)

平均点552点は横ばい。 平均得点は⑤570点。①シンガポールとは35点も開 いており、とても肩を並べているとはいえない。理科の B まず中学二年の数学。四十六カ国・地域中、日本の

小学四年の場合は?

有意差はない。ところが理科の平均得点は③543点 についで日本は③565点。前回から2点落ちているが、 算数は二十五カ国・地域中、 ①シンガポール②香港

生活科ができてから、その中に吸収されてしまった。 A 小学一、二年の理科は社会科とともに、一九九二年 前回より10点も落ちている。これは問題だね。

活を中央教育審議会に提言した。当然だと思うよ。 日本物理学会など三学会は昨年末いち早く理科の復

ゆとり教育の総合学習では、テーマが幅広く体験重

視なので、体系的な知識が身につきにくく、教える側も

難しいのは分かる気がする。

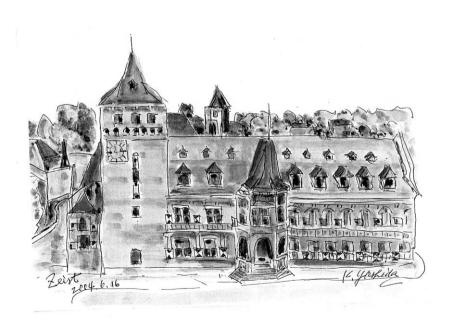
少し見習ってはどうかと言っていた。 学年と幼稚園教師はさらに長く、初等教育課程は実習を このため教員養成に力をいれ、 落ちこぼれをつくらない特別教育など、フィンランドを もある中嶋博さんは、一月のOECD新春講演会で、日 大学名誉教授でフィンランド科学アカデミー外国会員で 含め修士号をとるまでに五、六年かかるそうだ。早稲 せる部分が多く、金曜日は教科の時間割もないという。 しながら授業時間数も少なく、教科内容は現場教師に任 本もすぐ「脱ゆとり」、「授業時間増」と叫ぶだけでなく、 В でもフィンランドの教育は日本と同じ六三制を導入 教育学部を最低四年、低  $\mathbf{H}$ 

も今年一月、東京での講演会で「日本の生徒は数学に対 する興味、関心がOECDのなかで最も低い。学校は無 A OECD 教育局のA・シュライヒャー指標分析課長

機付けが大変重要だ」と述べていた。

B わが人生を振り返ってみても、全く耳の痛い話だね。

駄、人生には役立たないという考えが強い。学習への動



# これよりの一年について

間 真木子

襲った。連日放映の津波の映像はおそろしいばかりで、たが、それを上回る大地震とインド洋の大津波が年末に年であった。颱風・洪水・地震と全国的に痛めつけられ「災の年」という言葉により締めくくられた二〇〇四

地探訪」と三回の吟行を催した。今年もまた幾つかの予より「隅田川のさくら」「新緑の日比谷公園」「谷中の墓外に出て自然の中で作りたいという多くの方の希望にすがの一助として作り続けてゆきたいと思っている。俳句というまことに微力なものながら、生きてゆくよ

定があり、明るく元気のよい作品を期待している。

ない。

それにつけても今年は良い年であれと希わずにはいられ

火恋しウオトカの壜まだ開けずとないのである。というでは、大変地に指らむいわし雲とないのでは、かパシカを買はむと霧の街に出がいかのである。というでスープ熱し石炭匂ふ街に出がいる。というでスープ熱し石炭匂ふ街に出が、ないでは、大変しウオトカの壜まだ開けずい。

石川 素屯

薔薇園や風にのりくるカンツォーネ春立てりみなとみらいへ新メトロ

どのような心境の変化か詳しいことは聞かないことにし何故か俳名として「素屯」を用いられることになった。

息災に過ごせし年を惜しみけり	日の丸のアテネに揚がる終戦日	シュバリエのレコードを聴く巴里祭
いる。「息災の年を惜しみけり」に同感。	い。この明るさは、体調の良さの裏付けではと拝見して	ている。作品の上では一層若々しく、他の追従を許さな

墨堤の水面に枝垂れさくらかな 神宮の森を濡らして春の雨 黄金週間ラグビー定期戦をして 立春といふ語に心膨らめり 青空のラグビー場に御慶かな 大泉 はとても頼もしい。俳句的な景とか言葉ではなく明るく 率直な表現をもって作られるのは何よりのこと。今年は ラグビー関係のお仕事の都合にて、句会への出席が難し 大きく伸びて下さることであろう。 かったのは昔。昨今は早々と来られ、席題に取り組む姿

亀井 弘次 その主人である氏のダンデイな姿が彷彿。「青芝映ゆる 投光器」とこのすっきりとした表現は何よりで「捨てが うほど愛犬が登場する。「赤きベストの犬」とは傑作で、 たき書状」には人生の重みが感じられる。 いつも会話に愛犬のことがあり、俳句の上にも必ずとい

捨てがたき書状の多し年惜しむ 終戦日焼けし生家を忘れ得ず 潮の香のほのかにありて浅蜊めし

グラウンドの青芝映ゆる投光器

初詣赤きベストの犬を連れ

梅若の塚を濡らして花の雨 枯葉舞ふ裂き捨てられし宝くじ 蜻蛉の先立ち行くも信濃なる	日暮里の絵図を手にして秋日和                   	な中には谷中の文化いわし雲 富士山遠し沖にあまたの浅蜊舟 富士山遠し沖にあまたの浅蜊舟 ないふ賞なき一生蕎麦の花
関 谷 裕 彦	岸 本 <b>義</b> 生	北 田 純 一
事ほか幅広い活動にて、国内・海外の作品もあり多彩。に作句のご様子、回を重ねての成果が見えている。お仕前年の半ばより参加されたのであったが、まことに熱心	また、歩いて作る実践の句として結構である。現で、進歩の跡がうかがえる。「日暮里の絵図を手」も「名の木の花もその中に」とは大ぶりな背丈の伸びた表大切に思っている方である。さくらの墨堤を共に行き、大切に思っている方である。さくらの墨堤を共に行き、	同じこと。「蕎麦の花」で締めたよき手腕。二句の明快さは心地よい。「賞なき一生」とは大方みな掲出五句、みなしっかりとした骨格の句である。富士山ない、と思う日はあっても作品にその投影は見られない。一病、それもかなり篤い病いをお持ちとか。顔色がさえ一病、それもかなり篤い病いをお持ちとか。顔色がさえ

で で で が が が が が が が が が が が が が	行きよりも帰りは無口花むくげ 枯野とは言へぬ砂漠を行き行けり はまなすに鰊番屋の影伸びし りまなすに鰊番屋の影伸びし	初夢のマサイの部落訪ねけり彦根城春のしぐれの中にあり
中 村 雅 道	玉 山 和 夫	
企上むを希ふなる で告げたいのである。 中村 雅道 作者の若さへの期待は限りないが、この一年の成長はぐっと大人びた作品となって、自由奔放な若さ溢れるとはっと大人びた作品となって、自由奔放な若さ溢れるとはっと大人びた作品となって、自由奔放な若さ溢れるとはっと大人びた作品となって、自由奔放な若さ溢れるとはっとからが、この一年の成長はぐ	(新屋の影伸びし ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	フリカのマサイ族、とは脱帽のほかはない。「捨て宝くじ」の句に見られる社会性。さらに初夢にア

颱風の端にゐて遅き朝のパン 枯葉鳴る一角獣の像の古り 落葉掻く明日あることを信じゐて すずかけの大樹緑陰深めけり 立春やメタセコイアに鳥の来て

西川

知世

排誌「田」に依り、そこの若き句友との切磋琢磨にてこ

身丈が伸び、柔軟な発想による句の切り口のよさなどな の一年の成長はいちじるしいものがある。それは作品の

ど。すっきりと明るく生き生き、という形容詞を使う喜

び。「明日あることを信じ」てゆきましょう。

-124-

# 二年目の企業OBペンクラブ川柳勉強会

林 正憲

小

なりました。毎回決められた「兼題」の作品を当日発表ら新橋の割烹「森田」に面々が顔を合わせての集まりに当初は投句による会ではじまりましたが、昨年六月か

し、腕を競います。

「それなら、こう作れば察しがつく」というような意見聞いて、「なるほど」と思うこともしばしばあります。を読みきれないことが多く、選句のあと詠み手の説明を川柳は詠み手と読み手の経験が異なると、折角の川柳

さらに二次会で、詠んだ句にまつわる雑談に及ぶと、と共に、参加者はまた一つ知識を増やします。

言に「唇覚り身合にら」で、。それぞれが一遍のエッセイになるようなお話ばかり。流

だから、企業OBペンクラブにとって、川柳の出来不石に「歴戦の勇者たち」です。

今回は、選句点は悪くても、味のある面白い作品を披出来にかかわらず、有用な集まりだと思った次第です。

露します。

(不言)

諺として最適

流行は言ってみるならコピーなり

パテシェと名乗り焼く菓子高く売れ

(微酔)

商品知識が増えました。

見栄はってこけた老女のハイヒール(閏)	新婚も今は懐かし見栄もかれ(昴)	紅灯の宵になまめく猫の声(西貢)	株欄の予想ウソヨと逆に読み(安兵衛)	やっと知る忘れられない恥の価値(しんしん)	恥じらいをどこかに忘れ厚化粧(酔雅)	ドアロックセットしたらばキイが中(井蛙)	なによりも熟女が望む尻エステ(零門)	「猫いない」「馬鹿」と過ぎ行く左褄(だし)	負け犬に愛されている猫肥り(酔深)
オバサマへの警告。	みんなそうなんだよ、家庭円満。	どんな声かが気になります。	裏を実行、儲けます。	格言として覚えておきましょう。	オバサマへの教訓。	オタク老人へ、旅行のときのアドバイス。	どんなエステか興味あり。	子供の頃の花柳界、その後、猫大好きになりました。	そういう女性の生活、知りませんでした。



に終戦、満鉄は消滅。昭和同り京都大学経済学部卒。南満州外 マ・メキシコ名誉領事館事務局長などを歴任。 - 務局長、神奈川県友愛労働信用組合専務理事、ヨ縣務局長、神奈川県友愛労働信用組合専務理事、ヨ縣、満鉄は消滅。昭和同人会、近衛文麿伝記刊行設大学経済学部卒。南満州鉄道(株)入社、応召中 汎 、みずたに・ ひろし 三重県出身。 四 年 五月十八 富山高校、

### 心優しき硬骨漢

石 Ш 正 達

企業OBペンクラブの忘年会で、 昨年(二〇〇三年)十二月、

取られた。二○○四年に入っても 月末となって様子が一変した。 お元気そうに見えた。それが、二 水谷汎さんは元気に乾杯の音頭を 月、二月と、月例会に出席され、

手術翌日には廊下を歩き出して元 奥さまの葉都子さまによれば、

記

注

結果となった。

三月十五日付けで「余寒見舞い」

を戴 悪化して二月末から横浜市大附属 市民医療統合センターに入院して 41 た。 宿痾 の胃 がんが急速に

順調なら来月中旬に退院できる。 (V 、 る。 三月二十二日に開腹手術

みつわが身かな」とあった。

が心に残る。「ぼうふらの浮きつ沈

った。ご回復を待っ 月の月例会で受け取りたい、 悠遊第十一号五冊をリザーブ、五 たが、 残念な とあ

> 気なところを見せていたという。 五月中旬になって肺に水が溜まり

だして、不帰の人となられた。

H

舞い」の文末に記されていた一句 に新しいがんが見つかり、 胃に早期がんが発見された時に始 剤治療を続けられていた。「寒中見 快癒したが、 まったようだ。 がんとの闘いは二○○二年五月、 翌年末には 内視鏡手術により 胃 抗がん の幽 菛

に入られ、 では柔道のインターハイで活躍 代から柔道に打ち込み、 れた。京大に進んでからは新聞 ||念して一九九〇年に出版された がれた。 水谷さんは、木曽福島の 大学新聞の編集に力を 京大新聞の六十五年を 富山高校 中学時

つなどを書かれている。 勧めを断り、満鉄に入ったいきさ当時を回想して、読売新聞入社の

「大空」「大空」「大空」「大空」「終戦はシンガポールの南方第一陸軍病院で迎えられた。主計中で、水谷さんの硬骨漢ぶりが遺中で、水谷さんの硬骨漢ぶりが遺中で、水谷さんの硬骨漢ぶりが遺

のているという召集医師に譲った いていた中国人、朝鮮人などの住いていた中国人、朝鮮人などの住 民に、独断で米一俵ずつ分けてや 民に、独断で米一俵ずつ分けてや 大に、独断で米一俵がか乗船順位を、 高齢の両親が一日も早い帰国を待

りしている。ところが、上級将校

方々を紹介してくださった。

責任者なのだから最後まで勤めな さい」と、きっぱり断る厳しい面 さい」と、きっぱり断る厳しい面

企業OBペンクラブには一九九もお持ちだ。

て、心優しい硬骨の正義漢振りを執筆されている。それを読み通し年の「十一号」まで毎号欠かさずは一九九四年の「創刊号」から昨三年に入会され、この「悠遊」に

銀座七丁目にある満鉄会や役員のれ谷さんに話したところ、親切にれ谷さんに親近感を持っていた。水谷さんに親近感を持っていた。水谷さんに話したところ、親切に水谷さんに話したところ、親切に水谷さんに話したところ、親切に

一昨年の後半から、月例会の帰りはいつも一緒だった。代々木倶 楽部から横浜・金沢区のご自宅へ 操られるのに、JRは混むので、 構浜市営地下鉄の始発駅「あざみ 町」まで、青葉区へ帰る私たちの 町、正義感に満ちたお話を伺った

南町五の四の七に、お孫さん一家なお葉都子さまは小金井市貫井

窺い知ることができる。

とお住まいである。

ご冥福をお祈りする。

### 尽きせぬ話題、 小日山歌集

Ш

さちお

二年一月ですから、交流は極めて OBペンクラブに入会した二○○ 水谷大先輩との初対面は、私が

たいのには訳があります。 つの理由は、水谷氏のサラリ

他の先輩方とともに追悼文を書き 短い期間でした。にもかかわらず、

の満鉄総裁は、私の遠縁にあたる ーマン出発点が、かの南満州鉄道 (満鉄)と知ったことでした。当時

謝野鉄幹夫妻と親交ある歌人官僚 小日山直人です。小日山総裁は与

りました。氏はパソコンはやられ 氏と私の間で、尽きせぬ話題とな でしたから、その歌集などは水谷 ませんでしたが、大へんに筆まめ

> な方で、 る度に、 い歌集や満鉄関連資料を差し上げ いちいち達筆で丁寧な葉 わが家に残る小日山 . の 古

書をくださったものです。

流があったためです。 ルに駐在し、商社の先輩たちと交 陸軍兵器廠要人としてシンガポー いま一つは、氏が太平洋戦争中、

すか。私は生田さん、西木さんほ の数カ月後に出たものです。 ましたよ」というお話は、 か、安宅の駐在員とは親交があり った松田さんのことを知っていま のですね。戦争中の昭南支店長だ あなたは安宅産業におられた 初対面 戦後

でした。生田氏、西木氏ほか、当 阿波丸で遭難したという伝説の人 米潜水艦に沈められた緑十字船 入社の私にとって、松田支店長は、

私らの先達として、貿易業界の要 時 の商社南方駐在員諸氏は、 戦後

にあった上司たちです。 そのような人たちの消息や資料

ていた矢先の訃報でした。 など持ち寄って、水谷先輩ともう 度ゆっくりお話がしたいと思っ

りください。――合掌 水谷さん、どうぞ安らかにお 眠

### 業 0 Bペンクラブの あ ゆ み

企

=平成十六年 (二〇〇四年) II

年 表 (会員への敬称略

月例会 (二十日)

新入会員 = 野瀬隆平

ゲスト講演=加藤弥進彦氏 (日本農業実践学園・名誉学園長)

「農業実習で回ったヨーロッパの農業」

会長新年挨拶

二月例会 (十八日)

新入会員 = 鵜飼直哉

会員講演=鵜飼直哉

「U.S.A. Route 66走破

三月例会 (十七日)

新入会員=吉田 邦彦、 佐藤 穣

年

史

役員人事 (任期 年目・

新体制で改革・前進に臨む)

北田

昌利(再選) 純一(再選)

爽(再選)

副会長

副会長

副会長

(運営委員長

金京

法一(再選)

隆(新任)

平尾 富男(新任) 将陸(新任)

忠雄(再選)

監

事

(事務局長) (IT担当)

新年度の方針 化を目的に、クラブ体質の改革と強化を強力に推し 「基本方針」として、新規会員の確保と活動の活性

会員へのサービス向上と財務の大幅改善を目指す。

進める。

-131-

- 退会会員=佐藤正男
- 会員講演=大泉潤

「ラグビー 世界と日本」

お花見=上野公園 (二十八日)

四月例会 (二十一日)

退会会員=上沢準一、黒澤慎治、西島力、 前田義寛

「川柳あれこれ

会員講演=小林正憲

五月例会 (十九日)

会員講演=「悠遊十一号」合評会

退会会員 = 水谷汎(逝去・合掌)

クラブ自前ホームページ運用開始 URL: http://www.obpen.com

六月例会 (二十三日)

会員講演=榎本喜三郎(今年卒寿を迎えた)

「長生きの秘訣

課題とする。

・会員のIT文化レベルの一層の向上を促進する。

クラブ自前ホームページを立ち上げることを最優先

三、会員数(六十七名) 中に七名の新入会員があった一方で、物故者一名を 二〇〇三年末の会員数は七十七名であった。本年度

· 退会者 = 佐藤正男、上沢準一、黒澤慎治、西島力、 井律、松下洋一、大島義、衛藤甲子郎、 前田義寬、水谷汎(逝去)、石綿清一、折戸常司、福 会員数は六十七名となった。 野島行二、

含め十七名の退会者が出た。従って二〇〇四年末の

· 入会者 = 野瀬隆平、鵜飼直哉、吉田邦彦、 中西淑郎、岡政昭、松方清、今村亮。 佐藤穣、

四 出版・プロジェクト

石綿清一、山縣正靖、立石雄士

(一) 同人誌「悠遊」第十一号が三月十九日に発行さ 本年のクラブ創立十五周年に向けて、記念出版 れた。(編集世話人=小島博志・石川正達) **゙サラリーマンたられば物語」(仮称)を計画** 

その後「団塊の世代へ」に企画を変更した。し

## 七月例会 (二十一日)

- 新入会員 = 石綿清一、山縣正靖
- 会員講演 = 羽田寿夫 **-ペリー来航と黒船開港の紹介**

八月例会(夏休み)

- ホームページ活用集中勉強会
- =三鷹産業会館にて十八名参加 (講師三人を除く)
- 新入会員との懇談会とオリエンテーション
- 新入会員八名・従来会員二十名参加

九月例会(二十二日)

· 会員講演 = 北田純 「体験的先端医療について」

十月例会 (二十一日)

新入会員 = 立石雄士

ゲスト講演=泉三郎氏 (米欧回覧の会・会長)

岩倉使節団、 日本近代化の原点を探る」

> 繰り越して計画続行中。(プロマネ=北田純一) かし出版社との調整が難航し、二〇〇五年度に

 $\equiv$ 電子雑誌「ベストライフ・オンライン」に一月

済・社会の目」および「年金」の新規掲載開始。 フ」を前年に続き掲載。七月より「政治・経 より六月までは「健康」「ビーバ・シニアライ

(プロマネ=大泉潤)

四 同「ナムコポーロ」には、会員有志による作品 世界べからず集」が、好評掲載された。一方

誌のサービスは停止。「世界体験記」の閲覧も で、新サイト構築のため、十二月中旬まで、雑

ネ=西川武彦・松谷隆

停止となったが、新春に再開の予定。(プロマ

£. 村将陸 同「ベストライフ・オンライン」のサークルホ ページと併用することとした。(プロマネ=中 ームページを「BL掲示板」と改称し、ホーム

(七)同人誌「悠遊」第十二号は二〇〇五年三月発行 (六)月刊誌『Fuji Airways Guide』の旅行記欄 寄稿を継続中。(プロマネ=都甲昌利) への

## 十一月例会 (二十二日)

会員講演=中村爽、古川幸雄 それぞれの「闘病克服の記

### 十二月例会(十六日)

、大島義、衛藤甲子郎、 退会会員=石綿清一、折戸常司、福井律、松下洋 昭、松方清、今村亮 野島行二、中西淑郎、 岡政

ゲスト講演=「日米学生会議」

の若い現役大学生

五、ミーティング・勉強会

予定。(編集世話人=小島博志、

石川 正 達

(一)「小説研究会」(プロマネ=石川正達、小林正憲)

玉山和夫) 英国版「ビルマ・キャンペーン」の翻訳版の

頼。小林・玉山・八木会員の新作について協議 出版を目指し、東京ライターズバンクに斡旋依

(二)「英語を読もう会」(プロマネ=村田孝四郎)

発足以来四年目を迎え、会員の勉強の場とし

て定着した。時事英語の講読を通じ、読解力向

上と国際事情の理解に努めた。

小説を勉強会の場で音読発表する。出席者全員 「何でも書こう会」(プロマネ=新山章一 八〇〇字の文字制限にて、エッセイ・超短編

郎

強会は、参加人数もますます増加して発展中。 で自由闊達に批評し合う楽しい文章力向上の勉

四 「サロン21」 (プロマネ=金京法一) アメリカは帝国か」、「イラク問題の底流」、 「2004年世界と日本」のテーマから始め、

六ヵ国協議の地政学」で北朝鮮問題を巡る周

-134-

<u>F</u>. た。メールのみならず、六月に立ち上がったク 「IT勉強会」(プロマネ=中村将陸、松谷隆) 本年末、IT登録会員は全会員の八割を超え

挙」「テロリズムの動向」等を自由に討議した。

| 「核開発と六カ国協議」 「アメリカ大統領選

「二○○四年の回顧」として「参院選と小泉政

の個別の利害関係を考え、最後十二月は

辺国

基礎的勉強も続行。さらには「三鷹PC教室」 これに対応するため、毎月一回パソコン操作の 経験した。 じてのウェブ投稿の場で、ペン活動の広がりを 外的にもエッセイ・コラム及び会員写真館を通 ーラム形式の交流の場が構築された。更には対 ラブのホームページを通して、会員相互のフォ 〔世話人=三宅劭〕での有志によるブロードバ

実技も継続して勉強した。

ンド、インターネット・サイトへのアクセスの

云

俳句教室(世話人=中村将陸) 心な研鑽が続けられた。六月より月例歳時記の 平間真木子先生の指導のもとに会員相互の熱

自前ホームページへの掲載も開始した。

(七) 川柳勉強会(宗匠=小林正憲、世話人=平尾富

男

六月より新橋の割烹「森田」にて月例会を開

小林宗匠による講評と指導のもとに研鑽中。 き、出席者相互で和気藹々と選句・句評を行い、

六、会員ニュース ・事務局の事情により、本年度は割愛。来年度からは

弋 役員人事 公平な年史掲載を図る。 の書き込みと事務局へのメール・郵送連絡を含め)、 会員からの自発的な申告を中心に(ホームページへ

改革・前進に励む。 念場の来年度も継続され、 任期満了に向けて更なる 十二月末で現役員の一年目が終了し、クラブ運営正

副会長 会長

北田

副会長 副会長 理 事

(運営委員長)

金京 昌利

-136-

まとめ

度。印刷出版業界は一部の超ベストセラー本に集中

新しい道を求めて若返りした新理事体制の初年

する一方で、全般的には本年も低迷が続いた。

事 (事務局長 (IT担当)

富男

版等の将来的可能性を探ることとなろう。 の活動の場を印刷媒体だけに頼らず、作品の電子出 する機運も芽生えた。二〇〇五年度以降からクラブ 必要性があることを認識させられた一年であった。 り方と目的に対して、会員の総意を改めて問い直す 時代の変革に伴い、「企業OBペンクラブ」の在 一方、会員の中からクラブ独自の電子出版を模索 た。来年度以降も一層の電子雑誌媒体への掲載拡大

作品「世界べからず集」の電子掲載の実績を果たし 「ナムコポーロ」誌に、会員の国際経験を生かした フ」誌に複数の会員作品の長期連載を継続、更には 当クラブとしては、今年も電子雑誌「ベストライ

を目指す。

### 執筆者名簿 (五十音順)

氏 名	(カッコ内は本名)	出身会社	生 年
芦刈 克	あしかり まさる	住友生命 ニッコン	1931
阿部 洋己	あべ ひろき	キリンビバレッジ	1937
安藤 晃二	あんどう てるつぐ	三菱商事	1940
石川 正達	いしかわ まささと	毎日新聞社	1921
今川 確郎	いまがわ かくろう	兼松	1926
岩崎洋一郎	いわさき よういちろう	三菱レイヨン	1929
上原 利夫	うえはら としお	住友商事	1934
鵜飼 直哉	うかい なおや	富士通	1937
榎本喜三郎	えのもと きさぶろう	三井物産 三井船舶	1914
遠藤 俊也	えんどう としや	東京銀行 丸紅	1924
大泉 潤	おおいずみ じゅん	三菱化学	1936
大塚 滋	おおつか しげる	国鉄	1929
大野 昰	おおの ただし	三井物産	1933
大庭 定男	おおば さだお	三井物産	1922
大平 忠	おおひら ただし	三菱化学	1938
亀井 弘次	かめい こうじ	キリンビール	1928
岸本 義生	きしもと よしお	兼松	1927
北田 純一	きただ すみかず	三菱商事	1928
金京 法一	きんきょう ほういち	三菱商事 三菱総研	1933
黒崎 昭二	くろさき しょうじ	新日鉄	1927
小島 博志	こじま ひろし	毎日新聞社	1931
小林 正憲	こばやし まさのり	大和毛織 国際工機	1930
杉浦 右藏	すぎうら ゆうぞう	NTT 三菱電線工業	1932
杉山 修一	すぎやま しゅういち	東芝	1930
関谷 裕彦	せきや ひろひこ	ローヤル・ネト゛ロイト゛・ラインス゛	1932
高橋 孝蔵	たかはし こうぞう	丸紅 松竹	1936
多田 修	ただ おさむ	横河電機	1929
立石 雄士	たていし ゆうじ	キリンビール	1942
玉山 和夫	たまやま かずお	通産省 日英協会	1919
都甲 昌利	とこう まさとし	日本航空	1933
中川路 明	なかかわじ あきら	ダイセル化学工業	1929
中洲 靖雄	なかす やすお	三菱レイヨン	1927
中村 爽	なかむら そう	日本工営	1933

氏 名	(カッコ内は本名)	出 身 会 社	生 年
中村 将陸	なかむら まさみち	富士通	1936
新山章一郎	にいやま しょういちろう	在日米海軍基地統合人事部	1930
西川 武彦	にしかわ たけひこ	日本航空	1937
野瀬 隆平	のせ りゅうへい	石川島播磨重工業	1938
羽田 寿夫	はねだ ひさお	三菱重工 YKF動力エネルギ技術研	1940
平尾 富男	ひらお とみお	キヤノン	1942
平間真木子	ひらま まきこ	日本機械輸入協会	1925
藤岡 豊	ふじおか ゆたか	三菱商事	1932
古川さちお(幸雄)	ふるかわ さちお	石川島播磨	1932
松浦 武弘	まつうら たけひろ	伊藤忠商事	1939
松谷隆	まつたに たかし	富士通	1940
三宅	みやけ たかし	信越化学	1927
村田孝四郎	むらた こうしろう	新日鉄	1934
森田 茂	もりた しげる	出光興産	1930
八木 大介	やぎ だいすけ	三菱商事	1926
山縣 正靖 吉嵜 清巳	やまがた   まさやす   よしざき   きよみ	三菱銀行	1937
吉嵜 清巳 吉田 邦彦	よしささ さょみ  よしだ くにひこ	関西ペイント	1925
百田 ガタ 山内めぐみ	ゃまのうち めぐみ	安田生命 企業OBペンクラブ事務局	1938 1955
川内のくみ	やまのりら めくみ	正未UDハマクラノ事務向	1900
	I		1

る。 年記念の第十一 のことだけに、願ってもない電話だった。 ていたので、これ以上お願いしかねていた矢先 送ってもらっていた。 話をもらった。 てもらい、 二月 ひ読んでもらいたい杉山修一さんの原稿があ 今から送りたい 中旬、 今度も「四谷の階段」を表紙用にと 北田 号では表紙の絵もカットも描 杉山画伯にはクラブ創立 純一会長 が、 かねて闘病中とうかがっ 間に合うか から「会員皆さんに とい 十五 う電 周

まれ 四十八編の寄稿があった。カットは新会員の山 月 縣 たため、そこで中断している。 励ましの言葉を織り交ぜた名文である。 ように客観的な目で記録、 んとの微笑ましい触れ合い、奥さんの心を打 正靖 たのに、春を前に不帰の人になられた。合掌。 今号には特集二十六編、 プロジェクト「団塊の世代へ」に投稿され 「思いがけない難病」という、涙なしでは読 ないような治療経過を、 吉田邦彦両画伯のご協力を頂いた。 その間若い看護婦さ 自由二十二編、 あたかも第三者の 続編を期待して 昨年 合計 应

編集世話人

小島博志 石川正達

> 事 務

Ш

丙

この事務局だよりを書くのも三回目となりました。三 涓から

年の間に世の中のIT化と同様に企業OBペンクラブの

幕開けいたしました。前進を続ける会員の皆さまの が思い出されます。心よりご冥福をお祈りいたします。 容が多く、毎回聴講生気分で聴いております。 まいました。 皆さまの後ろからドタバタついていっている有り様です。 に立てるよう精進いたしたいと思っております。 なられた水谷汎さまもよく質問しておられて、 深く拝聴させていただき、 きな変化でした。わが家のパソコンもついに買い替え、 のお知らせがパソコンで閲覧できるようになったのは大 ホーム・ページも昨年から本格的となり、 ユーモアを交えての質問は、ご自身の実体験に満ちた内 企業OBペンクラブの二〇〇五年は賑やかな新年会で また昨年の月例会講演は多種多彩な内容で、 講演者への質問タイムも楽しく、皆さまの 事務の手が思わず止まってし 月例会報など そのお姿 毎回興味 昨年亡く お役